

## 付属資料

S 1	質問紙集計結果及び基本指標 .....	55
S 2	質問紙（英語、タイ語） .....	71
S 3	UBISDの現状と修了生／所属先企業管理者による評価 .....	98
S 4	現在のタイにおける職業訓練を取り巻く環境 .....	118

1950

1951

1952

1953

1954

## S 1. 1 質問紙集計結果 (1)

### 技術協力のインパクト調査フェーズII 集計結果 (1)

調査対象者：UBISD修了生

回答者：105名 (向上訓練、特別訓練、移動式訓練修了生を含む)

うち、養成訓練修了生 92名

〔ウボン地域 (東北タイ南部地域、ウボン・ラチャタニ周辺) 54名  
バンコク地域 (バンコク及びその周辺地域) (\*1) 38名

ことわりがない限り、数値は人数を、括弧 ( ) 内の数値はパーセンテージを表す。

また、n : サンプル数

mean : 平均

SD : 標準偏差 - [ ]内の数値 - である。

#### A. あなたが受講したUBISDの職業訓練の種類について

##### 1. あなたが受講したUBISDの訓練コースはどれですか。

養成訓練のみ ----- 81, 向上訓練のみ ----- 7, 両方 ----- 11  
移動式訓練サイトでの回答者 ----- 6

(以降は、移動式訓練サイトでの回答者を除き、養成訓練を受講した者の回答結果)

##### 2. あなたがUBISDの職業訓練を受けたのはいつからですか。 (n = 92)

1989 (2532)	-----	5 ( 5.4)	1990 (2533)	-----	6 ( 6.5)
1991 (2534)	-----	9 ( 9.8)	1992 (2535)	-----	21 (22.8)
1993 (2536)	-----	31 (33.7)	1994 (2537)	-----	19 (20.7)
1995 (2538)	-----	1 ( 1.1)			

##### 3. 受講した学科はどの学科ですか。 (n = 92)

	(全体)	(ウボン)	(バンコク)
機械系	----- 18 (19.6)	8 ( 8.7)	10 (10.9)
自動車系	----- 40 (43.5)	33 (35.9)	7 ( 7.6)
電気・電子系	----- 20 (21.7)	10 (10.9)	10 (10.9)
建築系	----- 14 (15.2)	3 ( 3.3)	11 (12.0)

##### 4. UBISDの訓練を受けるために、あなたあるいはあなたの家族、親族から支払った費用 (例えば、本の購入費、交通費、寮費、食費など) は、在学期間中の総額でいくらぐらいですか。 n = 86 mean 12804 (bahts) (\*2) SD [4891]

##### 5. あなたはどこからUBISDに通っていましたか。 (n = 92)

	(全体)	(ウボン)	(バンコク)
自宅から通っていた	----- 54 (58.7)	42 (45.7)	12 (13.0)
寮から通っていた	----- 22 (23.9)	9 ( 9.8)	13 (14.1)
親類・友人宅から通っていた	----- 16 (17.4)	3 ( 3.3)	13 (14.1)

(\*1) バンコク (Bangkok)、バンコク近接 5 県 (Vicinity of Bangkok --- Nakhon Phatom, Nonthaburi, Pathum Thani, Samut Prakan and Samut Sakhon) に、Phra Nakhon Si Ayutthaya, Chachoengsao を加えた。

(\*2) 6 カ月コースの修了生にかかる費用は、10 カ月コースの修了生の費用に換算した。

B. あなたがUBISDの職業訓練を受講した理由について

UBISDのコースを受講した理由として、以下の項目はどのくらいよくあてはまりますか。

	1 まあ あって は くま ない	2 まあ ま り は ま ない	3 い あ く て ら は か ま る	4 か あ な て り は ま る	5 非 あ 常 て に は ま る	全体 n mean [ SD ]	ウボン mean [ SD ]	BKK mean [ SD ]	
仕事に必要な知識を身につけるため	0 (0.0)	2 (2.2)	1 (1.1)	25 (27.8)	62 (68.9)	90 4.63 [0.63]	4.60 [0.72]	4.68 [0.47]	
仕事に必要な技能を身につけるため	1 (1.1)	2 (2.2)	1 (1.1)	36 (40.0)	50 (55.6)	90 4.47 [0.74]	4.56 [0.54]	4.34 [0.94]	
良い仕事を得るため	3 (3.3)	3 (3.3)	5 (5.6)	45 (50.0)	34 (37.8)	90 4.16 [0.92]	4.37 [0.79]	3.87 [1.02]	** (*1)
社会的な評価を高めるため	2 (2.2)	7 (7.8)	15 (16.7)	36 (40.0)	30 (33.3)	90 3.94 [1.01]	3.98 [1.04]	3.89 [0.98]	
高い給料を得るため	6 (6.7)	14 (15.6)	18 (20.0)	39 (43.3)	13 (14.4)	90 3.43 [1.12]	3.44 [1.19]	3.42 [1.03]	
高い地位につくため	7 (7.8)	18 (20.0)	20 (22.2)	35 (38.9)	10 (11.1)	90 3.26 [1.14]	3.42 [0.98]	3.03 [1.30]	
仕事がなかったから	19 (21.1)	17 (18.9)	13 (14.4)	28 (31.1)	13 (14.4)	90 2.99 [1.39]	3.33 [1.35]	2.53 [1.33]	**
家族・親類にすすめられて	28 (30.8)	19 (20.9)	3 (3.3)	21 (23.1)	20 (22.0)	91 2.85 [1.60]	2.98 [1.65]	2.66 [1.53]	
学校の先生にすすめられて	51 (56.0)	13 (14.3)	7 (7.7)	16 (17.6)	4 (4.4)	91 2.00 [1.32]	2.00 [1.30]	2.00 [1.38]	
会社の上司にすすめられて	65 (71.4)	6 (6.6)	9 (9.9)	7 (7.7)	4 (4.4)	91 1.67 [1.19]	1.92 [1.31]	1.32 [0.90]	**

C. UBISDの訓練について

1. UBISDの訓練をどのようにお考えですか。

	1 か 短 な す り ぎ た	2 や 短 や す ぎ た	3 適 当 あ で た	4 や 長 や す ぎ た	5 か 長 な す り ぎ た	全体 n mean [ SD ]	ウボン mean [ SD ]	BKK mean [ SD ]	
UBISDにおける 教室での授業の期間は	9 (9.9)	52 (57.1)	13 (14.3)	15 (16.5)	2 (2.2)	91 2.44 [0.96]	2.38 [0.86]	2.53 [1.08]	
UBISDにおける 機械を使った訓練の期間は	10 (11.0)	37 (40.7)	11 (12.1)	26 (28.6)	7 (7.7)	91 2.81 [1.19]	2.64 [1.18]	3.05 [1.18]	
企業における実習の期間は	9 (9.9)	41 (45.1)	24 (26.4)	15 (16.5)	2 (2.2)	91 2.56 [0.96]	2.40 [0.91]	2.79 [0.99]	*

(\*1) \* 危険率5%で有意, \*\* 危険率1%で有意。(以下同じ)

	1 全く 思わ ない	2 あ ま 思 り わ そ な う い	3 ど ち 言 ら え と な も い	4 い く そ ら う か 思 う	5 か な そ り う 思 う	全体 n mean [ SD ]	ウボン mean [ SD ]	BKK mean [ SD ]
UBISDにおける教室での授業は わかりやすかった	3 ( 3.3)	13 (14.3)	15 (16.5)	49 (53.8)	11 (12.1)	91 3.57 [0.99]	3.55 [1.03]	3.61 [0.95]
UBISDにおける機械を使った 訓練はわかりやすかった	0 ( 0.0)	7 ( 7.7)	11 (12.1)	54 (59.3)	19 (20.9)	91 3.93 [0.80]	3.92 [0.85]	3.95 [0.73]
指導員の教え方は わかりやすかった	0 ( 0.0)	2 ( 2.2)	16 (17.6)	51 (56.0)	22 (24.2)	91 4.02 [0.71]	4.02 [0.64]	4.03 [0.82]
教科書・マニュアルなどの教材は わかりやすかった	0 ( 0.0)	5 ( 5.5)	9 ( 9.9)	44 (48.4)	33 (36.3)	91 4.15 [0.82]	4.09 [0.81]	4.24 [0.82]
UBISDの機械等の設備は 十分に揃っていた	3 ( 3.3)	12 (13.2)	7 ( 7.7)	34 (37.4)	35 (38.5)	91 3.95 [1.14]	3.83 [1.12]	4.11 [1.16]
UBISDにおける教室で受けた授業の 内容は、現在役に立っている	1 ( 1.1)	4 ( 4.4)	7 ( 7.7)	51 (56.0)	28 (30.8)	91 4.11 [0.81]	4.23 [0.67]	3.95 [0.96]
UBISDにおける機械を使った訓練の 内容は、現在役に立っている	0 ( 0.0)	7 ( 7.7)	8 ( 8.8)	33 (36.3)	43 (47.3)	91 4.23 [0.91]	4.45 [0.67]	3.92 [1.10]
企業における現場実習の内容は 現在役に立っている	0 ( 0.0)	4 ( 4.4)	6 ( 6.6)	40 (44.0)	41 (45.1)	91 4.30 [0.78]	4.45 [0.64]	4.08 [0.91]
他の人にもこのUBISDの訓練を すすめたい	3 ( 3.3)	8 ( 8.8)	17 (18.7)	43 (47.3)	20 (22.0)	91 3.76 [1.00]	3.92 [0.85]	3.53 [1.16]

2. UBISDの訓練内容のレベルは、受講前にあなたが望んでいた技術のレベルよりも高かったですか、それとも低かったですか。

	1	2	3	4	5	(全体)	(ウボン)	(バンコク)
1 低かった	4					92	54	38
2 やや低かった	16					3.36	3.52	3.13
3 同じくらいであった	27					[1.05]	[1.06]	[1.02]
4 やや高かった	33							
5 高かった	12							

3. UBISDの訓練内容のレベルは、あなたの仕事で使っている技術のレベルよりも高いですか、それとも低いですか。

	1	2	3	4	5	(全体)	(ウボン)	(バンコク)
1 低い	6					92	54	38
2 やや低い	27					3.11	3.31	2.82 *
3 同じくらいである	18					[1.12]	[1.08]	[1.14]
4 やや高い	33							
5 高い	8							

4. UBISDの訓練内容のレベルは、あなたと同じ職場で同じ仕事をしている他の労働者の持つ技術のレベルよりも高いですか、それとも低いですか。

	1	2	3	4	5	(全体)	(ウボン)	(バンコク)
1 低い	6					92	54	38
2 やや低い	16					3.41	3.57	3.18
3 同じくらいである	21					[1.17]	[1.14]	[1.18]
4 やや高い	32							
5 高い	17							

D. UBISDで習得した技術の移転についてうかがいます。

1. あなたはUBISDの授業・訓練内容を、どの程度習得できましたか。

				(全体)	(ウボン)	(バンコク)	
1	ほとんど習得できなかった (0~20%)	----	1 (1.1)	n	92	54	38
2	あまり習得できなかった (21~40%)	----	4 (4.3)	mean	3.91	3.94	3.87
3	半分ぐらい習得できた (41~60%)	----	15 (16.3)	SD	[0.79]	[0.83]	[0.74]
4	大体習得できた (61~80%)	----	54 (58.7)				
5	ほとんど習得できた (81~100%)	----	18 (19.6)				

2. 今、あなたが仕事で使っている専門知識・技能は、どの情報源から得たものですか。

- 1 ほとんどその情報源から得た知識はない (0~20%)
- 2 あまりその情報源から得た知識はない (21~40%)
- 3 半分ぐらいがその情報源から得た知識である (41~60%)
- 4 大体がその情報源から得た知識である (61~80%)
- 5 ほとんどがその情報源から得た知識である (81~100%)

	1	2	3	4	5	全体 n mean [ SD ]	ウボン mean [ SD ]	BKK mean [ SD ]
UBISDの授業・訓練から	2 (2.2)	20 (21.7)	24 (26.1)	26 (28.3)	20 (21.7)	92 3.46 [1.12]	3.50 [1.15]	3.39 [1.10]
職場の上司・同僚から	10 (10.9)	25 (27.2)	29 (31.5)	18 (19.6)	10 (10.9)	92 2.92 [1.16]	2.85 [1.09]	3.03 [1.26]
専門書などの本から自分で学んで	4 (4.3)	30 (32.6)	36 (39.1)	16 (17.4)	6 (6.5)	92 2.89 [0.97]	2.78 [0.98]	3.05 [0.93]
所属企業で提供される研修から (UBISDを除く)	17 (18.7)	22 (24.2)	28 (30.8)	12 (13.2)	12 (13.2)	91 2.78 [1.27]	2.94 [1.35]	2.55 [1.13]
UBISD以外の学校の授業から	20 (21.7)	27 (29.3)	26 (28.3)	15 (16.3)	4 (4.3)	92 2.52 [1.13]	2.54 [1.21]	2.50 [1.03]

3. あなたは、あなたが持っている技術を、どのくらい部下や同僚に教えていますか。

				(全体)	(ウボン)	(バンコク)	
1	ほとんど教えていない (0~20%)	----	6 (6.5)	n	92	54	38
2	あまり教えていない (21~40%)	----	15 (16.3)	mean	3.28	3.35	3.18
3	半分ぐらい教えている (41~60%)	----	31 (33.7)	SD	[1.10]	[0.99]	[1.25]
4	大体は教えている (61~80%)	----	27 (29.3)				
5	ほとんど教えている (81~100%)	----	13 (14.1)				

4. 質問3で答えた、あなたが部下や同僚に教えている技術のなかに、UBISDであなたが習得した技術はどのくらい含まれていますか。

				(全体)	(ウボン)	(バンコク)	
1	ほとんどが他の場所で習得した技術 (UBISD 0~20%)	----	8 (8.8)	n	91	53	38
2	大体が他の場所で習得した技術 (UBISD 21~40%)	----	18 (19.8)	mean	3.13	3.23	3.00
3	約半分がUBISDで習得した技術 (UBISD 41~60%)	----	29 (31.9)	SD	[1.13]	[1.14]	[1.12]
4	大体がUBISDで習得した技術 (UBISD 61~80%)	----	26 (28.6)				
5	ほとんどがUBISDで習得した技術 (UBISD 81~100%)	----	10 (11.0)				

5. あなたの部下や同僚は、あなたが教えた技術をどのくらい習得できていると思いますか。

	( % )					
1 ほとんど習得できていない ( 0 ~ 20% )	8	( 8.7 )	(全体)	(ウボン)	(バンコク)	
2 あまり習得できていない ( 21 ~ 40% )	18	( 19.6 )	n	92	54	38
3 半分ぐらい習得できている ( 41 ~ 60% )	22	( 23.9 )	mean	3.18	3.41	2.87
4 大体習得できている ( 61 ~ 80% )	37	( 40.2 )	SD	[ 1.11 ]	[ 0.94 ]	[ 1.26 ]
5 ほとんど習得できている ( 81 ~ 100% )	7	( 7.6 )				

E. UBISD訓練の効果についてうかがいます。

UBISDの訓練を受けたことによって、以下に挙げる項目に効果はありましたか。

	1 全 く思 わな い	2 あ ま り思 わな い	3 ど ち言 らえ な い	4 い くそ らう か思 う	5 か なそ りう 思 う	全体 n mean [ SD ]	ウボン mean [ SD ]	BKK mean [ SD ]	
友人が増えた	1 ( 1.2 )	1 ( 1.2 )	11 ( 12.9 )	39 ( 45.9 )	33 ( 38.8 )	85 4.20 [ 0.80 ]	4.33 [ 0.69 ]	4.03 [ 0.90 ]	
仕事に必要な知識が身についた	3 ( 3.5 )	4 ( 4.7 )	3 ( 3.5 )	41 ( 47.7 )	35 ( 40.7 )	86 4.17 [ 0.96 ]	4.49 [ 0.68 ]	3.76 [ 1.12 ]	**
仕事に必要な技能が身についた	2 ( 2.3 )	6 ( 7.0 )	5 ( 5.8 )	40 ( 46.5 )	33 ( 38.4 )	86 4.12 [ 0.96 ]	4.41 [ 0.67 ]	3.73 [ 1.15 ]	**
早く職業につくことができた	0 ( 0.0 )	4 ( 4.8 )	13 ( 15.5 )	38 ( 45.2 )	29 ( 34.5 )	84 4.10 [ 0.83 ]	4.25 [ 0.73 ]	3.89 [ 0.92 ]	
新しい機械に対応できた	1 ( 1.2 )	9 ( 10.6 )	7 ( 8.2 )	33 ( 38.8 )	35 ( 41.2 )	85 4.08 [ 1.01 ]	4.25 [ 0.89 ]	3.86 [ 1.13 ]	
自分の所属する職場の 生産性を高めた	2 ( 2.3 )	7 ( 8.1 )	12 ( 14.0 )	35 ( 40.7 )	30 ( 34.9 )	86 3.98 [ 1.02 ]	4.22 [ 0.80 ]	3.65 [ 1.18 ]	*
規則・規律に従うようになった	0 ( 0.0 )	7 ( 8.2 )	13 ( 15.3 )	41 ( 48.2 )	24 ( 28.2 )	85 3.96 [ 0.88 ]	4.25 [ 0.70 ]	3.59 [ 0.96 ]	**
良い職業につくことができた	2 ( 2.4 )	6 ( 7.1 )	10 ( 11.9 )	41 ( 48.8 )	25 ( 29.8 )	84 3.96 [ 0.96 ]	4.27 [ 0.61 ]	3.56 [ 1.18 ]	**
同僚や部下の仕事意欲・ 規律を高めた	0 ( 0.0 )	6 ( 7.1 )	14 ( 16.5 )	44 ( 51.8 )	21 ( 24.7 )	85 3.94 [ 0.84 ]	4.17 [ 0.75 ]	3.65 [ 0.85 ]	**
仕事に意欲的に 取り組むようになった	1 ( 1.2 )	4 ( 4.7 )	14 ( 16.3 )	50 ( 58.1 )	17 ( 19.8 )	86 3.91 [ 0.81 ]	4.08 [ 0.73 ]	3.68 [ 0.85 ]	*
重要な仕事を与えられた	2 ( 2.3 )	9 ( 10.5 )	6 ( 7.0 )	48 ( 55.8 )	21 ( 24.4 )	86 3.90 [ 0.97 ]	3.90 [ 0.94 ]	3.89 [ 1.02 ]	
同僚や部下に自分の持つ技術を 教えることができた	3 ( 3.5 )	14 ( 16.3 )	15 ( 17.4 )	36 ( 41.9 )	18 ( 20.9 )	86 3.60 [ 1.10 ]	3.92 [ 0.91 ]	3.19 [ 1.20 ]	**
企業の発展に役立った	3 ( 3.5 )	9 ( 10.5 )	28 ( 32.6 )	32 ( 37.2 )	14 ( 16.3 )	86 3.52 [ 1.00 ]	3.78 [ 0.80 ]	3.19 [ 1.15 ]	*

	1 全く 思わ ない	2 あ ま 思 り わ そ な う い	3 ど ち 言 え と な も い	4 い く そ ら う か 思 う	5 か な そ ら う 思 う	全体 n mean [ SD ]	ウボン mean [ SD ]	BKK mean [ SD ]
上司から高く評価された	4 ( 4.7)	9 (10.5)	26 (30.2)	34 (39.5)	13 (15.1)	86 3.50 [1.03]	3.53 [1.10]	3.46 [0.93]
職を失う危険性が減った	3 ( 3.5)	8 ( 9.3)	32 (37.2)	30 (34.9)	13 (15.1)	86 3.49 [0.98]	3.49 [1.00]	3.49 [0.96]
同僚・部下から高く評価された	4 ( 4.7)	10 (11.6)	27 (31.4)	34 (39.5)	11 (12.8)	86 3.44 [1.01]	3.63 [0.93]	3.19 [1.08]
高い地位につく可能性が増えた	10 (11.6)	17 (19.8)	26 (30.2)	21 (24.4)	12 (14.0)	86 3.09 [1.21]	3.41 [1.17]	2.68 [1.16] **
高い給料を得ることができた	12 (14.0)	22 (25.6)	11 (12.8)	30 (34.9)	11 (12.8)	86 3.07 [1.30]	3.35 [1.18]	2.70 [1.37] *

F. 現在の、あなた自身の状況についてうかがいます。

1. 主として働いている企業からの、あなたの現在の  
ひと月あたりの平均収入はいくらですか。  
(税金を含み、賞与、手当を含む年収を12で割った値)

	(全体)	(ウボン)	(バンコク)
n	77	44	33
mean	4442	4107	4889 ** (bahts)
SD	[1337]	[1515]	[897.3]

(→ 表参照)

あなたがUBISDで職業訓練を受けなかったとします。

3. そのとき、あなたは今何をしていると思いますか。

	(全体)	(ウボン)	(バンコク)
1 今よりも良い仕事についている -----	22 (23.9)	15 (16.3)	7 (7.6)
2 今と同じ仕事についている -----	37 (40.2)	19 (20.7)	18 (19.6)
3 今よりも悪い仕事についている -----	26 (28.3)	16 (17.4)	10 (10.9)
4 決まった仕事についていない -----	7 (7.6)	4 (4.4)	3 (3.3)

4. そのとき、今ひと月あたりにいくらの賃金を  
得ていると思いますか。

	(全体)	(ウボン)	(バンコク)
n	75	41	34
mean	3714	3289	4225 ** (bahts)
SD	[1531]	[1543]	[1371]

(→ 表参照)

G. あなた自身のことについてうかがいます。

1. 性別は

男	92 (100%)	女	0 (0%)
---	-----------	---	--------

2. 年齢は

16 - 18歳	18 (19.6)	19 - 20歳	21 (22.8)
21 - 22歳	27 (29.3)	23 - 24歳	10 (10.9)
25 - 26歳	10 (10.9)	27 - 28歳	5 (5.4)
29 - 30歳	1 (1.1)		



3. UBISDでの訓練を受ける前に、最後に卒業された学校は

職業高校卒	-----	12 (13.0)	普通高校卒	-----	25 (27.2)
中学校卒	-----	41 (44.6)	小学校卒	-----	14 (15.2)

4. あなたの出身地は

Ubonrachathani	72 (78.3)	Surin	-----	5 (5.4)	Srisaket	-----	4 (4.3)	
Mukdahan	-----	0 (0.0)	Yasothon	-----	4 (4.3)	Buriram	-----	1 (1.1)
Korat	-----	1 (1.1)	Roi-et	-----	3 (3.3)	その他	-----	2 (2.2)

5. あなたが主に働いている企業の種類は

製造業	-----	22 (23.9)	修理・整備業	---	50 (54.3)
販売業	-----	3 (3.3)	設備工事	-----	13 (14.1)
建築	-----	2 (2.2)	その他	-----	2 (2.2)
(印刷業 - 1, インストラクター - 1)					

6. その職種は

自動車・運輸機械・関連部品	-----	42 (45.7)
機械・鉄工	-----	16 (17.4)
電気機器	-----	15 (16.3)
電気・ガス・水道	-----	1 (1.1)
木工	-----	5 (5.4)
ガラス・サッシ	-----	12 (13.0)
印刷	-----	1 (1.1)

7. その企業の所在地は

Ubonrachathani	51 (55.4)	Surin	-----	0 (0.0)	Srisaket	-----	0 (0.0)	
Mukdahan	-----	0 (0.0)	Yasothon	-----	0 (0.0)	Buriram	-----	1 (1.1)
Korat	-----	0 (0.0)	Roi-et	-----	2 (2.2)			

その他 ----- 38 (41.3)

(BKK & Vicinity of BKK	-----	32 (34.8)	Ayuthaya	-----	4 (4.3)
(Chachoengsao	-----	2 (2.2)			

8. その企業の従業員数は

1~5人	-----	8 (8.9)	6~10人	-----	7 (7.8)
11~50人	-----	18 (20.0)	51~100人	-----	24 (26.7)
101~500人	-----	22 (24.4)	501~1,000人	---	9 (10.0)
1,001人以上	---	2 (2.2)			

9. あなたの現在の職種及び地位は

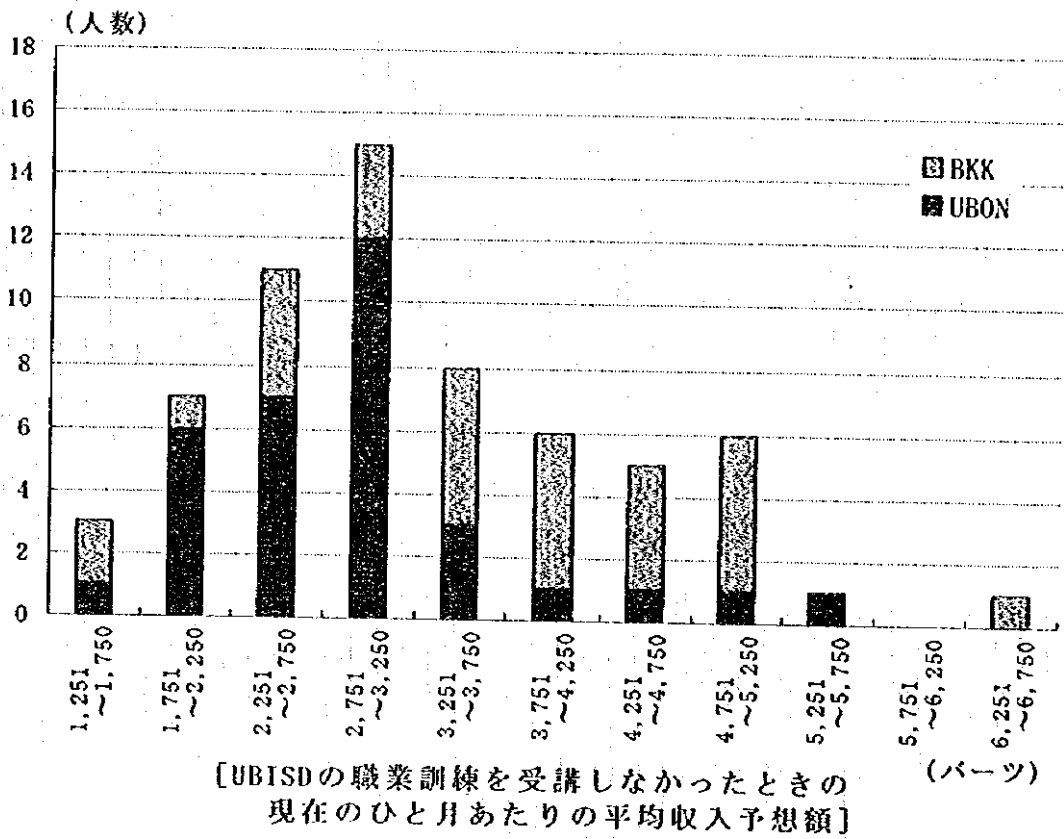
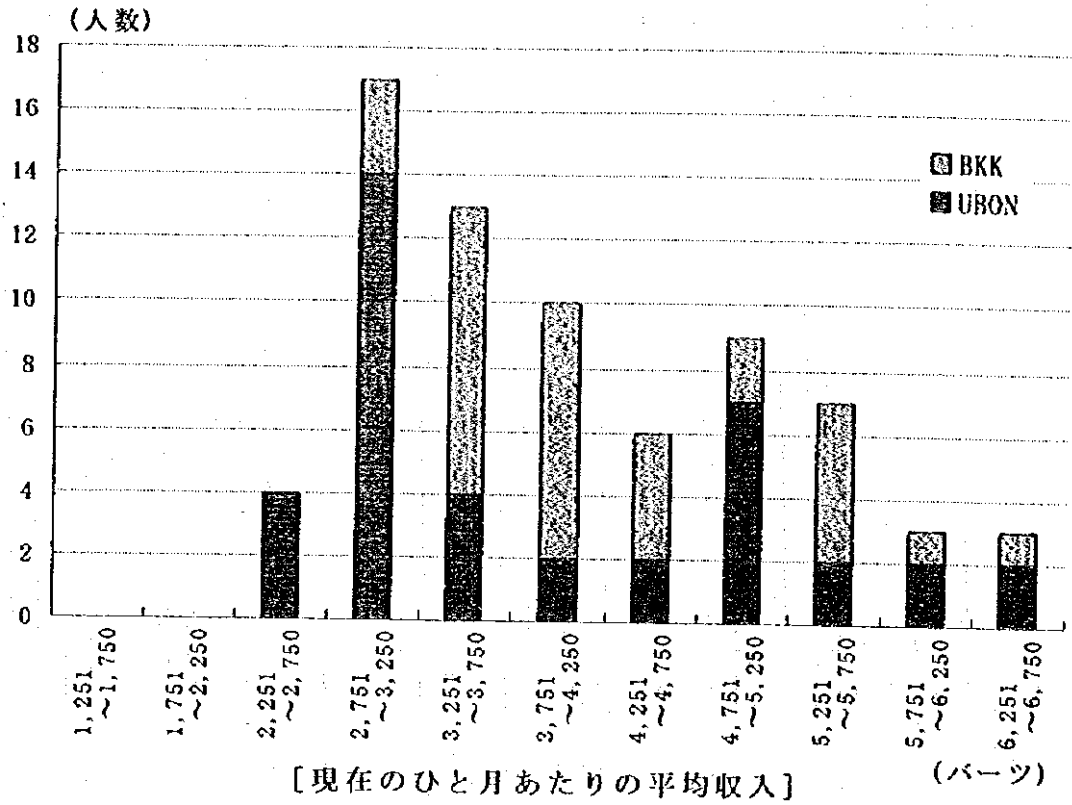
一般労働者	-----	44 (48.4)	技能労働者	-----	27 (29.7)
技術者	-----	9 (9.9)	現場主任	-----	9 (9.9)
部門長	-----	0 (0.0)	それ以上の管理者	---	0 (0.0)
自営	-----	0 (0.0)	その他	-----	2 (2.2)
(インストラクター - 2)					

11. 現在の職について、どれくらい怪めますか

1年未満	-----	27 (30.7)	1~2年	-----	33 (37.5)	n	92
2~3年	-----	14 (15.9)	3~4年	-----	5 (5.7)	mean	2.20
4~5年	-----	4 (4.5)	5年以上	-----	5 (5.7)	SD	(0.89)

12. 学んだ技術の種類と、あなたが就いている職業は同じですか。

	(全体)	(ウボン)	(バンコク)	
YES	-----	69 (75.0)	47 (51.1)	22 (23.9)
NO	-----	23 (25.0)	7 (7.6)	16 (17.4)



(注) 2つの表ともウボンとバンコクとの賃金格差を補正済み

## S 1. 2 質問紙集計結果 (2)

### 技術協力のインパクト調査フェーズII 集計結果 (2)

調査対象者：UBISD修了生の所属企業管理者

回答者：24名 [ウボン地域 (東北タイ南部地域、ウボン・ラチャタニ周辺) 15名  
バンコク地域 (バンコク及びその周辺地域) (注) 9名]

UBISDの修了生は、他の従業員と比べてどのような面が優れているとお考えですか。

	1 全 く思 そわ うな い	2 あ ま思 りわ そな うい	3 ど ち言 らえ とな もい	4 い くそ らう か思 う	5 か なそ りう 思 う	全体 n mean [ SD ]	ウボン mean [ SD ]	BKK mean [ SD ]
素直である	0 (0.0)	1 (4.2)	3 (12.5)	11 (45.8)	9 (37.5)	24 4.17 [0.82]	4.40 [0.74]	3.78 [0.83]
作業計画を守る	1 (4.2)	1 (4.2)	4 (16.7)	12 (50.0)	6 (25.0)	24 3.88 [0.99]	4.07 [1.10]	3.56 [0.73]
協調性がある	1 (4.2)	1 (4.2)	5 (20.8)	10 (41.7)	7 (29.2)	24 3.88 [1.03]	4.13 [1.13]	3.44 [0.73]
作業場での規則・規律を守る	2 (8.3)	0 (0.0)	3 (12.5)	14 (58.3)	5 (20.8)	24 3.83 [1.05]	3.93 [0.96]	3.67 [1.22]
重要な仕事を 遂行することができる	1 (4.2)	1 (4.2)	4 (16.7)	15 (62.5)	3 (12.5)	24 3.75 [0.90]	4.00 [0.76]	3.33 [1.00]
仕事の呑み込みが早い	1 (4.2)	2 (8.3)	3 (12.5)	14 (58.3)	4 (16.7)	24 3.75 [0.99]	3.73 [1.10]	3.78 [0.83]
企業の発展に役立っている	1 (4.2)	2 (8.3)	3 (12.5)	14 (58.3)	4 (16.7)	24 3.75 [0.99]	3.80 [1.15]	3.67 [0.71]
努力家である	0 (0.0)	2 (8.3)	9 (37.5)	7 (29.2)	6 (25.0)	24 3.71 [0.95]	3.93 [0.96]	3.33 [0.87]
機転がきく	0 (0.0)	1 (4.2)	6 (25.0)	16 (66.7)	1 (4.2)	24 3.71 [0.62]	3.73 [0.59]	3.67 [0.71]
基礎的な技能が身についている	0 (0.0)	1 (4.2)	8 (33.3)	13 (54.2)	2 (8.3)	24 3.67 [0.70]	3.53 [0.74]	3.89 [0.60]
無断欠勤・遅刻・早退が少ない	2 (8.3)	1 (4.2)	6 (25.0)	9 (37.5)	6 (25.0)	24 3.67 [1.17]	3.73 [1.33]	3.56 [0.88]
職場の生産性を向上させている	1 (4.2)	2 (8.3)	6 (25.0)	11 (45.8)	4 (16.7)	24 3.63 [1.01]	3.60 [1.18]	3.67 [0.71]
仕事に意欲的に取り組む	2 (8.3)	0 (0.0)	6 (25.0)	14 (58.3)	2 (8.3)	24 3.58 [0.97]	3.53 [0.92]	3.67 [1.12]

(注) バンコク (Bangkok)、バンコク近接5県 (Vicinity of Bangkok --- Nakhon Phatom, Nonthaburi, Pathum Thani, Samut Prakan and Samut Sakhon) に、Phra Nakhon Si Ayutthaya, Chachoengsao を加えた。

(注) \* 危険率5%で有意, \*\* 危険率1%で有意。

	1 全 く思 そわ うな い	2 あ ま思 りわ そな うい	3 ど ち言 らえ とな い	4 い くそ らう か思 う	5 か なそ りう 思 う	全体 n mean [ SD ]	ウボン mean [ SD ]	BKK mean [ SD ]
責任感が強い	1 (4.2)	3 (12.5)	7 (29.2)	7 (29.2)	6 (25.0)	24 3.58 [1.14]	3.73 [1.33]	3.33 [0.71]
最近の技術進歩に対応できる	1 (4.2)	1 (4.2)	9 (37.5)	11 (45.8)	2 (8.3)	24 3.50 [0.88]	3.60 [0.99]	3.33 [0.71]
仕事を全体的に よく理解できている	1 (4.2)	2 (8.3)	7 (29.2)	12 (50.0)	2 (8.3)	24 3.50 [0.93]	3.53 [1.06]	3.44 [0.73]
自己管理能力が優れている	1 (4.2)	1 (4.2)	7 (29.2)	15 (62.5)	0 (0.0)	24 3.50 [0.78]	3.53 [0.92]	3.44 [0.53]
同僚や部下の仕事意欲・ 規律を高める	0 (0.0)	1 (4.2)	11 (45.8)	11 (45.8)	1 (4.2)	24 3.50 [0.66]	3.67 [0.62]	3.22 [0.67]
基礎的な知識が身についている	0 (0.0)	2 (8.3)	10 (41.7)	11 (45.8)	1 (4.2)	24 3.46 [0.72]	3.27 [0.59]	3.78 [0.83]
決断力がある	0 (0.0)	1 (4.2)	12 (50.0)	10 (41.7)	1 (4.2)	24 3.46 [0.66]	3.53 [0.74]	3.33 [0.50]
同僚や部下に技術を良く教える	0 (0.0)	2 (8.3)	11 (45.8)	9 (37.5)	2 (8.3)	24 3.46 [0.78]	3.53 [0.83]	3.33 [0.71]
集中力がある	1 (4.2)	2 (8.3)	9 (37.5)	10 (41.7)	2 (8.3)	24 3.42 [0.93]	3.53 [1.06]	3.22 [0.67]
統率力がある	1 (4.2)	1 (4.2)	14 (58.3)	5 (20.8)	3 (12.5)	24 3.33 [0.92]	3.27 [1.03]	3.44 [0.73]
高度な知識が身についている	0 (0.0)	3 (12.5)	12 (50.0)	8 (33.3)	1 (4.2)	24 3.29 [0.75]	3.33 [0.82]	3.22 [0.67]
高度な技能が身についている	0 (0.0)	2 (8.3)	14 (58.3)	7 (29.2)	1 (4.2)	24 3.29 [0.69]	3.27 [0.59]	3.33 [0.87]
他者管理能力が優れている	1 (4.2)	2 (8.3)	11 (45.8)	9 (37.5)	1 (4.2)	24 3.29 [0.86]	3.27 [0.88]	3.33 [0.87]

### S 1. 3 質問紙集計結果 (3)

#### 技術協力のインパクト調査フェーズII 集計結果 (3)

調査対象者：ISD指導員

回答者：49名

1. あなたはNISDの研修を受講したことがありますか。  
 複数回受講した経験のある方は、受講した回数も記入して下さい。

YES	---	43 (87.8)	----- (回数)	1回	---	14 (33.3)		
NO	---	6 (12.2)		2回	---	14 (33.3)	n	43
				3回	---	5 (11.9)	mean	2.43
				4回	---	4 (9.5)	SD	[1.56]
				5回	---	1 (2.4)		
				6回	---	4 (9.5)		

2. 今、あなたが仕事で使っている専門知識・技能は、どの情報源から得たものですか。

- 1 --- まったくその情報源から得た知識はない (0%)  
 2 --- ほとんどその情報源から得た知識はない  
 3 --- あまりその情報源から得た知識はない  
 4 --- 半分ぐらいがその情報源から得た知識である (50%)  
 5 --- 大体がその情報源から得た知識である  
 6 --- ほとんどがその情報源から得た知識である  
 7 --- すべてがその情報源から得た知識である (100%)  
 (a)

	1	2	3	4	5	6	7	n	mean	[SD]
(3) 指導員になる前の 学校の授業から	3 (6.1)	1 (2.0)	4 (8.2)	15 (30.6)	11 (22.4)	10 (20.4)	5 (10.2)	49	4.63	[1.52]
(2) (1)以外の専門書から	0 (0.0)	2 (4.1)	9 (18.4)	16 (32.7)	12 (24.5)	6 (12.2)	4 (8.2)	49	4.47	[1.28]
(8) 企業から	6 (12.5)	7 (14.6)	5 (10.4)	11 (22.9)	10 (20.8)	8 (16.7)	1 (2.1)	48	3.83	[1.71]
(1) 与えられた教科書・ 訓練用マニュアルから	2 (4.1)	5 (10.2)	12 (24.5)	19 (38.8)	6 (12.2)	4 (8.2)	1 (2.0)	49	3.78	[1.28]
(7) 同僚から	1 (2.0)	8 (16.3)	17 (34.7)	12 (24.5)	7 (14.3)	2 (4.1)	2 (4.1)	49	3.61	[1.32]
(4) NISDで行われた研修から	4 (8.2)	12 (24.5)	14 (28.6)	12 (24.5)	3 (6.1)	4 (8.2)	0 (0.0)	49	3.20	[1.34]
(5) NISD以外のタイ国内での 研修から	13 (26.5)	11 (22.4)	10 (20.4)	9 (18.4)	4 (8.2)	1 (2.0)	1 (2.0)	49	2.73	[1.51]
(6) 海外研修から (a)	30 (61.2)	2 (4.1)	4 (8.2)	6 (12.2)	4 (8.2)	2 (4.1)	1 (2.0)	49	2.22	[1.76]

その他の回答： 経験 ----- 6    教育機関 ----- 1  
 専門家 ----- 4    兵隊訓練 ----- 1  
 自己学習 ----- 3    テレビ番組 ----- 1

(a) 簡単のため、選択肢の数字を実際の質問紙と逆順にしている場合がある  
 (b) 「(6)海外研修から」には、専門家について回答した者も含まれていると推測される。

3. 今、あなたが仕事で使っている指導技法は、どの情報源から得たものですか。

- 1 --- まったくその情報源から得た知識はない (0%)
- 2 --- ほとんどその情報源から得た知識はない
- 3 --- あまりその情報源から得た知識はない
- 4 --- 半分ぐらいがその情報源から得た知識である (50%)
- 5 --- 大体がその情報源から得た知識である
- 6 --- ほとんどがその情報源から得た知識である
- 7 --- すべてがその情報源から得た知識である (100%)

	1	2	3	4	5	6	7	n	mean [SD]
(2) (1)以外の専門書から	1 (2.0)	2 (4.1)	11 (22.4)	17 (34.7)	11 (22.4)	6 (12.2)	1 (2.0)	49	4.16 [1.21]
(1) 与えられた教科書・ 訓練用マニュアルから	1 (2.0)	7 (14.3)	10 (20.4)	12 (24.5)	10 (20.4)	7 (14.3)	2 (4.1)	49	4.06 [1.46]
(3) 指導員になる前の 学校の授業から	5 (10.2)	5 (10.2)	9 (18.4)	9 (18.4)	12 (24.5)	6 (12.2)	3 (6.1)	49	3.98 [1.69]
(8) 企業から	6 (12.2)	5 (10.2)	12 (24.5)	10 (20.4)	12 (24.5)	3 (6.1)	1 (2.0)	49	3.61 [1.53]
(4) NISDで行われた研修から	4 (8.2)	7 (14.3)	15 (30.6)	8 (16.3)	14 (28.6)	0 (0.0)	1 (2.0)	49	3.51 [1.37]
(7) 同僚から	1 (2.1)	11 (22.9)	17 (35.4)	10 (20.8)	6 (12.5)	2 (4.2)	1 (2.1)	48	3.40 [1.27]
(5) NISD以外のタイ国内での 研修から	16 (33.3)	11 (22.9)	11 (22.9)	3 (6.3)	7 (14.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	48	2.46 [1.40]
(6) 海外研修から <sup>(*)</sup>	23 (47.9)	4 (8.3)	7 (14.6)	7 (14.6)	3 (6.3)	1 (2.1)	3 (6.3)	48	2.54 [1.86]

その他の回答： 経験 ----- 6    他の政府機関 ----- 1  
 専門家 ----- 3    自己学習 ----- 1  
 テレビ番組 ----- 2

4. 【NISDで研修を受けた経験のある回答者に限定】

NISDで受けた研修の内容は、あなたが行う授業にどの程度役に立っていますか。

- 1 まったく役に立っていない ----- 1 (2.4)
  - 2 あまり役に立っていない ----- 4 (9.5)
  - 3 どちらとも言えない ----- 3 (7.1)
  - 4 やや役に立っている ----- 18 (42.9)
  - 5 かなり役に立っている ----- 16 (38.1)
- n        42  
 mean    4.05  
 SD      [1.03]

5. あなたの生徒は、あなたが教えた内容をどの程度習得できていると思いますか。

- 1 ほとんど習得できていない (0~20%) ----- 0 (0.0)
  - 2 あまり習得できていない (20~40%) ----- 0 (0.0)
  - 3 半分ぐらい習得できている (40~60%) ----- 9 (18.4)
  - 4 大体習得できている (60~80%) ----- 30 (61.2)
  - 5 ほとんど習得できている (80~100%) ----- 10 (20.4)
- n        49  
 mean    4.02  
 SD      [0.63]

(\*) 「(6)海外研修から」には、専門家について回答した者も含まれていると推測される。

6. あなたは、あなたが持っている技術をどの程度同僚に教えていますか。

1	ほとんど教えていない	(0~20%)	-----	4	(8.2)		
2	あまり教えていない	(20~40%)	-----	12	(24.5)	n	49
3	半分ぐらい教えている	(40~60%)	-----	17	(34.7)	mean	3.02
4	大体は教えている	(60~80%)	-----	11	(22.4)	SD	[1.11]
5	ほとんど教えている	(80~100%)	-----	5	(10.2)		

7. あなた自身のことについてうかがいます。

(1) 性別は                    男 ----- 48 (98.0)                    女 ----- 1 (2.0)

(2) 年齢は    21~25歳 ----- 3 (6.3)                    26~30歳 ----- 2 (4.2)  
                   31~35歳 ----- 15 (31.3)                    36~40歳 ----- 11 (22.9)                    n                    48  
                   41~45歳 ----- 8 (16.7)                    46~50歳 ----- 5 (10.4)                    mean                39.4  
                   51~55歳 ----- 2 (4.2)                    56~60歳 ----- 2 (4.2)                    SD                    [8.21]

(3) 最後に卒業された学校は

短大・大学 ----- 33 (67.3)                    職業高校 ----- 11 (22.4)  
                   普通高校 ----- 3 (6.1)                    中学校 ----- 2 (4.1)

(4) 教科は    自動車 ----- 9 (18.4)                    機械 ----- 17 (34.7)  
                   電気・電子 ----- 12 (24.5)                    建築 ----- 10 (20.4)  
                   その他(dress-making) --- 1 (2.0)

(5) 就業形態は    政府職員 ----- 10 (20.8)                    一般職員 ----- 38 (79.2)

## S 1. 4 質問紙集計結果 (4)

### 技術協力のインパクト調査フェーズII 集計結果 (4)

調査対象者：NISD指導員

回答者 : 7名

NISDの訓練に参加する指導員について、どのようにお考えですか。

	1 全 く思 そわ うな い	2 あ ま思 りわ そな うい	3 ど ち首 らえ とな もい	4 い くそ らう か思 う	5 か なそ りう 思 う	n mean [ SD ]
NISDの訓練に参加する指導員は、						
(1) 基礎的な知識が身につけている	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (71.4)	2 (28.6)	7 4.29 [0.49]
(2) 高度な知識が身につけている	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (57.1)	3 (42.9)	7 4.43 [0.53]
(3) 基礎的な技能が身につけている	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (57.1)	3 (42.9)	7 4.43 [0.53]
(4) 高度な技能が身につけている	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	2 (28.6)	4 (57.1)	7 4.43 [0.79]
(5) 最近の技術進歩に対応できている	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	3 (42.9)	3 (42.9)	7 4.29 [0.76]
(6) 仕事を全体的に良く理解している	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (28.6)	4 (57.1)	1 (14.3)	7 3.86 [0.69]
(7) 訓練に意欲的に取り組んでいる	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (28.6)	4 (57.1)	1 (14.3)	7 3.86 [0.69]
NISDの訓練は、						
(8) 基礎的な知識を身につけさせる	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	3 (42.9)	3 (42.9)	7 4.14 [1.07]
(9) 高度な知識を身につけさせる	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (57.1)	3 (42.9)	7 4.43 [0.53]
(10) 基礎的な技能を身につけさせる	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	4 (57.1)	2 (28.6)	7 4.00 [1.00]
(11) 高度な技能を身につけさせる	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	4 (57.1)	2 (28.6)	7 4.14 [0.69]
(12) 最近の技術進歩に対応できるようにする	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (71.4)	2 (28.6)	7 4.29 [0.49]
(13) 仕事を全体的に良く理解させる	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	6 (85.7)	0 (0.0)	7 3.86 [0.38]
(14) 指導技法を身につけさせる	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	4 (57.1)	2 (28.6)	7 4.00 [1.00]
(15) 彼らの生徒へと訓練内容が伝えられる	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	4 (57.1)	2 (28.6)	7 4.14 [0.69]
(16) 同僚や部下へと訓練内容が伝えられる	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (57.1)	2 (28.6)	1 (14.3)	7 3.57 [0.79]



## S 1. 5 基本指標

集計結果を判断するための参考に、本調査の対象地域であるタイ東北部及びUBISD修了生の就職先であるバンコクの主要指標を以下に掲載する。

### 主要指標

	全 国	バンコク	タイ東北部
人口(1994) (人)	59,095,419	5,584,226	20,542,381
人口密度(1994) (人/km <sup>2</sup> )	115	3,568	122
人口増加率(1993-1994)	1.3%	0.2%	1.8%
労働力人口(1993.8) (*1) (人)	32,845,400	3,450,800	11,672,100
就労者人口(1993.8) (*1) (人)	32,152,600	3,395,800	11,361,800
農業従事者人口(1993.8) (*1) (人)	18,294,600	51,700	9,057,900
G R P (1993) (100万バーツ)	3,168,339.0	1,348,704.2	337,236.5
一人あたりGDP(1993) (バーツ)	51,082	208,455	16,818

(\*1) 13才以上人口に対して (1993.8)

Alpha Research Co., Ltd. and Manager Information Services Co., Ltd (1995)  
Office of the Prime Minister, National Statistical Office (1993)

### 就学率

	1981	1989	1990	1991	1992
就学前教育	14.12%	34.95%	35.98%	38.09%	39.30%
小 学 校	97.00%	93.63%	93.82%	93.72%	92.58%
中 学 校	35.22%	34.40%	37.19%	41.43%	46.82%
高 校	25.83%	22.73%	22.54%	23.64%	25.29%
大 学	5.43%	7.97%	8.58%	9.98%	20.52% (*

(\* 公開大学含む)

平田(1995)より抜粋

学歴構成(\*1)

地域 \ 学歴	小学未満	小学	中学	高校	大学以上	小+中	~中学
全 国	57.3%	24.4%	6.8%	5.2%	6.2%	31.2%	88.5%
バンコク	36.2%	15.4%	12.6%	14.3%	21.0%	28.0%	64.2%
タイ東北部	58.4%	31.4%	4.5%	2.4%	3.2%	35.9%	91.3%

(\*1) 13才以上人口に対して (1993.8)

Office of the Prime Minister, National Statistical Office(1993).より作成

失業率 (1992.5~1993.2)

1992 May (Round 2)

地域 \ 学歴	小学未満	小学	中学	高校	大学以上	全体	小+中
全 国	9.1%	17.1%	6.5%	8.2%	4.0%	10.5%	14.7%
バンコク	1.3%	2.2%	3.1%	3.2%	2.4%	2.2%	2.6%
タイ東北部	14.1%	26.0%	13.4%	15.4%	6.3%	17.8%	24.5%

1992 Aug. (Round 3) - 農繁期 -

地域 \ 学歴	小学未満	小学	中学	高校	大学以上	全体	小+中
全 国	1.1%	1.7%	2.4%	3.6%	3.1%	1.6%	1.8%
バンコク	1.1%	2.8%	2.2%	2.2%	1.9%	1.8%	2.5%
タイ東北部	0.8%	1.0%	1.9%	4.5%	3.9%	1.1%	1.1%

1993 Feb. (Round 1) - 農閑期 -

地域 \ 学歴	小学未満	小学	中学	高校	大学以上	全体	小+中
全 国	6.4%	13.1%	5.6%	3.6%	2.7%	7.7%	11.5%
バンコク	1.0%	2.1%	1.8%	2.0%	1.7%	1.6%	2.0%
タイ東北部	10.8%	21.4%	13.8%	8.3%	5.9%	14.2%	20.5%

Office of the Prime Minister, National Statistical Office (199ba,1992c,1993)

## S 2 質問紙 (掲載順)

### 英語版

UBISD修了生用

UBISD修了生の所属先企業管理者用

地域 ISD (UBISD、KISD) 指導員用

NISD指導員用

### タイ語版

UBISD修了生用

UBISD修了生の所属先企業管理者用

地域 ISD (UBISD、KISD) 指導員用

NISD指導員用

**Questionnaire Survey The Impact Analysis of Technical Assistance - Phase II -**  
(The Ubonratchathani Institute for Skill Development Project)

**A Request for Your Cooperation:**

**1. Objective**

The Ubonratchathani Institute for Skill Development was established in 1988, by the government of Thailand with financial assistance from Japan. A technical cooperation project was implemented between Thailand and Japan, which was designed to enhance the Thai government's effort to develop skilled manpower in the lower north-eastern region of Thailand by improving and strengthening the regional vocational training system including skill training for the unemployed youths and thus improving employment opportunities.

This questionnaire survey aims to assess the impact of the Ubonratchathani Institute for Skill Development Project on human resource development in Thailand and on the basis of such information, to contribute to the improvement of the quality of future assistance of Japan in the area of human resource development.

**2. Survey respondents**

- Questionnaire 1: Ex-participants of UBISD's pre-employment training programmes in the areas of auto-mobil, machinery and electric/electronic
- Questionnaire 2: Instructor of ISDs ( KUSD and UBISD )

**3. Processing of the survey results and confidentiality**

The survey is to be carried out on an anonymous basis. There is no way in which data can be traced to a particular individual. While the final results will, in line with the objective stated above, publicize information concerning the type of course work, year of graduation and other specified data provided by respondents, it will appear in compiled form only and not as it appears on the completed questionnaire forms.

**4. Filling in the questionnaires**

- 1) Unless otherwise stated, you are asked to choose one answer from the responses provided.  
\* Please check (✓) your answer in the box (□) if such a box is provided.  
\* Please circle (○) an appropriate number if several numbers are provided in line for your answer.
- 2) When you have to answer with a specific figure, please round up or down the figure to the nearest whole number. When it is difficult to ascertain the exact figure, use approximations or estimates.
- 3) Please do not skip any of the questions and answer them all if you could.

**5. Deadline**

Please return the completed questionnaire no later than \_\_\_\_\_

**6. Inquiries**

Please contact the following person should you have any questions or opinions about this survey.

**QUESTIONNAIRE**

Question respondents: ex-trainees of the UBISD training

**A. Regarding the training course of UBISD which you have taken**

Q 1. Which training course of UBISD have you ever participated in?  
Please check (✓) in the box after the appropriate answer.

Pre-employment training course  Up-grading training course

If you checked "Pre-employment training course"

→ Please answer the following questions about the pre-employment training course.  
If you checked both training course

→ Please answer the following questions about the pre-employment training course.  
If you checked "Up-grading training course"

→ Please answer the following questions about the up-grading training course you participated most recently

Q 2. When did you take the course, and how long was it? Please specify.

From 19 \_\_\_\_\_ (25 \_\_\_\_\_), \_\_\_\_\_ (month) \_\_\_\_\_ for \_\_\_\_\_ months \_\_\_\_\_ days  
(year) \_\_\_\_\_ (month) \_\_\_\_\_

Q 3. Which subject was the training course about? Please check (✓) your answer appropriately.

- |  |   |
|--|---|
| Pre-employment training course<br>machine <input type="checkbox"/> , welding <input type="checkbox"/><br>Auto-mechanic <input type="checkbox"/> , Agro-mechanics <input type="checkbox"/><br>Auto-body Repair <input type="checkbox"/><br>Electric <input type="checkbox"/> , Electronics <input type="checkbox"/> , Air-conditioning <input type="checkbox"/><br>Cabinet making <input type="checkbox"/> , Painting <input type="checkbox"/> , Plumbing <input type="checkbox"/><br>Ceramics <input type="checkbox"/> , Assistant to Workshop Supervisor <input type="checkbox"/> | Up-grading training course<br>Machine-related <input type="checkbox"/><br>Automobile-related <input type="checkbox"/><br>Electricity & Electronics-related <input type="checkbox"/><br>Construction / Ceramics-related <input type="checkbox"/> |
|--|---|

Q 4. What was the total amount of money you or your family spent to participate in the training of UBISD such as purchasing books, paying for transportation, dormitory, food etc.  
Please indicate the amount spent at that time, and do not convert to current rates.

\_\_\_\_\_ bahts

Q 5. Where did you stay while attending of the training of UBISD?  
Please check (✓) your answer appropriately

- Home  Dormitory  House of Relatives or Friends

**B. Reason for participating in the training course of UBISD**

Please indicate to what extent you were motivated by the following factors to participate in the training course of UBISD? In answering questions, please read 1 through 5 below firstly, then circle an appropriate number next to each item/ factor.

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

- No motivated at all
  - Not so motivated
  - Can't say one way or the other
  - Rather motivated
  - Very strongly motivated
- (1) To get a good job 1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- (2) To obtain a high salary 1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- (3) To obtain a high post 1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- (4) To improve social standings 1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- (5) To obtain knowledge necessary for job 1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- (6) To obtain technical skills necessary for job 1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- (7) Because I had no job at that time 1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- (8) Because family / relatives encouraged me to go to UBISD 1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- (9) Because school teacher encouraged me to go to UBISD 1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- (10) Because supervisors / managers of company encouraged me to go to UBISD 1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5

**C. Training of UBISD**

Q.1 How would you rate the training methods of UBISD in terms of the following factors? In answering questions, please read 1 through 5 below firstly, then circle an appropriate number next to each item/ factor.

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

- Very short
  - Rather short
  - Can't say one way or the other
  - Rather long
  - Very long
- (1) Time devoted to lecture in classroom 1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- (2) Time devoted to practical training at UBISD 1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- (3) Duration of the in-plant training at private companies 1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5

For (4) through (12), in answering questions, please read 1 through 5 below firstly, then circle an appropriate number next to each item/ factor.

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

- Strongly disagree
  - Disagree
  - Can't say one way or the other
  - Agree
  - Strongly agree
- (4) The lecture in classroom was easy to follow 1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- (5) The practical training was easy to follow 1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- (6) The teaching methods of instructors were good 1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- (7) The teaching material / textbooks were understandable 1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- (8) UBISD was adequately furnished with equipment 1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- (9) The lecture at UBISD is useful for present job 1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- (10) The practical training at UBISD is useful for present job 1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- (11) The in-plant training at private companies is useful for present job 1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- (12) You would recommend this programme to others. 1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5

**Questions about the level of training received at UBISD**

In answering questions, please read 1 through 5 below firstly, then circle an appropriate number next to each item/ factor.

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

- Low
  - Rather low
  - About the same
  - Rather high
  - High
- Q.2 The level of training was higher / lower than your expectation before the training. 1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- Q.3 The level of training was higher / lower than the technical skills required by your current job. 1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- Q.4 The level of training was higher / lower than the technical skills of your colleagues who are in the same line of duty 1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5

D. Transfer of technology you acquired at the training programme of UBISD

Q.1 Please indicate to what extent you could learn the training contents offered by UBISD? Please check (✓) in the box after the appropriate answer.

- Could learn almost all contents  ( 81 - 100%)
- Could learn much of the contents  ( 61 - 80%)
- Could learn half of the contents  ( 41 - 60%)
- Could not learn much  ( 21 - 40%)
- Could not learn anything  ( 0 - 20%)

Q.2 Presently, you have skills and knowledge that you acquired either through the training provided by UBISD or by other means. Please indicate what proportion of your skills / knowledge came from the following sources. In answering questions, please read 1 through 5 below firstly, then circle (○) an appropriate number next to each item/ factor

- Almost all of my skills / knowledge  ( 81 - 100%) ----- 1
- Much of my skills / knowledge  ( 61 - 80%) ----- 2
- About the half of my skills / knowledge  ( 41 - 60%) ----- 3
- Not so much of my skills / knowledge  ( 21 - 40%) ----- 4
- Virtually none of my skills / knowledge  ( 0 - 20%) ----- 5

- (1) Self-teaching with books  1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- (2) Training provided by UBISD  1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- (3) Training / Education by other schools or institutions  1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- (4) In-house training of your company (except for in-plant training during UBISD's training)  1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- (5) Guidance from your superior worker / colleague of your working place  1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5

Q.3 Of all the skills you have, how much do you think you transferred to your colleagues / subordinates? Please check (✓) in the box after the appropriate answer.

- You transferred almost all of your skills.  ( UBISD 81 - 100%)
- very much  ( UBISD 61 - 80%)
- about half  ( UBISD 41 - 60%)
- not so much  ( UBISD 21 - 40%)
- virtually none  ( UBISD 0 - 20%)

Q.4 How much of the skills you teach to your colleagues / subordinates come from the training by UBISD? Please check (✓) in the box after the appropriate answer.

- Almost all skills  ( UBISD 81 - 100%)
- Much skills  ( UBISD 61 - 80%)
- About half  ( UBISD 41 - 60%)
- Not so much  ( UBISD 21 - 40%)
- Almost none  ( UBISD 0 - 20%)

Q.5 Please indicate to what extent your colleagues / subordinates could learn the skills taught by you. Please check (✓) in the box after the appropriate answer.

- They learned almost all the skills.  ( 81 - 100%)
- They learned much skills.  ( 61 - 80%)
- They learned half of the skills.  ( 41 - 60%)
- They didn't learn so much.  ( 21 - 40%)
- They didn't learn anything.  ( 0 - 20%)

Q.6 How many colleagues are doing the same job as you are in your working place?

Q.7 How many of the above colleagues did you teach your skills to?

E. The impact of UBISD training on you

1. Looking back on your personal experience, to what degree was the UBISD training useful for you in terms of the following factors (1) - (18)? In answering questions, please read 1 through 5 below firstly, then circle (O) an appropriate number next to each item/ factor.

- ..... 1 Not useful at all
- ..... 2 Not useful so much
- ..... 3 Can't say one way or the other
- ..... 4 Rather useful
- ..... 5 Very useful

- (1) higher salary 1 ... 2 ... 3 ... 4 ... 5
- (2) future promotion 1 ... 2 ... 3 ... 4 ... 5
- (3) less risk of losing job 1 ... 2 ... 3 ... 4 ... 5
- (4) higher evaluation from supervisors 1 ... 2 ... 3 ... 4 ... 5
- (5) higher evaluation from colleagues / subordinates 1 ... 2 ... 3 ... 4 ... 5
- (6) knowledge necessary for job 1 ... 2 ... 3 ... 4 ... 5
- (7) skills necessary for job 1 ... 2 ... 3 ... 4 ... 5
- (8) ability to use new machines / equipments 1 ... 2 ... 3 ... 4 ... 5
- (9) more responsible work 1 ... 2 ... 3 ... 4 ... 5
- (10) more positive approach to work of you 1 ... 2 ... 3 ... 4 ... 5
- (11) observing rules of working place (discipline) 1 ... 2 ... 3 ... 4 ... 5
- (12) has raised positive approach to work of colleagues / subordinates 1 ... 2 ... 3 ... 4 ... 5
- (13) enabled you to teach colleagues / subordinates your skills 1 ... 2 ... 3 ... 4 ... 5
- (14) increased productivity at your working place 1 ... 2 ... 3 ... 4 ... 5
- (15) your company's growth 1 ... 2 ... 3 ... 4 ... 5
- (16) has helped you expand your circle of friends 1 ... 2 ... 3 ... 4 ... 5
- (17) and (18) are for ex-participants of "Pre-employment training course"
- (17) has enabled you to get a good job 1 ... 2 ... 3 ... 4 ... 5
- (18) has enabled you to get a job quickly 1 ... 2 ... 3 ... 4 ... 5

F. Your personal status

Q.1 What is your average monthly salary before tax? \_\_\_\_\_ bahts  
(an annual income including tax, bonus and allowances divided by 12)

Q.2 What will be your average monthly salary after five years from now? \_\_\_\_\_ bahts  
(an annual income including tax, bonus and allowances divided by 12)

Please answer the following questions assuming that you have not taken UBISD's training.

Q.3 What kind of job you would be doing if you had not taken the training provided by UBISD? Please check (✓) in the box after the appropriate answer.

- Better job compared to present job
- The same job as present job
- worse job compared to present job
- No job

Q.4 Then, what would be your average monthly salary if you had not taken the training of UBISD? (an annual income including tax, bonus and allowances divided by 12) \_\_\_\_\_ bahts

H. Personal information

1. Sex 1. Male  2. Female

2. Age \_\_\_\_\_ years old

3. The school from which you last graduated  
Please check (✓) in the box after the appropriate answer.

- College or University  Upper Secondary School (Vocational)
- Upper Secondary School (General)  Lower Secondary School
- Elementary school  Leaving Elementary School in Midcourse

4. In which province did you live before you took the UBISD training?  
Please check (✓) in the box after the appropriate answer.

Ubonrachathani  Surin  Sisaket   
Mukdahan  Yasothon  Buriram   
Korat  Roi-et  Others

5. Type of company  
Please check (✓) in the box after the appropriate answer.

Manufacturing  Repair / Maintenance  Sales   
Installation of facilities  Construction  Other Service   
Others  (concretely )

6. Type of job  
Please check (✓) in the box after the appropriate answer.

Motor vehicles, parts and accessories  Electrical machinery and equipments   
Electricity, gas and water  Metalwork and Steel work  Woodwork   
Ceramics  Painting  Transport, storage and communication

7. In which province is your company?  
Please check (✓) in the box after the appropriate answer.

Ubonrachathani  Surin  Sisaket   
Mukdahan  Yasothon  Buriram   
Korat  Roi-et  Others

8. Number of workers  
Please check (✓) in the box after the appropriate answer.

1 - 5  6 - 10  11 - 50  51 - 100   
101 - 500  501 - 1000  more than 1000

9. Your title or position in your company / organization  
Please check (✓) in the box after the appropriate answer.

Regular Worker  Skilled Worker  Engineer / Technician   
Supervisor  Head of Division  High-ranked manager   
Manager of Your Own Company  Others   
(concretely )

10. Your employment status?  
Please check (✓) in the box after the appropriate answer.

Permanent  Temporary

11. Number of years of experience at your current position (your principle job)  
\_\_\_\_\_ years \_\_\_\_\_ months

12. (This question is only for ex-participants of pre-employment training course.)  
Have you been doing the same kind of work as you have been trained for?  
Please check (✓) in the box after the appropriate answer.

Yes  No

I Finally, please state your own opinions about the following:

Q.1. What are the strong points of UBISD?

Q.2. What areas of UBISD need to be improved, and how can they be improved?

Thank you very much for your cooperation.



## INTERVIEW SHEET

Interview respondents: Manager of companies where ex-participants of UBISD are currently employed (pre-employment training course)

Q.1. Please provide a brief overview of this company. In doing so, please answer the questions/items listed in Table 1. (If you have any written reference materials containing the related information, please give us a copy of them instead of answering questions. Regarding Table 2 through 4, we would like to ask you in likewise.)

Q.2. Let us ask about the in-house training.

- (1) Does your company/organization have a specific in-house training system or method? If so, please fill in Table 2.
- (2) What is the ratio of training expenses to the overall labor expenses of your company?
- (3) How does the technology transfer occur among employees? (to hold in-company training sessions, to produce written manuals, through on the job training, etc.)
- (4) Does your company have quality control activities (such as QC circles or a proposing system)?

Q.3. What is the composition of your employees in terms of their educational backgrounds? Please fill in Table 3 for the answer.

Q.4. How are the ex-participants of UBISD being utilized in their respective posts? What rank of the hierarchy do they stand among the overall employees?

- \* as a regular worker
- \* as a skilled worker
- \* as a technician
- \* as a useful resource for the future
- \* as a useful resource for the present need of the company
- \* as a foreman

Q.5. How do you rate a potential of the ex-participants of UBISD in term of moving up the corporate ladder?

Q.6. Please provide us with the information regarding a wage scale of your company according to age, job-type, and educational background of employees.

Q.7. If you compare the ex-participants of UBISD to the other workers who have joined the company without skills training, how long would it take for the latter workers to reach the same level of skills and knowledge?

Q.8. To what extent do you think that the UBISD training has improved the productivity of your company?

Q.9. How much is the average monthly salary of the ex-participants of UBISD?

Q.10. What do you think the average monthly salary of such employees would be if they did not undertake the training?

Q.11. In what areas and how do you think that the ex-participants of UBISD excel or fall behind other workers? Please fill in Table 4.

Q.12. If you have any comments or requests regarding the future training programmes to be provided by UBISD, please state your views.

**Table 2. In-house training**

If your company / organization have a specific in-house training system or method, please fill in the following matrix.

Type of Training	Contents	Duration	Number of participants of Last Year

Total of participants of last year	
------------------------------------	--

**Table 1. Overview of This Company / Organization**

1. The Name of The Company / Organization \_\_\_\_\_

2. Main Products / Activities \_\_\_\_\_ / \_\_\_\_\_

3. Size of The company / Organization

(1) Capital \_\_\_\_\_ Bahts

(2) Proportion of Capital Domestic \_\_\_\_\_ %, Chinese \_\_\_\_\_ %, Japanese \_\_\_\_\_ %  
 European and Americans \_\_\_\_\_ %, Government \_\_\_\_\_ %

(3) Number of Employees Total \_\_\_\_\_  
 Number of Permanent Employees \_\_\_\_\_  
 Number of Temporary Employees \_\_\_\_\_

Table 4. The participants of UBISD comparing with other workers

In answering questions, please read 1 through 5 below firstly, then circle (○) an appropriate number next to each item/ factor:

ISD graduates / participants are much superior to other workers ----- 1  
 ISD graduates / participants are rather superior to other workers ----- 2  
 cannot say one way or other ----- 3  
 ISD graduates / participants are rather inferior to other workers ----- 4  
 ISD graduates / participants are much inferior to other workers ----- 5

- (1) basic knowledge 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (2) advanced knowledge 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (3) basic technical skills 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (4) advanced technical skills 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (5) ability to catch up with recent technical advancement 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (6) ability to complete responsible work 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (7) ability to quickly master the required work 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (8) level of overall understanding towards their working assignment 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (9) positive approach toward work (morale) 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (10) observing rules of working place (discipline) 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (11) ability to observe work schedule 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (12) strong sense of responsibility 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (13) ability to concentrate on work 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (14) hard-working 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (15) spirit of cooperation 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (16) obedience to an order 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (17) quickness of decision making 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (18) tactfulness or quick wit 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (19) diligence such as no absenteeism, late coming to office 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (20) leadership 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (21) ability of self control and management 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (22) ability of managing and supervising others 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (23) ability to raise the morale ( positive approach toward work) of colleagues and subordinates 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (24) instruction and guidance of skills to colleagues and subordinates 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (25) ability to raise the productivity of working place 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (26) contribution to growth of the company 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5

Table 3. Constitution of your employees in terms of educational backgrounds

Title	Education	Number or Proportion	Title	Education	Number or Proportion
Management Staff	college or university	( %)	Skilled Worker	college or university	( %)
	upper secondary school (vocational)	( %)		upper secondary school (vocational)	( %)
	upper secondary school (general)	( %)		upper secondary school (general)	( %)
	lower secondary school	( %)		lower secondary school	( %)
	elementary school	( %)		elementary school	( %)
	leaving elementary school in midcourse	( %)		leaving elementary school in midcourse	( %)
Supervisor	college or university	( %)	Regular Worker	college or university	( %)
	upper secondary school (vocational)	( %)		upper secondary school (vocational)	( %)
	upper secondary school (general)	( %)		upper secondary school (general)	( %)
	lower secondary school	( %)		lower secondary school	( %)
	elementary school	( %)		elementary school	( %)
	leaving elementary school in midcourse	( %)		leaving elementary school in midcourse	( %)
Engineer / Technician	college or university	( %)	Total	college or university	( %)
	upper secondary school (vocational)	( %)		upper secondary school (vocational)	( %)
	upper secondary school (general)	( %)		upper secondary school (general)	( %)
	lower secondary school	( %)		lower secondary school	( %)
	elementary school	( %)		elementary school	( %)
	leaving elementary school in midcourse	( %)		leaving elementary school in midcourse	( %)

**QUESTIONNAIRE**

Respondents: Instructors of ISDs (UBISD and KISD)

Q.1. Have you ever participated in any training course of NISD? Please check (✓) in the box after the appropriate answer. If you have participated more than once, please indicate how many times.

YES  ( times)      NO

Q.2. From what sources (or how) did you obtain the technical skills and knowledge you are applying to your work? What proportion does each factor listed below account for the skills and knowledge you currently use? In Answering, please read 1 through 7 below firstly, then circle an appropriate number next to each item/ factor.

- All came from this. (100%)      ----- 1
- Most came from this.      ----- 2
- Much came from this.      ----- 3
- About half came from this. (50%)      ----- 4
- Not so much came from this.      ----- 5
- Very little came from this.      ----- 6
- None came from this. (0%)      ----- 7

(1) Studying with the text books and training manuals provided by NISD

1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5 -- 6 -- 7

(2) Studying with books other than (1)

1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5 -- 6 -- 7

(3) School education before being hired by your ISD

1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5 -- 6 -- 7

(4) Training provided by NISD

1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5 -- 6 -- 7

(5) Training provided by other institutes than NISD in Thailand

1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5 -- 6 -- 7

(6) Overseas training

1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5 -- 6 -- 7

(7) From colleagues

1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5 -- 6 -- 7

(8) From the company previously employed

1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5 -- 6 -- 7

(9) Other than the above (concretely \_\_\_\_\_)

1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5 -- 6 -- 7

Q.3. From what sources (or how) did you obtain the teaching skills(methods) you are applying to your work? What proportion does each item/factor listed below account for the teaching skills you currently use? Please circle the figure. In Answering, please read 1 through 7 below firstly, then circle an appropriate number next to each item/ factor.

- All came from this. (100%)      ----- 1
- Most came from this.      ----- 2
- Much came from this.      ----- 3
- About half came from this. (50%)      ----- 4
- Not so much came from this.      ----- 5
- Very little came from this.      ----- 6
- None came from this. (0%)      ----- 7

(1) Studying with the text books and training manuals provided by NISD

1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5 -- 6 -- 7

(2) Studying with books other than (1)

1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5 -- 6 -- 7

(3) School education before being hired by your ISD

1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5 -- 6 -- 7

(4) Training provided by NISD

1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5 -- 6 -- 7

(5) Training provided by other institutes than NISD in Thailand

1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5 -- 6 -- 7

(6) Overseas training

1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5 -- 6 -- 7

(7) From colleagues

1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5 -- 6 -- 7

(8) From the company previously employed

1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5 -- 6 -- 7

(9) Other than the above (concretely \_\_\_\_\_)

1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5 -- 6 -- 7

Q.4. ( This question is for the people who have participated in the training provided by NISD. If you have never participated in the training provided by NISD, please proceed to the next question.)

To what extent has the training provided by NISD been useful to your teaching? Please check (✓) in the box after the appropriate answer.

- Very useful
- Rather useful
- Can't say one way or the other
- Not very useful
- Not useful at all

Q.5. Of the skills and knowledge you teach, how much do you think that your students comprehend? Please check (✓) in the box after the appropriate answer.

- Almost all (81% - 100%)
- Almost (61% - 80%)
- About the half (41% - 60%)
- Not so much (21% - 40%)
- Virtually none (0% - 20%)

Q.6. Of the skills and knowledge you possess, how much do you transfer to your colleagues? Please check (✓) in the box after the appropriate answer.

- Almost all (81% - 100%)
- Almost (61% - 80%)
- About the half (41% - 60%)
- Not so much (21% - 40%)
- Virtually none (0% - 20%)

Q.7. Personal Information

(1) Sex  Male  Female

(2) Age \_\_\_\_\_ years old

(3) The school from which you last graduated  
Please check (✓) in the box after the appropriate answer.

- College or University  Upper Secondary School (Vocational)
- Upper Secondary School (General)  Lower Secondary School
- Elementary school  Leaving Elementary School in Midcourse

(4) Teaching Subject  
Please check (✓) in the box after the appropriate answer.

- Auto-motive  Machinery  Electrical
- Building Construction  Others  (concretely \_\_\_\_\_)

(5) What is your employment status? Please check (✓) in the box after the appropriate answer.

- Government Employees  ISD Employees

Q.8. Finally, please state your own opinions about the following:

(1) What are the strong points of NISD?

(2) What areas of NISD need to be improved, and how can they be improved?

(3) What are the strong points of the ISD where you are working?

(4) What areas of the ISD need to be improved, and how can they be improved?

Thank you for your cooperation.

INTERVIEW SHEET

Interview respondents: Instructors of NISD

Q.1. How do you appraise the instructors of ISDs who have participated in the training course at NISD? Please fill in Table for the answer

- For example:
- with regard to advanced technical knowledge
  - with regard to basic technical skills
  - with regard to advanced technical skills
  - with regard to ability to catch up with the recent technological advancement
  - with regard to good understanding towards their own work

Q.2. What are the objectives of the instructor training of NISD? Please fill in Table for the answer.

- For example:
- to help participants acquire advanced technical skills
  - to help participants understand overall technical knowledge
  - to help participants catch up with the recent technological advancement
  - to help participants upgrade their teaching skills
  - to help participants upgrade their management skills

Q.3. In your opinion, what are the possible bottlenecks for the smooth technology transfer from NISD to ISDs?

- For example:
- differences in machinery and equipments available at NISD and ISDs
  - differences in curriculum
  - differences in skill levels among trainees within the same class
  - differences in training needs
  - skills of instructors of NISD
  - etc.

Q.4. How much do you think that the ISDs' instructors who participate in your training courses can comprehend?

Q.5. Do you think that the instructors of NISD, who directly worked with the Japanese experts assigned to NISD, make the best of the technology transferred from such experts?

Q.6. Further, do you think that the skills and knowledge transferred from the Japanese experts have been smoothly transferred from the said instructors to other instructors of NISD?

Q.7. What do you think are NISD's strong points and weak points?

- For example:
- Curriculum
  - Learning process
  - Training materials
  - Competence of instructors of UBISD
  - Availability of equipments
  - Duration of the training
  - Trainees
  - etc.

8. If you have any comments or requests regarding the Japanese technical cooperation programme for human resource development in Thailand, please state your views.

Table. The instructors of NISD

In your opinion, what are the characteristics of the instructors of ISDs who participate in the training provided by NISD? Firstly, please read 1 through 5 below, then circle (○) an appropriate number next to each item/ factor.

- Totally disagree --- 1
- Rather disagree --- 2
- Cannot say one way or the other --- 3
- Rather agree --- 4
- Strongly agree --- 5

- (1) equipped with basic knowledge 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (2) equipped with advanced knowledge 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (3) equipped with basic technical skills 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (4) equipped with advanced technical skills 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (5) equipped with the ability to catch up with recent technical advancement 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (6) equipped with the ability to understand their working assignment thoroughly 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (7) positive approach toward work (morale) 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5

What about the instructor training provided by NISD with respect to the following items?

- (8) helpful in acquiring basic knowledge 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (9) helpful in acquiring advanced knowledge 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (10) helpful in acquiring basic technical skills 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (11) helpful in acquiring advanced technical skills 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (12) helpful in catching up with recent technical advancement 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (13) increase the participants' understanding towards their working assignment thoroughly 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (14) helpful in acquiring teaching skills 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (15) helpful in teaching the skills and knowledge acquired during the training to their students in each ISDs 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5
- (16) helpful in teaching the skills and knowledge acquired during the training to colleagues and subordinates 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5

2. เมื่อท่าน... งดตอบด้วยตัวเศษเฉพาะ กรุณาใส่วงกลมล้อมรอบคำตอบที่ใกล้เคียงที่สุด ถ้าท่านเห็นว่าเป็นการยากที่จะเลือกตัวที่ถูกต้องแน่นอนได้ก็ให้ใช้วิธีการโดยประมาณ

3. กรุณาตอบแบบสอบถามให้ครบทุกข้อ  
5) วัตถุประสงค์ในการสร้างแบบสอบถาม

กรุณาส่งแบบสอบถามที่ตีพิมพ์ให้ทันที : 10 พฤศจิกายน 2558  
6) สถานที่ติดต่อ

หากท่านมีข้อสงสัยที่ต้องการจะสอบถาม หรือต้องการจะเสนอแนะเกี่ยวกับแบบสอบถามที่ส่งมานี้ กรุณาติดต่อ : องค์การความร่วมมือรัฐอุบลราชธานี (UICA) : นายอาทร จรุงอุบลราชธานี

เบอร์โทรศัพท์หมายเลข (02) 255-2450 หรือเบอร์โทรสารหมายเลข (02) 255-3725 หรือติดต่อ บริษัท อีทีเคที จำกัด

น.ส. วิภากรรณ์ สุพันธ์ หรือ น.ส. ประติมาพร บุญฤทธิ์

เบอร์โทรศัพท์หมายเลข (02) 274-9490-3 หรือ เบอร์โทรสารหมายเลข (02) 274-9494

แบบสอบถาม " การวิเคราะห์ผลการประชุมของหน่วยงานวิจัยการ ระยะเวลาที่ 2 "

วัตถุประสงค์ของแบบสอบถาม

1) วัตถุประสงค์  
สถาบันวิจัยนี้มีอยู่มาตั้งแต่ปี พ.ศ. 2531 โดยรัฐบาลไทยได้รับการสนับสนุนช่วยเหลือในด้านวิชาการและงบประมาณ โครงการความร่วมมือทางวิชาการดังกล่าวได้รับความร่วมมือ

ระหว่างหน่วยงานทั้งสองเป็นอย่างดี ทั้งนี้เพื่อส่งเสริมสนับสนุนความพยายามของรัฐบาลไทยในอันที่จะพัฒนาฝีมือแรงงานของประเทศไทย

และเสริมสร้างระบบบริหารภายในภาคตะวันออกเฉียงเหนือของประเทศไทย โดยมีการปรับปรุงพัฒนาโครงสร้างการบริหารทั้งภาคการศึกษามีมือให้กับการพัฒนาที่ยั่งยืนทั้งในแง่ของบุคลากร

ในการดำเนินงานด้าน

แบบสอบถามที่ในระหว่างการครั้งนี้ มีจุดมุ่งหมายเพื่อทราบผลการประชุมของโครงการสถาบันพัฒนาฝีมือแรงงาน อุบลราชธานีต่อการพัฒนาทรัพยากรมนุษย์ของประเทศไทยและปัญหาของบุคลากรใน อันมีผลในการปรับปรุงคุณภาพของความร่วมมือของประเทศไทย ในด้านการพัฒนาทรัพยากรมนุษย์ต่อไป

2) ผู้ตอบแบบสอบถาม

แบบสอบถามที่ 1. ผู้ที่ได้รับการฝึกอบรมหลักสูตรก่อนการจ้างงานของสถาบันพัฒนาฝีมือแรงงาน อุบลราชธานีและโรงเรียน, เครื่องจักร, ไม้เท้า และอิเล็กทรอนิกส์ ฯลฯ

แบบสอบถามที่ 2. ญาติของสถาบันพัฒนาฝีมือแรงงาน (พ่อแม่ และ ลูก)

3) ข้อมูลที่ได้จากการประชุมจะมีอยู่และสำรวจครั้งต่อไปจะมีข้อมูลอื่น

การสำรวจครั้งนี้จะดำเนินการโดยความลับและไม่มีการเปิดเผยผลการสำรวจไปนอกกล่าว

เป็นส่วนบุคคลไม่จำเป็นต้องเปิดเผยการสำรวจออกมาเป็นอย่างไรเกี่ยวกับเรื่องดังกล่าวแล้วข้างต้น การเผยแพร่ข้อมูลเกี่ยวกับวิธีการที่ฝึกอบรม, และข้อมูลอื่น ๆ ที่ได้รับคำตอบกลับมานี้จะได้รับการรวบรวมขึ้นในรูปแบบรายงานผลการวิจัย

4) โปรดตอบแบบสอบถาม

1. โปรดตอบตามความเป็นจริง กรุณาเลือกคำตอบเพียงหนึ่งคำตอบในแบบสอบถามที่ส่งมาให้โดย :  
- ใส่เครื่องหมาย ( ✓ ) ที่ท่านคิดว่าเป็นคำตอบลงใน (  )  
- ใส่เครื่องหมายวงกลม ( ○ ) ถ้อยตอบตัวเลือกที่ท่านคิดว่าเหมาะสมถูกต้อง ถ้ามีให้เลือกหลายตัวเลือก

แบบสอบถาม

ผู้ตอบแบบสอบถาม : ผู้ผ่านการฝึกอบรมจากสถาบันพัฒนาฝีมือแรงงาน อุบลราชธานี

A. เกี่ยวกับหลักสูตรการฝึกอบรมของสถาบันพัฒนาฝีมือแรงงาน-อุบลราชธานี ซึ่งท่านได้เคยเข้าร่วมการฝึกอบรม

Q1. ท่านเข้าร่วมการฝึกในหลักสูตรใดของสถาบันฯ อุบลฯ ( กรุณาทำ  ในกรอบสี่เหลี่ยมหลังคำ

ตอบที่คิดว่าเหมาะสม )

หลักสูตรการฝึกอบรมช่างการช่าง (  หลักสูตรการฝึกอบรมการตะปบ  )

หากท่านทำ "หลักสูตรการฝึกช่างการช่าง" กรุณาตอบคำถามต่อไปนี้เกี่ยวกับ หลักสูตรการฝึกอบรมของสถาบันฯ

หากท่านทำ "หลักสูตรการฝึกการตะปบ" กรุณาตอบคำถามต่อไปนี้เกี่ยวกับ หลักสูตรการฝึกที่เข้าร่วมแล้ว

Q2. ท่านเข้าร่วมการฝึกเมื่อไร และนานเท่าใด กรุณาตอบ มี 25 \_\_\_\_\_ เดือน \_\_\_\_\_ ปี \_\_\_\_\_ วัน

Q3. ท่านเข้าฝึกในหลักสูตรวิชาใด ( กรุณาทำ  ในกรอบสี่เหลี่ยมหลังคำตอบที่คิดว่าเหมาะสม )

หลักสูตรการฝึกช่างการช่าง

เครื่องกล <input type="checkbox"/>	ช่างเชื่อม <input type="checkbox"/>	เกี่ยวกับเครื่องกล <input type="checkbox"/>
ช่างกลอโลหะ <input type="checkbox"/>	ช่างการตะปะ <input type="checkbox"/>	เกี่ยวกับประปา <input type="checkbox"/>
ช่างเคาะตัวถังรถ <input type="checkbox"/>	ช่างสี <input type="checkbox"/>	เกี่ยวกับไฟฟ้า & อิเล็กทรอนิกส์ <input type="checkbox"/>
ไฟฟ้า <input type="checkbox"/>	อิเล็กทรอนิกส์ <input type="checkbox"/>	เกี่ยวกับช่างก่อสร้างเครื่องเคาะดินตาม <input type="checkbox"/>
การทอผ้า <input type="checkbox"/>	ช่างสี <input type="checkbox"/>	ช่างสี <input type="checkbox"/>
เครื่องกลึงหินตาม <input type="checkbox"/>	ผู้ช่วยผู้ป้อนโรงโม่หิน <input type="checkbox"/>	

หลักสูตรการฝึกการตะปบ

เกี่ยวกับเครื่องกล <input type="checkbox"/>
เกี่ยวกับประปา <input type="checkbox"/>
เกี่ยวกับไฟฟ้า & อิเล็กทรอนิกส์ <input type="checkbox"/>
เกี่ยวกับช่างก่อสร้างเครื่องเคาะดินตาม <input type="checkbox"/>

Q4. ท่านช่วยเหลือครอบครัวของท่านได้ใช้จ่ายไปเท่าไรสำหรับการฝึกที่สถาบันฯ อุบลฯ ได้แก่ ค่าที่พัก ค่าอาหาร ค่าเดินทาง ค่าวิทยากร ค่าเช่ารถ ฯลฯ  
 กรุณาแจ้งจำนวนเงินที่ใช้จ่ายไปเดือนหนึ่งได้หรือไม่เบื้องต้นเกี่ยวกับค่าเงินมีดังนี้ : จำนวนเงิน \_\_\_\_\_ บาท

Q5. ขณะที่ใช้รับการฝึกอบรมของสถาบันฯ อุบลฯ ท่านพักอยู่ที่ใด ( กรุณาทำ  ในกรอบสี่เหลี่ยมหลังคำตอบที่คิดว่าเหมาะสม )

บ้าน  หอพัก  บ้านญาติหรือเพื่อน

B. เหตุผลของการเข้าร่วมการฝึกในหลักสูตรการฝึกอบรมของสถาบันฯ มีอะไรบ้าง

กรุณาจะระบุว่าปัจจัยต่าง ๆ ในข้อต่อไปนี้มีส่วนในการกระตุ้นหรือผลักดันให้ท่านเข้าร่วมการฝึกในหลักสูตรการฝึกอบรมของสถาบันฯ อุบลฯ เพียงใด

หากตอบว่า : ไม่มีส่วนในการกระตุ้นหรือผลักดันเลย ให้วงกลมรอบหมายเลข 1  
 ไม่มีส่วนในการกระตุ้นหรือผลักดันมากนัก 2  
 นอกละเอิน 3  
 ค่อนข้างมีส่วนในการกระตุ้นหรือผลักดัน 4  
 มีส่วนในการกระตุ้นหรือผลักดันอย่างมาก 5

- (1) เพื่อให้ได้งานที่ดี 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5
- (2) เพื่อให้ได้เงินเดือนสูง 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5
- (3) เพื่อให้ได้ค่าแรงที่สูงขึ้น 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5
- (4) เพื่อปรับปรุงสถานภาพทางสังคม 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5
- (5) เพื่อจะได้ความรู้ที่เป็นส่วนช่วยในการทำงาน 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5
- (6) เพื่อให้ได้ทักษะที่จำเป็นสำหรับการทำงาน 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5
- (7) เพราะรำลึกไม่ลืมแรกในขณะนั้น 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5
- (8) เพราะอยากอบรมความรู้/งานที่ใหม่ ให้ตนเองได้ศึกษา อุบลฯ 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5



- (9) ทหารว่าคชทูโงงเสียจนนับสนับได้ทั้งเป็นที่สถานับมา อุบลสา 1.....2.....3.....4.....5  
 (10) ทหารว่าคชทูโงงเสียจนนับสนับได้ทั้งเป็นที่สถานับมา อุบลสา 1.....2.....3.....4.....5

**๘. การฝึกอบรมของแรงงานพัฒนาฝีมือแรงงาน อุบลสา**

Q1. คุณให้คะแนนการฝึกอบรมของสถานับมา อุบลสา อย่างไรเกี่ยวกับปัจจัยต่าง ๆ ในข้อต่อไปนี้ ก่อน

ตอบค่าทางกรณับมาแต่ละข้อข้างล่างนี้ทุกข้อตั้งแต่หมายเลข 1 ถึง 5 แล้วเลือกวงกลมรอบ ( O ) ข้อ  
 เลขที่ขงเหมาะสมในแง่ตัวร้อยปัจจัยในข้อ (1) ถึง (๗) ข้างล่าง

- หากตอบว่า : สั้นมาก ใช้วงกลมรอบหมายเลข
- |             |        |
|-------------|--------|
| ค่อนข้างดี  | .....1 |
| บอกไม่ถูก   | .....2 |
| ค่อนข้างมาก | .....3 |
| นานมาก      | .....4 |
| .....5      | .....5 |

- (1) เวลาที่จัดให้สำหรับกรฝึกกรบรรยายในต่องเรียน 1.....2.....3.....4.....5  
 (2) เวลาที่จัดให้สำหรับกรฝึกกรปฏิบัติที่สถานับมา อุบลสา 1.....2.....3.....4.....5  
 (3) ระยะเวลาของกรฝึกในโรงงานของบริษัทเอกชน 1.....2.....3.....4.....5

ในการตอบคำถามข้อ (4) ถึง ข้อ (๗) ก่อนตอบกรณับมาเกิดตอบข้างล่างนี้ทุกข้อตั้งแต่หมายเลข 1 ถึง

- 5 แล้ววงกลม ( O ) รอบคำตอบที่เหมาะสมในแต่ละข้อปัจจัยในข้อ (4) ถึง (๗) ข้างล่าง
- หากตอบว่า : ไม่เห็นด้วยอย่างยิ่ง ใช้วงกลมรอบหมายเลข
- |                   |        |
|-------------------|--------|
| ไม่เห็นด้วย       | .....1 |
| บอกไม่ได้         | .....2 |
| เห็นด้วย          | .....3 |
| เห็นด้วยอย่างยิ่ง | .....4 |
| .....5            | .....5 |

- (4) กรบรรยายในห้องเรียนไม่เพียงพอต่อการฝึกตาม 1.....2.....3.....4.....5  
 (5) กรฝึกภาคปฏิบัติไม่เพียงพอต่อการฝึกตาม 1.....2.....3.....4.....5  
 (6) วิธีการสอนของผู้ฝึกต่าง ๆ ดี 1.....2.....3.....4.....5  
 (7) วิธีการสอน/กรเตรียมงานก่อนการฝึกความเข้าใจ 1.....2.....3.....4.....5

- (8) สถานับมาอุบลสา มีคุณภาพการผลิตดีดังอย่างเพียงพอ 1.....2.....3.....4.....5  
 (9) กรบรรยายที่สถานับมาอุบลสา มีประโยชน์ต่อกรฝึกในปัจจุบั 1.....2.....3.....4.....5  
 (10) กรฝึกภาคปฏิบัติที่สถานับมาอุบลสา มีประโยชน์ต่อกรฝึกในปัจจุบั 1.....2.....3.....4.....5  
 (11) กรฝึกในห้องเรียนของบริษัทเอกชนมีประโยชน์ต่อกรฝึกในปัจจุบั 1.....2.....3.....4.....5  
 (12) คุณได้แนะนำไปกรณับมาให้แก่วงการอื่นด้วย 1.....2.....3.....4.....5

**คำถามเกี่ยวกับระดับของกรฝึกที่ได้รับที่สถานับมาพัฒนาฝีมือแรงงาน อุบลสา**

ก่อนตอบทำกรตามกรข่งล่างนี้คำตอบข้างล่างนี้ทุกข้อตั้งแต่หมายเลข 1 ถึง 5 แล้วทำกรเลือกวงกลม

( O ) รอบตัวร้อยคำตอบที่เหมาะสมในแต่ละข้อหรือปัจจัยในข้อ O2, O3 และ O4 ข้างล่าง

- หากตอบว่า : ต่ำ ใช้วงกลมรอบหมายเลข
- |                       |        |
|-----------------------|--------|
| ค่อนข้างต่ำ           | .....1 |
| เกือบตรงกับที่คาดหวัง | .....2 |
| ค่อนข้างสูง           | .....3 |
| สูง                   | .....4 |
| .....5                | .....5 |

O2. ระดับของกรฝึกสูงกว่า หรือ ต่ำกว่า ความคาดหวังของทำกรนก่อนการเข้ากรฝึก

- 1.....2.....3.....4.....5

O3. ระดับของกรฝึกสูงกว่า หรือ ต่ำกว่า ที่กระทางเทคนิคที่ต้องการสำหรับทำกรนที่ก่ออยู่ในปัจจุบัของ

- ทำกรน 1.....2.....3.....4.....5

O4. ระดับของกรฝึกสูงกว่า หรือ ต่ำกว่า ที่กระทางเทคนิคที่ต้องการเพื่อกรร่วมทำกรนที่ก่ออยู่ในสายกรน

- เพียงตัว 1.....2.....3.....4.....5

D. การช่วยขอเทคโนโลยีที่ทันสมัยจากโปรแกรมการศึกษาของศูนย์พัฒนาฝีมือแรงงาน อุบลราชธานี

Q1. การแนะนำงานได้เรียนรู้อีกของภาคการศึกษาที่ได้โดยสถานศึกษา ได้แค่ไหน ( กรุณาทำเครื่องหมาย ✓ ในกรอบสี่เหลี่ยมหลังคำตอบที่คิดว่าเหมาะสม )

- สามารถเรียนรู้อีกเกือบทั้งหมด (81 - 100%)
- สามารถเรียนรู้อีกบางส่วน (61 - 80%)
- สามารถเรียนรู้อีกเล็กน้อย (41 - 60%)
- ไม่สามารถเรียนรู้อีกได้มากนัก (21 - 40%)
- ไม่สามารถเรียนรู้อีกเลย (0 - 20%)

Q2. ความจริงในปัจจุบันที่มีคนมีความรู้และทักษะที่ได้รับมาจากสถานศึกษา และจากที่อื่นด้วย การระบุได้ค่าของทักษะและความรู้ของทักษะที่ได้รับมาจากแหล่งอื่นหรือไม่นี้ ก่อนตอบกรุณาอ่านคำถามข้างล่างนี้

คะแนนในแต่ละหัวข้อ / มีปัจจัยในข้อ(1) ถึง (5) ดังล่าง

หากตอบว่า : เกือบทั้งหมดของทักษะ/ความรู้ของศูนย์ (81 - 100%) ให้วงกลมรอบหมายเลข .....1

ส่วนใหญ่อของทักษะ/ความรู้ของศูนย์ (61 - 80%) .....2

ประมาณครึ่งหนึ่งของทักษะ/ความรู้ของศูนย์(41 - 60%) .....3

มีไม่มากนัก (21 - 40%) .....4

แทบจะไม่มี (0 - 20%) .....5

- (1)การเรียนด้วยตนเองจากหนังสือต่าง ๆ 1.....2.....3.....4.....5
- (2)การฝึกอบรมทั้งจัดโดย สถานศึกษา อุบลราชธานี 1.....2.....3.....4.....5
- (3) การฝึกอบรม / การศึกษาโดยโรงเรียนหรือสถานอื่น ๆ 1.....2.....3.....4.....5
- (4) การศึกษาเป็นทางการหรือของทางอื่น 1.....2.....3.....4.....5

(ยกเว้นการศึกษาในโรงเรียนหรือจากภาคการศึกษาของสถานศึกษา อุบลราชธานี)

(5) ค่าแนะนำจากหัวหน้างาน/ผู้ร่วมงานในสำนักงานของท่าน

1.....2.....3.....4.....5

Q3. จงทำเครื่องหมาย ✓ ในสี่เหลี่ยม หลังข้อความที่เห็นว่าเหมาะสมของผู้ใช้สิ่งสนับสนุนวิชาการของท่าน ได้มากที่สุด ( กรุณาทำเครื่องหมาย ✓ ในกรอบสี่เหลี่ยมหลังคำตอบที่คิดว่าเหมาะสม )

- ท่านได้ถ่ายทอดทักษะของภาคเรียนทั้งหมด (สถานศึกษา อุบลราชธานี 81 - 100%)
- ท่านถ่ายทอดทักษะของท่านได้อย่างมาก (สถานศึกษา อุบลราชธานี 61 - 80%)
- ท่านถ่ายทอดทักษะของท่านได้ประมาณครึ่งหนึ่ง (สถานศึกษา อุบลราชธานี 41 - 60%)
- ท่านถ่ายทอดทักษะของท่านได้ไม่มากนัก (สถานศึกษา อุบลราชธานี 21 - 40%)
- ท่านถ่ายทอดทักษะของท่านไม่ได้เลย (สถานศึกษา อุบลราชธานี 0 - 20%)

Q4. ทักษะต่าง ๆ ที่ท่านสอนให้แก่ผู้ร่วมงาน ผู้ได้บังคับบัญชาตามจากสถานศึกษา อุบลราชธานีเคยได้แก่: ( กรุณาทำเครื่องหมาย ✓ ในกรอบสี่เหลี่ยมหลังคำตอบที่คิดว่าเหมาะสม )

- ทักษะเกือบทั้งหมด (สถานศึกษา อุบลราชธานี 81 - 100%)
- ทักษะส่วนใหญ่ (สถานศึกษา อุบลราชธานี 61 - 80%)
- ประมาณครึ่งหนึ่ง (สถานศึกษา อุบลราชธานี 41 - 60%)
- ไม่มากนัก (สถานศึกษา อุบลราชธานี 21 - 40%)
- เกือบจะไม่มีเลย (สถานศึกษา อุบลราชธานี 0 - 20%)

Q5. กรุณาแนะนำผู้ร่วมงานผู้ได้บังคับบัญชาของท่านสามารถเรียนรู้ทักษะต่าง ๆ ที่ท่านสอนได้มากที่สุดเพียงใด ( กรุณาทำ ✓ ในกรอบสี่เหลี่ยมหลังคำตอบที่คิดว่าเหมาะสม )

- พวกเขาสามารถเรียนรู้ทักษะต่าง ๆ เกือบทั้งหมด (81 -100%)
- พวกเขาสามารถเรียนรู้ทักษะต่าง ๆ ได้เป็นส่วนใหญ่ (61 - 80%)
- พวกเขาสามารถเรียนรู้ทักษะต่าง ๆ ได้ครึ่งหนึ่ง (41 - 60%)
- พวกเขาไม่ได้เรียนรู้ทักษะต่าง ๆ ได้มากนัก (21 - 40%)
- พวกเขาไม่ได้เรียนรู้ทักษะอะไรเลย (0 - 20%)

Q6. มีเพื่อนร่วมงานในสำนักงานของท่านที่กำลังทำงานแบบเดียวกับที่ท่านทำอยู่ไหม :

จำนวน \_\_\_\_\_ คน

Q7. ในจำนวนเพื่อนร่วมงานที่ท่านตอบในข้อ Q6. มีท่านใดลงมือทำของงานให้มากกว่าเขาได้บ้าง  
 จงลงมือทำ : จำนวน \_\_\_\_\_ คน

(15) ช่วยเก็บบริษัทของท่านทำเติบโต  
 1.....2.....3.....4.....5  
 (16) ช่วยที่ท่านได้มีเพื่อนมากขึ้น  
 1.....2.....3.....4.....5

**ข. ผลกระทบของการฝึกอบรมที่มีต่อทัศนคติที่มีต่อแรงงานของบริษัท**

1. จากประสบการณ์ส่วนตัวของท่าน การฝึกอบรมที่สถาบันฯ อุบลฯ มีประโยชน์ต่อท่านในข้อ (1) ถึง (18) มากน้อยเพียงใด ท่านตอบโดยเอาคะแนนค่าตอบซึ่งถ้ามีทุกข้อตั้งแต่หลายเลข 1 ถึง 5 แล้ววงกลม ( O ) รอบคำตอบที่เหมาะสม ในแต่ละข้อไว้ดังต่อไปนี้ (1) ถึง (18) ดังล่าง

หากตอบว่า : ไม่ได้ประโยชน์เลย ให้วงกลมรอบหมายเลข .....1  
 ไม่ได้ประโยชน์มากนัก .....2  
 ไม่สามารถบอกได้ .....3  
 ค่อนข้างมีประโยชน์ .....4  
 มีประโยชน์มาก .....5

- (1) ทำให้มีเงินเดือนสูงขึ้น 1.....2.....3.....4.....5
- (2) มีผลกับการเลื่อนตำแหน่งในโอกาส 1.....2.....3.....4.....5
- (3) การเลื่อนที่จะดูเงินเดือนน้อย 1.....2.....3.....4.....5
- (4) การประเมินจากผู้อื่นมีปัญหามาก 1.....2.....3.....4.....5
- (5) การประเมินจากผู้อื่นมีปัญหามาก 1.....2.....3.....4.....5
- (6) ได้ความรู้ที่เป็นสาระกับงาน 1.....2.....3.....4.....5
- (7) ได้ทักษะที่จำเป็นสำหรับงาน 1.....2.....3.....4.....5
- (8) มีความสามารถที่จะใช้เครื่องจักร/อุปกรณ์ใหม่ 1.....2.....3.....4.....5
- (9) ได้รับประสบการณ์ในการทำงานกับผู้อื่น 1.....2.....3.....4.....5
- (10) มีความรู้สึกในได้เข้ามาทำงานของงานเพิ่มขึ้น 1.....2.....3.....4.....5
- (11) ต้องการปฏิบัติงานตามกฎระเบียบของการทำงาน 1.....2.....3.....4.....5
- (12) สร้างความพึงพอใจของการทำงานของผู้ได้บังคับบัญชา 1.....2.....3.....4.....5
- (13) ทำให้คุณสมบัติของพนักงานดีขึ้น 1.....2.....3.....4.....5
- (14) เพิ่มผลงานให้แก่ที่ทำงานของท่าน 1.....2.....3.....4.....5

**ข้อ (17) และ (18) สำหรับผู้ผ่านการฝึก "หลักสูตรฝึกอบรมก่อนการจ้างงาน" ของบริษัทฯ**

(17) ช่วยทำให้ท่านได้งานที่ดี  
 1.....2.....3.....4.....5  
 (18) ช่วยทำให้ท่านหางานทำได้ง่ายขึ้น  
 1.....2.....3.....4.....5

**ข. สถานภาพของท่าน**

Q1. ท่านได้รับเงินเดือนรวมภาษีเฉลี่ยเดือนละเท่าไร  
 (ให้เอารายได้ทั้งปีรวมทั้งภาษี, โบนัส และเบี้ยเลี้ยงแล้วหารด้วย 12) : จำนวน \_\_\_\_\_ บาท (ต่อเดือน)

Q2. ท่านคาดว่าจะได้รับเงินเดือนเฉลี่ยเดือนละเท่าไรภายในระยะเวลาอีก 5 ปีข้างหน้า (เป็นการคาด  
 การรายได้ทั้งปีรวมทั้งภาษี, โบนัส และเบี้ยเลี้ยงแล้วหารด้วย 12) : จำนวน \_\_\_\_\_ บาท (ต่อเดือน)

Q3. ท่านเคยผ่านกรมการฝึกอบรมจากสถาบันพัฒนาฝีมือแรงงาน อุบลฯ ภายหลังจากที่ท่านเคย  
 ฝึกอบรมที่งานอะไร หากท่านไม่ได้รับการฝึกที่จัดโดยสถาบันฯ อุบลฯ ( กรุณา ✓ ใน  
 กรอบสี่เหลี่ยมหลังคำตอบที่คิดว่าจะเหมาะสม )

- งานตีกระดาษเพื่อเทียบกับงานปัจจุบัน
- งานเหมือนกันกับงานปัจจุบัน
- งานที่แตกต่างเมื่อเทียบกับงานปัจจุบัน
- ไม่มีงานทำ

Q4. ถ้าท่านไม่ได้รับการฝึกที่จัดโดยสถาบันฯ อุบลฯ ท่านคาดว่าจะได้รับเงินเดือนเฉลี่ยประมาณ  
 เดือนละเท่าไร (เป็นการคาดการรายได้ทั้งปีรวมทั้งภาษี, โบนัส และเบี้ยเลี้ยงแล้วหารด้วย 12) :

จำนวน \_\_\_\_\_ บาท

๘. ชื่อผู้ส่งส่วนตัว :

๙. รหัส :

ชื่อ :

หญิง

๒. อายุ : \_\_\_\_\_ ปี

๓. สถานศึกษาที่ท่านเรียนจบสูงสุด ( กรุณาทำ  ในกรอบสี่เหลี่ยมหลังคำตอบที่คิดว่าเหมาะสม )

วิทยาลัยหรือมหาวิทยาลัย  โรงเรียนมัธยมศึกษาตอนปลาย (สามัญ)

โรงเรียนมัธยมศึกษาตอนปลาย (สายสามัญ)  โรงเรียนมัธยมศึกษาตอนต้น

โรงเรียนประถมศึกษา  ออกล่ามต้นในช่วงประถมศึกษา

๔. ท่านอาศัยอยู่ในจังหวัดใดก่อนเข้ารับการศึกษา ( กรุณาทำ  ในกรอบสี่เหลี่ยมหลังคำตอบที่คิดว่าเหมาะสม )

ตอบที่  ( กรุณาทำ  ในกรอบสี่เหลี่ยมหลังคำตอบที่คิดว่าเหมาะสม )

อุดรธานี  สุรินทร์  ศรีสะเกษ

มุกดาหาร  บึงขจร  มุขิรัมย์

โคกสำราญ  ร้อยเอ็ด  อื่น ๆ

๕. ประเภทของบริษัท ( กรุณาทำ  ในกรอบสี่เหลี่ยมหลังคำตอบที่คิดว่าเหมาะสม )

การผลิต  การซ่อมบำรุงรักษา  การขาย

การติดตั้งเครื่องอำนวยความสะดวก  การก่อสร้าง  บริการอื่น ๆ

อื่น ๆ  (ระบุ \_\_\_\_\_ )

๖. ประเภทของงาน ( กรุณาทำ  ในกรอบสี่เหลี่ยมหลังคำตอบที่คิดว่าเหมาะสม )

ช่างประกอบยนต์, อะไหล่และชิ้นส่วนประดับ  เครื่องมือและอุปกรณ์ไฟฟ้า

เครื่องไฟฟ้า, แม่สี และแม่  งานโลหะและช่างเหล็ก  งานไม้

เครื่องกลึงตีแปะ  งานสี  ช่างส่งกำลังกับ เครื่องมือกลึง

๗. บริษัทที่ท่านอยู่ในจังหวัดใด

อุตสาหกรรม  สุรินทร์  ศรีสะเกษ

อุตสาหกรรม  บึงขจร  มุขิรัมย์

โคกสำราญ  ร้อยเอ็ด  อื่น ๆ

๘. จำนวนคนงาน ( กรุณาทำ  ในกรอบสี่เหลี่ยมหลังคำตอบที่คิดว่าเหมาะสม )

1-5  6-10  11-50  51-100

101-500  501-1000  มากกว่า 1000

๙. ท่านมีตำแหน่งอะไรในบริษัทที่ท่านทำงานอยู่ขณะนี้ ( กรุณาทำ  ในกรอบสี่เหลี่ยมหลังคำตอบที่  
เหมาะสม )

จนกระทั่งไม่  คนงานฝีมือ  วิศวกร/ช่างเทคนิค

หัวหน้างาน  หัวหน้าฝ่าย  ผู้จัดการในตำแหน่งสูง

ผู้จัดการบริษัทของท่านเอง  อื่น ๆ  (ระบุ \_\_\_\_\_ )

๑๐. สถานภาพการจ้างงานของท่าน ( กรุณาทำ  ในกรอบสี่เหลี่ยมหลังคำตอบที่คิดว่าเหมาะสม )

เป็นงานประจำ  เป็นงานชั่วคราว

๑๑. ท่านทำงานในตำแหน่งปัจจุบันมาเป็นเวลานานเท่าใด(งานหลักของท่าน) : จำนวน \_\_\_\_\_ ปี \_\_\_\_\_ เดือน

๑๒. (คำถามนี้สำหรับผู้ที่ผ่านการฝึกอบรม หลังสูตรก่อนจ้างงาน - ตอบเท่าที่มี)

ท่านได้ทำงานอย่างเชี่ยวชาญกับที่งานได้รับการฝึกอบรมหรือไม่ ( กรุณาทำ  ในกรอบสี่เหลี่ยมหลังคำตอบที่คิดว่าเหมาะสม )

ใช่  ไม่ใช่

แบบสัมภาษณ์

1. กรุณาตอบคำถามต่อไปนี้ตามสิ่งต่อไปนี้

ผู้ตอบแบบสอบถาม: ผู้จัดการของบริษัทที่มีหน้าที่ดำเนินการฝึกอบรมฝีมือแรงงาน อุตสาหกรรม  
กำลังทำงานอยู่ (หลักสูตรการฝึกอบรมก่อนการจ้างงาน)

Q1. สถานัฯ อุตสาหกรรมฯ มีอะไรที่เป็นจุดแข็งบ้าง

Blank lines for answer to Q1

Q1. กรุณาใช้ภาพรวมแบบย่อ ๆ ของบริษัทของท่าน โดยการตอบคำถามที่สอดคล้องในตาราง 1 ที่แนบมาพร้อมนี้ (หากท่านมีเอกสารพิมพ์ที่มีข้อมูลที่เกี่ยวข้องกับบริษัทของท่าน กรุณาจัดให้เรา 1 ชุด) ในตารางที่ 2 ถึง 4 เราขอเรียนถามท่านดังนี้

Q2. ขออนุญาตให้เราถามเกี่ยวกับการฝึกอบรมภายในบริษัท

(1) บริษัทของท่านทำระบบการฝึกอบรมภายในโดยเฉพาะหรือไม่ ถ้ามีกรุณาเติมลงในตารางที่ 2

Q2. สถานัฯ อุตสาหกรรมฯ มีการปรับปรุงในสาขาใดบ้าง และปรับปรุงได้อย่างไร

Blank lines for answer to Q2

(2) ค่าใช้จ่ายในการฝึกอบรมมีส่วนเป็นส่วนเป็นค่าใช้จ่ายดำเนินงานทั้งหมดของบริษัทของท่าน

(3) การทำข้อตกลงในนโยบายกว้างขวางถึงเกิดขึ้นได้อย่างไร (จัดให้มีการฝึกอบรมภายในบริษัท, ผลิตเอกสาร, คู่มือ ตลอดจนการฝึกอบรมระหว่างทำงาน ฯลฯ)

(4) บริษัทของท่านมีกิจกรรมควบคุมคุณภาพหรือไม่ (เช่น QC หรือระบบที่เสนอขึ้นมา)

Q3. พนักงานผู้จ้างของท่านมีพื้นฐานการศึกษายังไง กรุณาตอบในตารางที่ 3

Q4. ผู้ดำเนินการฝึกอบรมฯ อุตสาหกรรมฯ ได้รับมอบหมายให้ปฏิบัติงานอย่างไรบ้างในตำแหน่งงานนี้ พวกเขาถูกจัดไว้ในระดับไหนในหมู่พนักงานผู้จ้างทั้งหมด

- เป็นคนงานประจำ
- เป็นคนงานที่มีฝีมือ
- เป็นช่างเทคนิค
- เป็นหัวหน้างาน

ขอขอบคุณอย่างยิ่งที่ได้เข้าร่วมเมื่อ

คำถาม ๒ : ภาวะโดยรวมของบริษัทขององค์กรนี้ (ใช้สำหรับแยกสัมภาษณ์ 4 และ 5)

1. ชื่อบริษัทขององค์กร : .....

2. ผลิตภัณฑ์/บริการหลัก : .....

3. ขนาดของบริษัทขององค์กร :

(1) เงินทุน : ..... บาท

(2) สัดส่วนของเงินทุน : ไทย .....%      จีน .....%      ญี่ปุ่น .....%  
ยุโรปและอเมริกา .....%      รัฐบาล .....%

(3) จำนวนลูกจ้าง : รวม ..... คน แบ่งเป็น ;

จำนวนลูกจ้างประจำ : ..... คน

จำนวนลูกจ้างชั่วคราว : ..... คน

Q5. หากใช้คะแนนชี้วัดความสามารถของผู้ดำเนินการของสถานประกอบการมีผลอย่างไร อธิบายอย่างสั้น  
พอสังเขปเมื่อเสร็จด้วย

Q6. กรุณาจัดอันดับความสำคัญของการดำเนินงานด้านใดบ้างที่เรา มองข้ามอยู่ ประเภทของงาน และ  
พื้นฐานภารกิจของพนักงานลูกจ้าง

Q7. หากท่านมีมุมมองเกี่ยวกับผู้ดำเนินการของสถานประกอบการที่มีผลอย่างไร อธิบายอย่างสั้น  
งานอยู่ในบริษัท โดยไม่ได้ผ่านการฝึกทักษะ จะต้องใช้เวลาประมาณเท่าใดที่จะทำให้คนงานบรรลุผลถึงระดับ  
ทักษะและงานอยู่ในระดับเดียวกัน

Q8. ท่านคิดว่าการฝึกอบรมของสถานประกอบการมีผลอย่างไร อธิบาย ได้เห็นผลผลิตของบริษัทของท่านแล้ว  
ไหม

Q9. ผู้ที่ผ่านการฝึกของสถานประกอบการมีผลอย่างไร อธิบาย ได้รับเงินเดือนโดยเฉลี่ย เดือนละเท่าใด

Q10. ท่านคิดว่าเงินเดือนโดยเฉลี่ยของลูกจ้างถึงกลางควรจะเป็นเท่าไร หากหากท่านไม่เคยได้รับการฝึก  
มาก่อน

Q11. ท่านคิดว่าผู้ผ่านการฝึกของสถานประกอบการมีผลอย่างไร อธิบาย ได้บ้างที่มุ่งตามหลังผลงาน  
อื่น ๆ กรุณาตอบลงในตารางที่ 4

Q12. หากท่านมีข้อเสนอแนะหรือคำขอเกี่ยวกับโปรแกรมการฝึกอบรมในอนาคตจริงใจโดยสถาน  
ประกอบการมีผลอย่างไร อธิบาย ๑-๒ ประเด็นแสดงแนวคิด

ตาราง 3: องค์ประกอบของลูกจ้างของท่านในแง่ของภูมิลำเนาทางการศึกษา (สำหรับแบบสัมภาษณ์ 4 และ 5)

ตำแหน่ง	การศึกษา	จำนวน หรือสัดส่วน	ตำแหน่ง	การศึกษา	จำนวน หรือสัดส่วน
เจ้าหน้าที่บริหาร	วิทยาลัยหรือมหาวิทยาลัย	( %)	คนงานที่มีฝีมือ	วิทยาลัยหรือมหาวิทยาลัย	( %)
	มัธยมศึกษาตอนปลาย (สายอาชีพ)	( %)		มัธยมศึกษาตอนปลาย (สายอาชีพ)	( %)
	มัธยมศึกษาตอนต้น	( %)		มัธยมศึกษาตอนต้น	( %)
	ประถมศึกษา	( %)		ประถมศึกษา	( %)
	ออกกลางคันในช่วงประถมศึกษา	( %)		ออกกลางคันในช่วงประถมศึกษา	( %)
ซูเปอร์ไวเซอร์	วิทยาลัยหรือมหาวิทยาลัย	( %)	คนงานธรรมดา	วิทยาลัยหรือมหาวิทยาลัย	( %)
	มัธยมศึกษาตอนปลาย (สายอาชีพ)	( %)		มัธยมศึกษาตอนปลาย (สายอาชีพ)	( %)
	มัธยมศึกษาตอนต้น	( %)		มัธยมศึกษาตอนต้น	( %)
	ประถมศึกษา	( %)		ประถมศึกษา	( %)
	ออกกลางคันในช่วงประถมศึกษา	( %)		ออกกลางคันในช่วงประถมศึกษา	( %)
วิศวกร/ช่างเทคนิค	วิทยาลัยหรือมหาวิทยาลัย	( %)	รวม	วิทยาลัยหรือมหาวิทยาลัย	( %)
	มัธยมศึกษาตอนปลาย (สายอาชีพ)	( %)		มัธยมศึกษาตอนปลาย (สายอาชีพ)	( %)
	มัธยมศึกษาตอนต้น	( %)		มัธยมศึกษาตอนต้น	( %)
	ประถมศึกษา	( %)		ประถมศึกษา	( %)
	ออกกลางคันในช่วงประถมศึกษา	( %)		ออกกลางคันในช่วงประถมศึกษา	( %)

- 5 -

ตาราง 2: การฝึกอบรมภายในบริษัท/องค์กร (ใช้สำหรับแบบสัมภาษณ์ 4 และ 5)

หากบริษัท/องค์กรของท่านมีระบบ/วิธีการฝึกอบรมภายในโดยเฉพาะ กรุณาเติมลงในตารางต่อไปนี้

ประเภทของการฝึกอบรม	เนื้อหา	ระยะเวลา	จำนวนของผู้เข้ารับการฝึกอบรมในปีที่แล้ว
จำนวนผู้เข้ารับการอบรมในปีที่แล้ว			

ตาราง 4 : ผู้มีส่วนได้กอบรวมของสถาบันพัฒนาฝีมือแรงงาน อุบลราชธานี เพื่อเปรียบเทียบเกี่ยวกับความน่าเชื่อถือ  
(ใช้สำหรับแบบสัมภาษณ์ 4 และ 5)

ก่อนตอบคำถาม กรุณาอ่านคำอธิบายข้างล่างนี้ที่อยู่อีเมลฉบับเลข 1 ถึง 5 แล้ววงกลม (O) รอบคำตอบ  
ที่ท่านจะสนใจในแต่ละข้อต่อไปนี้ (1) ถึง (26)

หมายเหตุ : ผู้ผ่านการอบรมของสถาบันฯ อุบลราชธานีมากกว่าสถาบันอื่น ๆ มาก ให้วงกลมรอบหมายเลข

ผู้ผ่านการอบรมของสถาบันฯ อุบลราชธานีจะเหนือกว่าสถาบันอื่น ๆ มาก ให้วงกลมรอบหมายเลข  
บอกไม่ได้  
ผู้ผ่านการอบรมของสถาบันฯ อุบลราชธานีจะดีเท่ากับสถาบันอื่น ๆ  
ผู้ผ่านการอบรมของสถาบันฯ อุบลราชธานีจะดีเท่ากับสถาบันอื่น ๆ มาก

(16) เชื่อฟังในคำสั่ง 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5  
(17) ความรวดเร็วในการตัดสินใจ 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5  
(18) ความมีทักษะ และไหวพริบ 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5  
(19) ความซื่อสัตย์ได้แก่ ไม่ทุจริต ไม่มั่วทำงานสาย 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5  
(20) ความเป็นผู้นำ 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5  
(21) ความสามารถในการควบคุมและจัดการตนเอง 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5  
(22) ความสามารถในการจัดการและกำกับดูแลผู้อื่น 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5  
(23) ความสามารถที่จะเห็นประโยชน์ (การปฏิบัติในเชิงบวกต่องาน) ของผู้ร่วมงานและผู้ใต้บังคับบัญชา 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5  
(24) การสอนและการแนะนำทักษะต่างๆ ให้แก่ผู้ร่วมงานและผู้ใต้บังคับบัญชา 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5  
(25) ความสามารถในอันที่จะเพิ่มผลผลิตของสถานที่ทำงาน 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5  
(26) มีส่วนช่วยในการเจริญเติบโตของบริษัท 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5

(1) ความรู้พื้นฐาน 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5  
(2) ความรู้ขั้นก้าวหน้า 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5  
(3) ทักษะทางเทคนิคขั้นสูง 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5  
(4) ทักษะทางเทคนิคขั้นก้าวหน้า 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5  
(5) ความสามารถที่จะรับความก้าวหน้าทางเทคนิคในปัจจุบัน 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5  
(6) ความสามารถที่จะทำงานในความรับผิดชอบไม่เสร็จ 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5  
(7) ความสามารถที่ทำงานเข้าใจในงานได้อย่างรวดเร็ว 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5  
(8) ระดับความเข้าใจโดยความในหน้าที่ได้รับมอบหมาย 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5  
(9) แนวทางปฏิบัติเชิงบวกต่อตนเอง (จริยธรรม) 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5  
(10) การปฏิบัติตามกฎระเบียบของทั้งงาน (วินัย) 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5  
(11) ความสามารถที่จะปฏิบัติตามแผนการทำงาน 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5  
(12) ความรับผิดชอบสูง 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5  
(13) ความสามารถที่จะเสนอแนะในที่ทำงาน 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5  
(14) ทำงานหนัก 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5  
(15) สบิวิตของการร่วมมือ 1 -- 2 -- 3 -- 4 -- 5



แบบสอบถาม

ผู้ตอบแบบสอบถาม : ครูผู้ฝึกสอนระดับชั้นประถมศึกษาตอนต้น (เด็กชั้นประถมศึกษาที่มีคะแนนสอบต่ำกว่า ๖๐ คะแนน) ในโรงเรียนประถมศึกษา (โรงเรียนประถมศึกษาที่มีนักเรียนต่ำกว่า ๖๐ คน) และสถาบันพัฒนาฝีมือแรงงาน ของแม่แก้ว

- (7) จากเพื่อนร่วมงาน 1.....2.....3.....4.....5.....6.....7
- (8) จากบริษัทที่จ้างก่อนหน้าที่ 1.....2.....3.....4.....5.....6.....7
- (9) อื่น ๆ นอกจากข้างบน (ระบุ.....) 1.....2.....3.....4.....5.....6.....7

Q1. ท่านเคยเข้าร่วมการอบรมในหลักสูตรการฝึกอบรมในท้องถิ่นของสถานประกอบการหรือหน่วยงานภาครัฐหรือไม่ (กรุณาทำเครื่องหมาย ✓ ในกรณีที่ได้เรียนหรือทำตามที่จัดโดยหน่วยงานภาครัฐ หากท่านเคยเข้ารับการศึกษามากกว่าหนึ่งครั้ง กรุณาระบุจำนวนครั้งด้วย)

เคย  (จำนวน: .....) ครั้ง  ไม่เคย

Q2. ท่านได้รับความรู้ทางด้านเทคนิคและความรู้ซึ่งท่านได้นำมาใช้กับการปฏิบัติงานของท่านจากแหล่งใด (หรืออย่างไร) โดยมีสัดส่วนเป็นจำนวนเท่าไรสำหรับทักษะและความรู้ที่ท่านใช้ในการปฏิบัติงานอยู่ในปัจจุบันนี้ ก่อนตอบกรุณา อ่านคำอธิบายข้างล่างนี้ที่ข้อตั้งคำถามเลข 1 ถึง 7 แล้ววงกลม ( O ) รอบคำตอบที่เหมาะสมในแต่ละข้อ/วงจยในข้อ

- 1 ถึง 7 แล้ววงกลม ( O )
- หากตอบว่า : มาจากแหล่งที่ทั้งหมด (100%) 1.....2.....3.....4.....5.....6.....7
- มาจากแหล่งที่มากที่สุด 2.....3.....4.....5.....6.....7
- มาจากแหล่งที่มีส่วนน้อย 3.....4.....5.....6.....7
- ประมาณครึ่งหนึ่งมาจากแหล่งที่นี้ (50%) 4.....5.....6.....7
- มาจากแหล่งที่นี้ ไม่มากนัก 5.....6.....7
- มาจากแหล่งที่น้อยมาก 6.....7
- ไม่ได้มาจากแหล่งที่เลย (0%) 7

- (1) การศึกษาจากตำรา และคู่มือฝึกอบรมที่สถานับนฯ แห่งชาติจัดให้ 1.....2.....3.....4.....5.....6.....7
- (2) การศึกษาจากหนังสืออื่น ๆ เอกชนหรือจากสื่อ (1) 1.....2.....3.....4.....5.....6.....7
- (3) การศึกษาในโรงเรียนก่อนการจ้างโดยสถานับนฯ ของท่าน 1.....2.....3.....4.....5.....6.....7
- (4) การฝึกอบรมจัดโดยสถานับนฯ แห่งชาติ 1.....2.....3.....4.....5.....6.....7
- (5) การฝึกอบรมจัดโดยสถาบันอื่น ๆ ในประเทศไทยนอกจากสถานับนฯ แห่งชาติ 1.....2.....3.....4.....5.....6.....7
- (6) การฝึกอบรมในต่างประเทศ 1.....2.....3.....4.....5.....6.....7
- (7) จากเพื่อนร่วมงาน 1.....2.....3.....4.....5.....6.....7
- (8) จากบริษัทที่จ้างก่อนหน้าที่ 1.....2.....3.....4.....5.....6.....7
- (9) อื่น ๆ นอกเหนือจากข้างบน (ระบุ.....) 1.....2.....3.....4.....5.....6.....7

Q3. ท่านได้รับทักษะการสอน (วิธีสอน) ซึ่งท่านกำลังใช้ในงานของท่านมาจากแหล่งใด แต่ละหัวข้อ/กิจกรรมข้างล่างนี้สัดส่วนของใช้สำหรับทักษะการสอนที่ท่านใช้อยู่ปัจจุบัน ก่อนตอบกรุณาอ่านคำอธิบายข้างล่างนี้ที่ข้อตั้งคำถามเลข 1 ถึง 7 แล้ววงกลม ( O ) รอบคำตอบที่เหมาะสมในข้อ (1) ถึง (9) ข้างล่าง

- หากตอบว่า : มาจากแหล่งที่ทั้งหมด (100%) 1.....2.....3.....4.....5.....6.....7
- มาจากแหล่งที่มากที่สุด 2.....3.....4.....5.....6.....7
- มาจากแหล่งที่มีส่วนน้อย 3.....4.....5.....6.....7
- ประมาณครึ่งหนึ่งมาจากแหล่งที่นี้ (50%) 4.....5.....6.....7
- มาจากแหล่งที่นี้ ไม่มากนัก 5.....6.....7
- มาจากแหล่งที่น้อยมาก 6.....7
- ไม่ได้มาจากแหล่งที่เลย (0%) 7

- (1) การศึกษาจากตำรา และคู่มือฝึกอบรมที่สถานับนฯ แห่งชาติจัดให้ 1.....2.....3.....4.....5.....6.....7
- (2) การศึกษาจากหนังสืออื่น ๆ นอกเหนือจากข้อ(1) 1.....2.....3.....4.....5.....6.....7
- (3) การศึกษาในโรงเรียนก่อนการจ้างโดยสถานับนฯ 1.....2.....3.....4.....5.....6.....7
- (4) การฝึกอบรมจัดโดยสถานับนฯ แห่งชาติ 1.....2.....3.....4.....5.....6.....7
- (5) การฝึกอบรมจัดโดยสถาบันอื่น ๆ นอกจากสถานับนฯ แห่งชาติในประเทศไทย 1.....2.....3.....4.....5.....6.....7
- (6) การฝึกอบรมในต่างประเทศ 1.....2.....3.....4.....5.....6.....7
- (7) จากเพื่อนร่วมงาน 1.....2.....3.....4.....5.....6.....7
- (8) จากบริษัทที่จ้างก่อนหน้าที่ 1.....2.....3.....4.....5.....6.....7
- (9) อื่น ๆ นอกเหนือจากข้างบน (ระบุ.....) 1.....2.....3.....4.....5.....6.....7

Q4. (ถ้าถามว่ามีทรัพย์สินใดที่ท่านสามารถนำมาขายหรือบริจาค  
 ทรัพย์สินที่มีมูลค่าโดยสมบูรณ์ได้โดยสมบูรณ์ ไม่สงวนสิทธิ์  
 ทรัพย์สินที่มีมูลค่าโดยสมบูรณ์ ไม่สงวนสิทธิ์ Q5) การมีทรัพย์สินที่จัดโดยสมบูรณ์  
 ทรัพย์สินที่มีมูลค่าโดยสมบูรณ์ ไม่สงวนสิทธิ์ (กรุณากรอก)  ในกรณีที่มีทรัพย์สินที่จัดโดยสมบูรณ์  
 ทรัพย์สินที่มีมูลค่าโดยสมบูรณ์ ไม่สงวนสิทธิ์

- ไม่ระบุจำนวน
- คำนวณโดยประมาณ
- บอกไม่ได้
- มีทรัพย์สินไม่มากนัก
- ไม่มีทรัพย์สิน

Q5. ท่านคิดว่าทรัพย์สินของท่านมีความเข้าใจในลักษณะและราคาดีเพียงใด

- (กรุณากรอก)  ในกรณีที่มีทรัพย์สินที่จัดโดยสมบูรณ์ )
- เกือบทั้งหมด (81% - 100%)
  - ส่วนใหญ่ (61% - 80%)
  - ประมาณครึ่งหนึ่ง (41% - 60%)
  - ไม่มากนัก (21% - 40%)
  - เกือบไม่เข้าใจเลย (0% - 20%)

Q6. ท่านถ่ายทอดทักษะและความรู้ที่ท่านเคยมีไปให้แก่ผู้อื่นร่วมจำนวนมาก

- ( กรุณากรอก  ในกรณีที่มีทรัพย์สินที่จัดโดยสมบูรณ์ )
- เกือบทั้งหมด (81% - 100%)
  - ส่วนใหญ่ (61% - 80%)
  - ประมาณครึ่งหนึ่ง (41% - 60%)
  - ไม่มากนัก (21% - 40%)
  - เกือบไม่ได้รับถ่ายทอดเลย (0% - 20%)

Q7. ข้อมูลส่วนตัว :

(1) เพศ  ชาย  หญิง

(2) อายุ : \_\_\_\_\_ ปี

(3) โรงเรียนที่ท่านเคยเรียนในระดับสูงสุด ( กรุณากรอก  ในกรณีที่มีทรัพย์สินที่จัดโดยสมบูรณ์ )  
 จักรวรรดิหรือมหาวิทยาลัย  โรงเรียนมัธยมศึกษาตอนปลาย (สายอาชีพ)   
 โรงเรียนมัธยมศึกษาตอนปลาย (สายสามัญ)  โรงเรียนมัธยมศึกษาตอนต้น   
 โรงเรียนประถมศึกษา  ออกจากโรงเรียนประถมศึกษา

(4) วิชาที่สอน ( กรุณากรอก  ในกรณีที่มีทรัพย์สินที่จัดโดยสมบูรณ์ )

เครื่องยন্ত্রณ  ช่างกล  ไฟฟ้า   
 การก่อสร้าง  อื่นๆ  (ระบุ \_\_\_\_\_ )

(5) สถานภาพการจ้างงานของท่านในปัจจุบัน ( กรุณากรอก  ในกรณีที่มีทรัพย์สินที่จัดโดยสมบูรณ์ )  
 รับราชการ  ลูกจ้างประจำ

Q8. กรุณาแสดงความคิดเห็นของท่านในเรื่องต่อไปนี้

(1) สถาบันพัฒนาฝีมือแรงงานแห่งชาติ มีอะไรเป็นจุดแข็งบ้าง


แบบต้นแบบฯ

(2) สถาบันพัฒนาฝีมือแรงงานแห่งชาติ ควรได้รับการปรับปรุงในสาขาใดบ้าง และจะมีปรับปรุงได้อย่างไร

.....

.....

.....

.....

.....

(3) สถาบันพัฒนาฝีมือแรงงาน ที่ทำมาสร้างทักษะอาชีพ มีอะไรเชิงจุดแข็งบ้าง

.....

.....

.....

.....

.....

(4) สถาบันพัฒนาฝีมือแรงงานที่กำกับกำกับงานอยู่ การได้รับการปรับปรุงในสาขาใดบ้าง และมีวิธีการในการปรับปรุงได้อย่างไร

.....

.....

.....

.....

.....

ขอขอบคุณอย่างยิ่งที่ได้เข้าร่วมเมื่อ

ผู้ขอแบบสอบถาม: ครูผู้ฝึกของสถาบันพัฒนาฝีมือแรงงานแห่งชาติ  
 Q1. ท่านประเมินครูผู้ฝึกของสถาบันพัฒนาฝีมือแรงงานต่าง ๆ ซึ่งผ่านหลักสูตรการฝึกอบรมที่สถาบันพัฒนาฝีมือแรงงานแห่งชาติอย่างไร ( กรุณาเติมในตารางคำตอบที่แนบมาพร้อมนี้ )

- ตัวอย่างคำตอบเช่น :
- เกี่ยวกับความรู้พื้นฐานทางเทคนิค
  - เกี่ยวกับความรู้ทางเทคนิคขั้นสูง
  - เกี่ยวกับทักษะพื้นฐานทางเทคนิค
  - เกี่ยวกับทักษะทางเทคนิคที่ก้าวหน้า
  - เกี่ยวกับความสามารถในการปฏิบัติงานทางเทคนิคในไลน์ไม่มีจุดขึ้น
  - เกี่ยวกับความเข้าใจเบื้องต้นของภาพเขา

Q2. วัตถุประสงค์ของการฝึกอบรมแก่ครูผู้ฝึกของสถาบันพัฒนาฝีมือ แรงงานแห่งชาติประกอบด้วยอะไรบ้าง กรุณาตอบลงในตารางคำตอบที่แนบมาพร้อมนี้

- ตัวอย่างคำตอบเช่น :
- เพื่อช่วยให้ผู้เข้ารับการอบรมได้รู้เกี่ยวกับกรอบแนวคิดที่ก้าวหน้า
  - เพื่อช่วยให้ผู้เข้ารับการอบรมเข้าใจความรู้ทางเทคนิคโดยรวม
  - เพื่อช่วยให้ผู้เข้ารับการอบรมสามารถรับรู้ความก้าวหน้าทางเทคโนโลยีปัจจุบัน
  - เพื่อช่วยให้ผู้เข้ารับการอบรมได้ยกระดับทักษะการสอนของพวกเขา
  - เพื่อช่วยให้ผู้เข้ารับการอบรมยกระดับทักษะการจัดการของพวกเขา

Q3. ในความเห็นของท่าน อะไรเป็นอุปสรรคสำหรับภาคเอกชนโดยภาคสถาบันพัฒนาฝีมือแรงงานแห่งชาติไปยังสถาบันพัฒนาฝีมือแรงงานอื่น ๆ

- ตัวอย่างคำตอบเช่น :
- ความแตกต่างของเครื่องจักรกลและอุปกรณ์ที่มีสถาบันพัฒนาฝีมือแรงงานแห่งชาติและสถาบันพัฒนาฝีมือแรงงานอื่น ๆ
  - ความแตกต่างในหลักสูตร
  - ความแตกต่างของระดับของทักษะของผู้เข้าอบรมในเชิงเดียวกัน
  - ความแตกต่างในความต้องการฝึกอบรม
  - ฯลฯ

Q4. ท่านคิดว่าครูผู้ฝึกของสถานับพัฒนาฝีมือแรงงานต่าง ๆ ซึ่งเคยได้รับการอบรมในหลักสูตรการฝึก  
อบรมของท่านสามารถเข้าใจในหลักสูตรได้เพียงใด

Q5. ท่านคิดว่าครูผู้ฝึกของสถานับพัฒนาฝีมือแรงงานแห่งชาติซึ่งเคยได้ทำงานโดยตรงกับผู้ใช้วิชา  
งานนี้ในชั้นบังคับสถานับพัฒนาฝีมือแรงงานแห่งชาติได้รับการถ่ายทอดหลักในโลจิกจากผู้เชี่ยวชาญเหล่านั้น  
ได้ดีที่สุดหรือไม่

Q6. ท่านคิดว่าทักษะและความรู้ที่ถ่ายทอดมาจากครูผู้เชี่ยวชาญผู้ปฏิบัติงานไปยังครูผู้ฝึกนั้นกล่าวได้ถูกต้อง  
หรือไม่ยังครูผู้ฝึกคนอื่น ๆ ของสถานับพัฒนาฝีมือแรงงานแห่งชาติได้อย่างราบรื่นหรือไม่

Q7. ท่านคิดว่าอะไรคือจุดแข็งและจุดอ่อนของสถานับพัฒนาฝีมือแรงงานแห่งชาติ

- ตัวอย่างคำตอบเช่น :
- หลักสูตร
  - กระบวนการเรียน
  - วัสดุการศึกษา
  - ความสามารถของครูผู้ฝึกของสถานับพัฒนาฝีมือแรงงานแห่งชาติ
  - การปฏิบัติงาน
  - ระยะเวลาของการอบรม
  - ผู้เข้าฝึกหัด
  - "ฯ"

Q8. ถ้าท่านมีข้อเสนอแนะใด ๆ หรือคำขอที่เกี่ยวกับโปรแกรม ความร่วมมือทางวิชาการของศูนย์ฝึก  
การพัฒนาทรัพยากรมนุษย์ในประเทศไทย กรุณาระบุและจัดของท่าน

ตาราง: ครูผู้ฝึกของสถานับพัฒนาฝีมือแรงงานแห่งชาติ (ใช้สำหรับแบบสัมภาษณ์ 2)

ในสถานที่ของงาน คุณสมบัติต่าง ๆ ของครูผู้ฝึกของสถานับพัฒนาฝีมือแรงงานต่าง ๆ ที่ผ่านการฝึก  
อบรมที่จัดโดยสถานับพัฒนาฝีมือแรงงานแห่งชาติในเบื้องต้นก่อนก่อนดำเนินการฝึกอบรม  
นี้ที่ก่อตั้งแต่หมายเลข 1 ถึง 5 แล้วทำเครื่องหมายวงกลม ( O ) รอบคำขอที่ขอมาฉบับนี้แต่ละข้อ  
ข้อบ่งชี้ในข้อ (1) ถึง (10)

หากตอบว่า :	ไม่เห็นด้วยโดยสิ้นเชิง	ได้วงกลมรวมหมายเลข	-- 1
	ค่อนข้างจะไม่เห็นด้วย	-	-- 2
	ไม่สามารถบอกได้	-	-- 3
	ค่อนข้างจะเห็นด้วย	-	-- 4
	ไม่เห็นด้วยอย่างยิ่ง	-	-- 5

- (1) ได้รับความรู้พื้นฐาน 1 - 2 - 3 - 4 - 5
- (2) ได้รับความรู้ต่าง ๆ ในขั้นก้าวหน้า 1 - 2 - 3 - 4 - 5
- (3) ได้รับการขยายทางเทคนิคขั้นพื้นฐาน 1 - 2 - 3 - 4 - 5
- (4) ได้รับการขยายต่าง ๆ ทางเทคนิคในขั้นก้าวหน้า 1 - 2 - 3 - 4 - 5
- (5) มีความสามารถพอที่จะรับรู้ความก้าวหน้าทางเทคนิคในปัจจุบัน 1 - 2 - 3 - 4 - 5
- (6) มีความสามารถพอที่จะเข้าใจในแนวที่ได้รับมอบหมายอย่างท่วงแท้ 1 - 2 - 3 - 4 - 5
- (7) มีทักษะในเชิงบวกต่องาน 1 - 2 - 3 - 4 - 5

ขอเพิ่มเติมข้อเสนอแนะต่อครูผู้ฝึกโดยผู้ฝึกโดยสถานับพัฒนาฝีมือแรงงานแห่งชาติ

- (8) ช่วยในการรับความรู้พื้นฐาน 1 - 2 - 3 - 4 - 5
- (9) ช่วยในการรับความรู้ขั้นก้าวหน้า 1 - 2 - 3 - 4 - 5
- (10) ช่วยในการรับทักษะทางเทคนิคขั้นพื้นฐาน 1 - 2 - 3 - 4 - 5
- (11) ช่วยในการรับทักษะทางเทคนิคขั้นก้าวหน้า 1 - 2 - 3 - 4 - 5
- (12) ช่วยในการรับรู้ความก้าวหน้าทางเทคนิคปัจจุบัน 1 - 2 - 3 - 4 - 5
- (13) เห็นความเข้าใจของผู้รับการอบรมต่องานที่ได้รับมอบหมายเป็นอย่างดี 1 - 2 - 3 - 4 - 5
- (14) ช่วยในการรับทักษะในการสอน 1 - 2 - 3 - 4 - 5

- (15) ช่วยในการอบรมทักษะและความรู้ซึ่งได้รับ-  
ระหว่างการศึกษาอบรมให้แก่ผู้เรียนในแต่ละสถาบันพัฒนาขึ้น 1-2-3-4-5
- (16) ช่วยในการสอนทักษะและความรู้ที่ได้รับระหว่าง-  
การศึกษาอบรมให้แก่ผู้เรียน และผู้ดำเนินงานอาชีพ 1-2-3-4-5

### S 3 UBISDの現状と修了生／所属先企業管理者による評価

本調査研究は、技術協力のインパクトの測定手法を確立することを目的としているため、ケーススタディの対象としては、特殊な事情により分析結果に誤差が生じる可能性が少ないと思われるプロジェクトを選定するように配慮した。同様な理由により、現地調査においては、第Ⅱ章、第Ⅲ章で分析対象としていないUBISDの訓練プロセスについても、その内容を確認すると同時に、調査結果の分析の際に留意すべき特殊な要因が存在しないか等を確認する調査を行っている。

現地調査においては、UBISD修了生の所属先企業（29社）の管理者、UBISD、KISD、NISD関係者から意見を聴取した。この節では、インタビュー調査によって得られた情報、質問紙のインパクト測定に直接関係しない部分及び現地調査の過程で観察された事柄より、主としてUBISDの訓練プロセスに関する分析と評価を行う。

#### S 3. 1 UBISDの現状

##### S 3. 1. 1 各訓練形態

###### (1) 養成訓練

養成訓練については、貧困等の理由により学業を継続できない青年に、無償で職業訓練の機会を与えるという当初の目的どおり、遊休青年の雇用機会の促進に確実に貢献していることがうかがわれた。また、ウボン・ラチャタニ地域の産業構造や入学志願者数を考慮し、訓練コースの新設、改編が行われていた。

しかし、1994年度以降の受講生数拡大により、入学希望者の多い自動車系学科をはじめとして、指導員の負担増加が深刻な問題になっていると推測される。このことが受講生の機材に触れる時間を減少させることは明らかであり、適正な受講生数を維持するか、もしくは指導員数、機材数の増加が必要である。また、家具製作等の一部の学科では入学志願者が減少しており、これに対するPR等の対策、もしくは規模縮小も検討が必要である。

###### (2) 向上訓練・特別向上訓練

向上訓練、特別向上訓練とも、当初の計画以上の実績を上げている。向上訓練は在職者にとって格好の知識・技術向上の機会である<sup>21</sup>。特別向上訓練は、各県の予算による訓練、各県の地方刑務所での囚人への訓練、ウボン大学、ウボン職業高等専門学校における訓練、企業との協力による訓練など、予算形態、訓練形態が多様化していた。

また、労働者移動対策のための職業訓練プログラム、洪水被災者のための職業訓練プログラム、女性と子供の職業訓練促進プログラム等の特別予算による訓練も、1,000人単位の修了生を輩出している。我が国の協力対象外のプログラムではあるが、これらの多

<sup>21</sup> 面会した企業管理者の中には、向上訓練を3回受けたという自動車整備業の自営業主や、非常に有意義であったと言う建築会社の管理部門のマネージャーもいた。

様なニーズに応じた訓練は、タイ東北地域の発展という見地からは有意義と言えよう。

### (3) 移動式訓練

UBISDの訓練自体は無償であるものの、受講生には食費、作業衣代に月に約1,000バーツ、さらにUBISDまでの交通費の負担が必要となる。また、農村部ではUBISDの情報を入手しにくいこともあり、農村部の遊休青年に訓練機会を提供するためには、移動式訓練の形態は非常に適している。

現地調査で訪問した移動式訓練のサイトでは、訓練修了生が修理工場を共同経営していた。業種は自動車・二輪車・農機の修理・整備であり、具体的にはパンク修理、エンジン調整、シフトレバーの溶接修理と、比較的単純な内容ではあるが、自営業者の増加は農村部において農閑期の労働機会を創出する上で有意義であると言えよう。

UBISD、KISDの指導員からは、移動式訓練は期間が短く、しかも受講生の教育水準が低いケースが多いため、修了後の技術レベルもニーズより低いとの意見もあった。これは、同じサイトで継続的に訓練を実施することによって解消されるものと考えられる。

## S 3. 1. 2 スタッフ

技能開発局(DSD)によるUBISDに対するスタッフの割り当て数は、1989年のUBISD開設以来変化していない。しかし最近では、受講生及びコース数の増加に伴いインストラクター不足となっており、割り当てられる常勤インストラクターの他に、契約ベースの外部インストラクターも採用している。現在、タイ政府は職業訓練を通じた人材育成を重点政策としており、インストラクターの質的改善・量的拡充は今後とも大きな課題といえる<sup>22</sup>。

UBISDのスタッフは、他の地域SDと同様に、本省(DSD)職員、センター採用インストラクターに大別される。

表 S 3 - 1 UBISDのスタッフ内訳 (人数)

最終学歴	本省採用職員				センター採用常勤インストラクター				合計	
	後期中等 (普通)	後期中等 (職業)	Diploma	Degree	後期中等 (普通)	後期中等 (職業)	Diploma	Degree		
管理職	1 + 6 (6名はインストラクター兼任)				—				1	
事務職	24				—				24	
インストラクター	電気・電子系	0	0	1	3	2	3	1	0	10
	機械系	0	0	1	3	2	2	2	0	10
	自動車系	0	0	0	4	2	0	3	0	9
	建築系	0	0	2	1	2	0	0	2	7
合計									61	

出所：UBISD資料

<sup>22</sup> UBISD及びKISDには、かなり長い民間での経験(10年前後)のあと、ISDのインストラクターとして採用された人が複数いた。彼らによると、政府職員であるインストラクターは、長期的な雇用安定性と給与以外の諸手当が民間より有利であり、技術系公務員が民間へ流出するケースはまれであるということである。

(1) 本省採用政府職員

このカテゴリーに含まれる職員は、国家試験を合格した労働省の公務員であり、等級号俸制で給与を得ている。賃金スケールはレベル1から11まであり、後期中等教育の修了(certificate)が最低資格として要求される。通常、本省や管轄の訓練機関(NISD、ISD、PCSD)を3年から5年程度の周期で異動し、訓練では理論部分の指導を担当する。

表S3-2 公務員の資格及び昇進制度

レベル	資格・昇進制度
1	レベル3まで二年毎に自動的に昇格。レベル3からレベル4への昇格はテストがある。
2	diploma 保持者のスタート。
3	大卒のスタート。レベル5までは自動的に昇格。レベル5からレベル6への昇格はテストがあり、
4	レベル6以上は上司の評価により昇格する。レベル3～5では省内の他の部局への異動もありうるが、レベル6以上は基本的には異動はない。
5	
6	coordinator
7	technician
8	chief of section
9	各ISDのdirectorレベル
10	inspector
11	Director General, Permanent Secretary

出所: KISD, UBISD職員からのヒアリング

(2) 常勤インストラクター

常勤インストラクターは、政府職員ではあるが、労働省の職員とは異なる等級号俸で採用される。基本的には各地域ISD、PCSDの所在する地元で雇用され、特に要望がない限り他の地域ISD、PCSDとの間の人事異動はない。しかしながら、最近、政府の方針が変更したため、将来的にはこのカテゴリーで採用された職員に関しても人事異動を適用するようになる。また、要求される最低学歴は小学校卒業であり、民間での経験が重要視される。従って、訓練においては、実技部分を担当する。

インストラクターには、以前はレベル1からレベル4<sup>10)</sup>まであったが、インストラクターの質を保証すべく政府の方針が変更され、現在はレベル3とレベル4のみが採用される。

(3) 非常勤インストラクター

最近、指導員不足のために非常勤インストラクターを積極的に採用するようになり、

<sup>10)</sup> このレベルは公務員の等級とは異なる。各レベルのインストラクターの採用基準は次のとおりである。

レベル3: ①実務経験8年以上+技能検定3級

②ISDの養成訓練修了+実務経験7年以上+技能検定3級

③職業訓練高校卒業+実務経験3年以上+技能検定3級

④Diploma取得+技能検定3級

レベル4: ①実務経験10年以上+技能検定2級

②実務経験9年以上+ISDの養成訓練修了者+技能検定2級

③職業高校卒業生+実務経験5年以上+技能検定2級

④Diploma取得+実務経験2年以上+技能検定2級 ⑤学位取得+技能検定2級



特に移動式訓練のインストラクターの約40%を外部インストラクターに頼っている。また、外部インストラクターの身分が途中で常勤に切り替わることもあり、多くの非常勤インストラクターは、終身雇用を希望している。また、インストラクターの多くは、養成訓練の修了生であり、指導を受けたインストラクターから誘いを受けて採用されているものが多い。

#### (4) インストラクター (Officerを含む) の研修

常勤インストラクターの訓練として、DSD 内のInstitute for Training Personnel Development にて実施される各種向上訓練があり、UBISDからは、月平均1名の職員が派遣されている。訓練コースは、1996年度(1995-96)は52種、144回開講される予定で、英語や行政、予算、マネジメントやコンピューター操作の訓練が多い。また、新規採用のインストラクターや管理職オフィサーに対しても、導入訓練が行われる。

DSDにおける訓練に加えて、外部機関の実施している訓練については、各地域ISDの所長が検討し、適宜派遣しているが、外部機関、特に民間の研修機関の実施する訓練は費用が高いため、年間に約1~2名の派遣にとどまっている。訓練費用は、予め割り当てられている訓練予算のなかから賄われる。

### S 3. 1. 3 UBISD修了生

#### (1) UBISD修了生の就職先

ISDや職業系学校のインプラント・トレーニングを受け入れている企業は、訓練終了後に実習生をそのまま採用しているようである。なお、ウボン地域の機械系、自動車系企業においては、経験者以外は採用しない、あるいは職業高校、技術系高等専門学校、ISD等の職業訓練を経験していなければ採用しないという企業が複数あった。これら企業は、就職時から一定レベルの生産性を要求している企業ということができ、このような企業に遊休青年であったUBISD修了生が就職できたことは、UBISDの職業訓練の効果であると判断できる。

しかし、UBISDでの職業訓練による人材開発の上位目標は、東北タイ南部地域の経済発展への貢献である。プロジェクト報告書によると、「タイ国の中で最も開発が遅れている東北タイ地域においては、貧困及び失業が大きな問題となっており、職を求めて、未熟練労働者として都市部に流出する青少年が後をたたないため、バンコク首都圏の雇用情勢を悪化させる原因ともなっており、対策を講じることが急務とされている」とあるが、実際には、ウボン地域には、バンコクと同等の雇用条件(生活費の格差等を加味すると)を提示する企業がUBISD修了生を有用な人材として求めているにもかかわらず、バンコクを中心とする都市部に流出する修了生も多いようである。

#### (2) 企業における労働者の募集方法

ウボン、バンコクともに、最低賃金で雇用される未熟練・半熟練労働者は、主に従業員の紹介、工場前の広告(具体的な職務内容、賃金等の提示はされない)から採用されている。情報インフラが整備されていないため、このような雇用情報が伝達されない農

村部においては、企業への就職そのものが困難な状況にあると推測される。労働者不足の状況にあるバンコクとその他の地域の間にも同じ構造があり、このことがバンコクへの労働者の流出の一因となっている。

### (3) 雇用・昇進システム

訪問先のインタビューをまとめると、UBISD修了生は表S3-3のような雇用、昇進システムのもとで就労している。

賃金・昇進システムが明確に提示された企業は少なかったが、UBISD修了生の傾向としては、就職先の企業が小さいほど学歴を問わず、就業年数による技術水準の向上に従って、より高い地位に到達する可能性は大きい。一方、企業規模が大きいほど、最終学歴に基づいた年功序列給を採用している傾向があり、その場合UBISD修了生は、UBISDでの職業訓練が学歴として考慮されず、それぞれの最終学歴に応じた昇進システムとなるために、昇進、昇給には限界がある。特にバンコク地域においては、ウボン地域に比べて労働者全体の教育水準が高く、昇格、昇進が困難なケースが多いようである。大半のUBISD修了生のように教育水準が劣る労働者は、同じ企業に長く勤務することで技術を向上させ、その結果、昇給、昇進していくことが最善の方法であるようだ。

また、熟練労働者になった時点で、能力のある修了生は独立する例もある。また、企業が拡張する可能性がある場合、職業訓練校の卒業生とともにUBISD修了生も能力が認められれば、現場管理者の地位への昇格の可能性もある。

表S3-3 UBISD修了生の雇用・昇進システム

就労形態	賃金・待遇
インプラント・トレーニング (2~3カ月)	通常、最低賃金以下の手当が支払われる。 食事手当、交通費、宿泊所を含む場合あり。
試用期間 (1~6カ月)	(バンコクの一部企業、特に大企業で採用) 日雇いベースで最低賃金が基準、企業内教育の一環として位置づけている企業もある。
(採用試験)	(バンコクの一部企業、特に大企業で採用) 試用期間の前または後に実施。基礎教育レベルの高い者は、技術者として採用される可能性もあるが、実際には一般労働者となる。
現場労働者	月ベースが基準。(一部で日雇いベース) Case(1) 最低賃金で雇用。ISD修了生は一般労働者として位置づけられ、最低賃金の引き上げによるベースアップのみ。 Case(2) 最低賃金、もしくはきわめて最低賃金に近い賃金で雇用。経験による昇給あり。 Case 1,2ともに、上述の各種手当、超過勤務手当、一部企業でインセンティブを高める為の賞与、能力給あり。
昇進	勤務態度、勤勉さ、職務遂行能力、協調性等により、どの企業でも、→ 班長・職長 → 現場主任 までは昇進可能。それ以上のランクは、暗黙の了解として、教育レベル(学歴)を高めることが必要なようである。
昇給(Case 2)	ウボン地域 月給 2,000 ~ 5,000 バーツ。年間 ~ 500 バーツの昇給あり。 最高 7,500 バーツ程度まで (8,570 バーツとの回答もあり) バンコク地域 月給 3,500 ~ 7,000 バーツ。年間 ~ 900 バーツの昇給あり。 最高 10,000 バーツ程度まで (7,000 バーツとの回答もあり)

#### (4) 就職後の技術習得の方法

企業が小規模であるほど雇川者側から技術訓練は提供されず、与えられた職務の遂行に必要な技術をOJTによって習得する。特にウボン地域では、システムティックな企業内訓練を有する企業はタイ国内にネットワークを有する自動車系企業を除いてほとんどなく、UBISDの訓練を受講したか否かの差が顕著に現れる。

管理者とのインタビューにおいて、UBISD修了生は基礎的な知識と技能を有するために、就職時に仕事を1から教える必要が無く、仕事内容を教えることが極めて容易であるとの意見を多く得た。しかし、他の労働者も数ヶ月間で理解できるようになるため、採用時から半年～1年程度は技術的差違が認められるが、後は仕事に対する勤勉さ、意欲等、彼らの努力次第という意見が多くあった。高い生産性を要求される条件の良い企業に就職できたことはUBISDの効果であると考えられ、その効果を否定するものではない。また、企業毎に特化した内容を教えることができるために、上の管理者の意見は当然の結果であるとも考えられるが、UBISDはマーケットニーズへの対応等を考慮すべきではある。

#### (5) UBISD 修了生に対する管理者の見解

##### ○全体的に

UBISDの修了生は、機械や数学の素養があるために、就職時においては概して訓練が容易であるという UBISDの職業訓練の効果は、程度の差があるにせよ、ウボン、バンコクの両地域の企業から評価されていた。しかし、長期的には、修了生本人が基礎教育のレベルアップを図らなければ、OJTによって技術が向上した未熟練労働者に、半年～1年程度で技術的に追いつかれてしまう。

また、UBISDの訓練方法は概して応用能力を強化するような訓練を重視していないため、修得した技術をさまざまな状況に適応させる能力に欠けているとの指摘が数人の管理者から聞かれた。その解決策として、より多くの経験が必要という意見の者と、その基礎となる総合的な知識が必要とする者があった。また、一般的な技術・知識の習得に加え、より職業に近い研修・訓練を組み込むことにより、UBISDの訓練に対する企業の評価は一層高くなるであろうという意見もあった。

定着率の観点からは、一般的には職業高校や技術系短期大学（日本の高等専門学校に相当）を卒業した従業員に比べ、UBISD修了生の転職率は低いという利点が指摘された。学歴が高いほど好条件での転職の機会も多いため、高収入を得られる職場へと転職しやすい傾向があるようだ。しかし、企業への貢献度については、短期的には機械や技術への素養があるために、学歴の高い（技術訓練の経験はない）従業員に比べて生産性が高いと言えるが、長期的スパンで見ると、理論、知識レベルの高い従業員の方が活用しやすいという意見が聞かれた。

##### ○ウボン地域

ウボン地域で訪問した多くの企業の意見から、UBISD訓練修了生は良質な人材の不足するこの地域では貴重な人材であり、需要が高いことが明らかとなった。職業学校等が

少ないこともあり、UBISDの訓練は地域の必要人材の供給に基本的には貢献している。インプラント・トレーニングを受け入れていない企業では、インプラント・トレーニングの受け入れを行いたいとの要望が多く聞かれた。一方、インプラント・トレーニングを受け入れている企業の管理者の懸念は、修了生が訓練終了後も企業に残ってくれるかどうかであり、訓練終了後にバンコクに流出してしまうケースが多く聞かれた。しかし、良質の労働者の不足はタイ国全体の問題であり、バンコクからUターンしてくる修了生を喜んで迎えるという企業も多くあった。

#### ○バンコク地域

バンコク地域の企業からは、知識や技術も必要だがそれは後の企業内訓練によって習得できる性質の事柄であり、UBISD修了生の長所はなによりも素直なことであるとの意見が多くあった。この点については、UBISDの規律の良さが大きく影響しているものと思われる。

また、一部の企業から、UBISDの修了生を雇用しても、ホームシックにかかり実家に帰ってしまったたり、他企業に勤める同郷の友人に誘われて転職してしまうので困るとの苦情があった。しかし、これは雇用条件が比較的劣る企業からの意見であり、雇用条件の良い企業（宿泊所の提供、手当の充実等）からはこのような意見はあまり聞かれなかった。また、多くのUBISD修了生が所属する企業は、比較的定着率も高いようである。

#### (6) UBISDを知ったきっかけ

ウボン、バンコクの企業とも比較的多く聞かれた回答は、UBISD設立当時に書状で組織を紹介する手紙を受け取ったというものである。また、ウボン地域では人づてで知ったというものも多かった。インフォーマルな経路で主要なものは、指導員が個人的な知り合いであった、たまたま雇用した従業員がUBISDの修了生であった、インプラント・トレーニングを実施している企業の管理者である友人に紹介された、等である。いくつかの企業からは、インプラント・トレーニングのことや、向上訓練についてもっと情報が欲しい、それが有効な訓練手段であれば積極的に利用したいという要望もあり、向上訓練を行っていることを知らない企業も、それがウボン地域であっても多くあった。

また、UBISD修了生に対してUBISDでの訓練をどのような情報経路から知ったかという質問を行ったところ、訓練を既に受けた友人からの紹介、学校前の掲示、ラジオによる宣伝というものが多かった。

### S 3. 2 UBISD修了生による主観評価

#### S 3. 2. 1 訓練方法についての評価

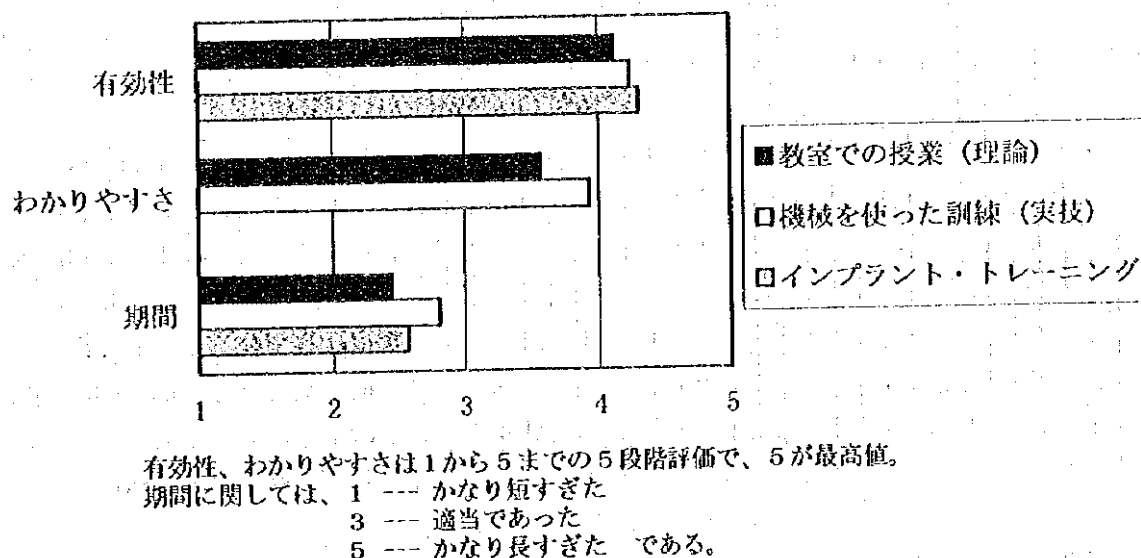
修了生に対する質問紙調査において、UBISDの養成訓練を「教室での授業（理論）」「機械を使用した訓練（実技）」「企業での現業実習（インプラント・トレーニング）」に分け、それぞれの訓練について、「期間の適正度」「わかりやすさ」「現在の仕事にどの程度

役立つ（有効性）」について尋ねた。それをまとめたものが図S3-1である。なお、質問紙中ではセクションCの部分であり、各質問項目への回答結果に関しては付属資料のS1を参照されたい。

図S3-1より、修了生はどの訓練課程もやや短いと感じていることがわかる。特に教室での授業についてその傾向が大きい。これは、UBISD内の訓練時間の80%が実技にあてられ、理論にあてられている時間は20%のみであることが大きく影響していると考えられる。実際の職務を遂行する上で、UBISD内の訓練施設と現実の企業とでは使用機械、使用技術等が異なるようである。特にバンコク周辺の企業管理者から、UBISD修了生は基礎的な技能はあるが、図面が読めない等、知識面での深みがないという指摘があり、一部でやや高度な環境に適応するために、より多くの理論的背景が要求されていると考えられる。

訓練の有効性とわかりやすさについては、どの訓練課程も概ね良好であり、問題は無いようである。中でもUBISD内における機械を使った訓練（実技）、インプラント・トレーニングという実習系の評価が高い。

また、他の質問で尋ねた、「指導員の教え方」「教材」「設備」については、5段階評価中の4程度の高い評価を得た。自由記述の分析に関する節でも述べるが、全体としてUBISDの訓練は十分な質を維持できていると評価できる。

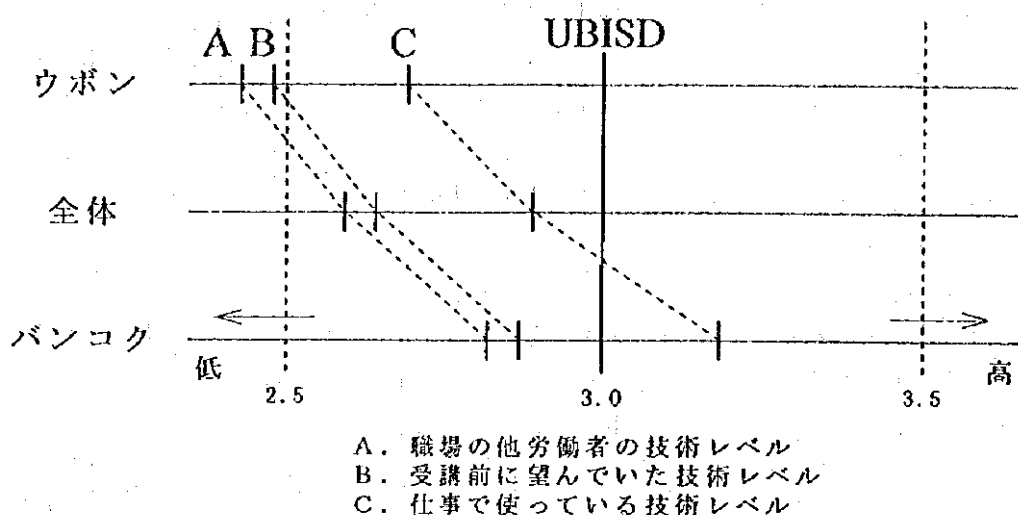


図S3-1 訓練に関する評価

### S3.2.2 UBISDが提供する訓練技術レベルの評価

UBISDの訓練方法に関する質問の中で、訓練内容が現在役に立っているかについても評価したが、ここではUBISDが提供する訓練内容の技術レベルの評価を行なう。前節と同じくセクションCの部分の分析である。なお、質問紙の簡素化、および調査対象者に小学・中学卒の者が多くいることを考慮し、フェーズIで調査した「時間の経過による技術の陳腐化」については触れていない。

質問紙中の設問は各比較対象の技術レベルを基準としてスケールを定めている<sup>44</sup> ため、スケールは各設問で異なる。そこで、各項目の回答の平均値をUBISDの技術レベルが基準となるよう変換し、数直線上に表した図が図S 3-2である。この図から、技術レベルの順序によるUBISDが提供する技術レベルの妥当性と、地方と都市との相違が明らかになる。



図S 3-2 UBISDの訓練内容の技術レベルに関する評価

図S 3-2より、UBISDの技術レベルを基準の3とした場合、他の技術レベルは±0.5程度の中に入っている。2が「やや低い」、4が「やや高い」であるから、必要とされる技術レベルを概ね満たし、かつあまりにも高すぎることはないという点で、UBISDの訓練内容は妥当であると評価できる。

技術レベルの高さの順を考えると、UBISDが最も高く、次に仕事で使っている技術、受講前に望んでいた技術、他の労働者の技術の順である。最も重要なことは、UBISDがどの位置に置かれるかという点であり、その意味でUBISDの技術は十分なレベルにあると言える。修了生がUBISDの保持している技術をすべて習得できれば、修了生は問題なく現在の職場で働くことができるものと考えられる。

ここでもう一つの注目すべき点は、地方と都市との比較である。バンコク周辺（都市）で就労する修了生からの回答は、ウボン周辺（地方）で就労する修了生の回答に比べ、明らかにUBISDの相対的位置が低くなっている。もちろん、都市部では大企業で働く者が多く、修了生の相対する機材・機器類は新しく高度なものである。そのためにこのような結果が得られたと考えられよう。

プロジェクトの上位目標はウボン地域の経済発展に資する人材養成であり、バンコクに移動して働く者を考慮することはUBISDの目的からはずれるものであるかもしれない。し

<sup>44</sup> 設問は、「UBISDの訓練内容のレベルは、各技術レベル（図S 3-2のA～C）に対して、高いか低いかなどであり、選択肢は以下の通りである。

1. 低い 2. やや低い 3. 同じくらい 4. やや高い 5. 高い

かし、現在のタイ国の経済発展を鑑みるに、ウボン地域への企業進出も進み、UBISD修了生が使用する技術も急速に進歩するであろう。また、実際問題としてウボン地域からバンコク周辺に移動して働くUBISD修了生も多い。将来的には、産業界の技術進歩に合わせ、訓練内容を変えていく必要がある。

### S 3. 2. 3 修了生から他の労働者への技術移転

UBISD修了生が知識・技術という形で獲得した人的資源は、一度手に入れば保存することが可能であり、その効果には持続性がある。それだけではなく、他者に伝達することによって効果は波及し、社会的に見れば効果を乗数的に増加させることも可能である。フェーズIではこの観点に立ち、技術移転による波及効果を分析に組み込むことにより、教育・訓練プロジェクトにおいてはこの波及効果が極めて大きいことを示した。

そこで、フェーズIIでは技術移転による波及効果が発生する場所である修了生の所属先（企業）に重点をおいたことから、同様の方法により、技術移転の割合とそれによる波及効果の定量的な算出を試みた。質問紙中のセクションD（資料S2参照）である。なお、移転される技術に含まれるUBISDの技術の割合を明確に示すため、修了生が保持する知識・技能の情報源に関する質問も加えている。

まず、修了生の修得度に関しては、「だいたい習得できた」とする者が半数以上を占め、「あまり習得できなかった」、「ほとんど習得できなかった」とする者は、10%に満たなかった。これは修了生の主観評価ではあるが、訓練内容を概ね理解して修了したと判断できる。

次に専門知識・技能の情報源であるが、UBISDの提供した専門知識、技能は、彼ら修了生の中で大きなウェイトを占めている。ウボン周辺で働く者とバンコク周辺で働く者の比較において後者の各情報源の値が近い値となっているのは、UBISDで受講した訓練学科と異なる業種で就労している者が多いためであり、それらのサンプルを除くと両者の差はほとんどない。

最後に修了生が保持する技術の移転であるが、「あなたは、あなたが持っている技術を、どのくらい部下や同僚に教えていますか。」という設問に対し、「大体は教えている」、「半分ぐらい教えている」との回答が多かった。タイの場合、職場内での技術移転の難しさが報告される場合が多いが、今回の企業訪問時の観察においては修了生が一般労働者として就労しているためか、そのような状況は無いようである。また、同設問への回答には、「知識の交換」、「相談する」等の欄外への記入が6道に見られた。修了生から他労働者へという一方向の技術移転というよりは、むしろ互いにわからない箇所を教えあう状況にあるものと考えられ、UBISDから修了生を通じた技術移転は存在し、波及効果があるものと推測される。

なお、フェーズIのような技術移転のパーセンテージによる定量的な分析は、前回と同じ手法で技術移転の効果を定量的に測定することは困難であると判断し、行わないこととした。それは、UBISDは修了生を技能工として労働市場に参入させることを目的としているものの、修了生への質問紙調査、管理者へのインタビュー調査、実際の作業環境の観察

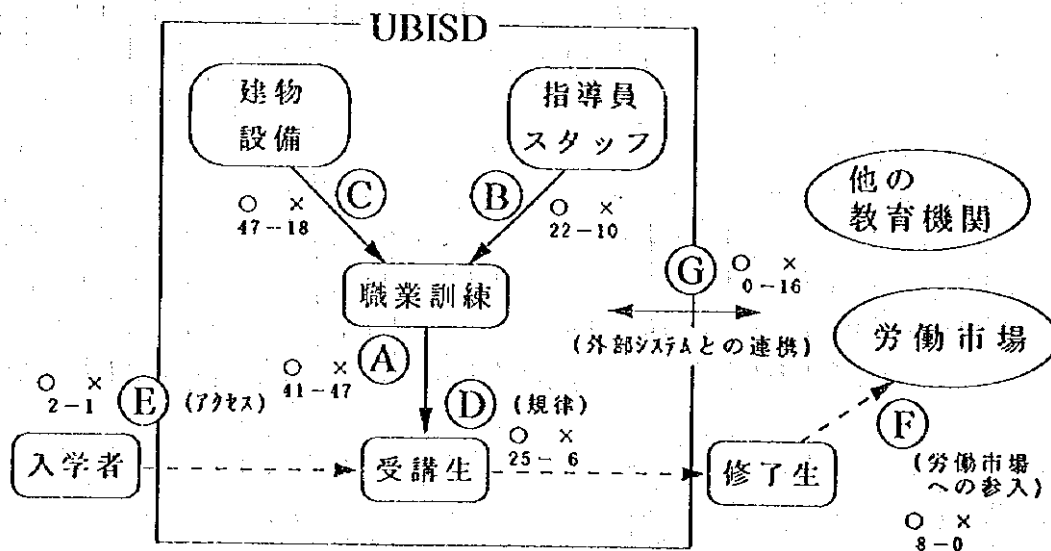
から、実際の企業の中では、修了生はOJTによって訓練を受けてきた他の労働者に比べた場合に決して抜きん出た存在ではなく、質問紙中の一方向の技術移転を前提とした設問が合わないと思われるためである。また、彼らはフェーズIの被調査者であった指導員のように知識・技術の移転を第一義とする職業に就く者ではないため、自分の持つ知識、技術を体系的に捉えてはおらず、技術移転という行動そのものに関する意識が希薄であることも理由の一つであろう。

### S 3. 2. 4 質問紙の自由記述回答の分析

修了生に対する質問紙には、「UBISDの良い点」と「UBISDの改善すべき点」に関する自由記述形式での回答をしてもらった。以下は自由記述の要約である。修了生の意見は多種多様であり、一人の回答者が複数の事柄について言及しているケースも多い。そこで、すべての記述からすべての意見を抽出し、それらの記述内容をKJ法によって7つのカテゴリーに分類した。すなわち、

- A. 訓練に関する記述
- B. 指導員・スタッフに関する記述
- C. 建物・設備に関する記述
- D. 規律に関する記述
- E. 受講生のアクセスに関する記述
- F. 労働市場への参入に関する記述
- G. 外部システムとの連携に関する記述

である。そして、これらのカテゴリーを訓練プロセスのモデルの中にあてはめたものが、図S 3-3である。なお、図中の○、×は、それぞれのカテゴリーにおける良い点への回答数、改善すべき点への回答数である。



図S 3-3 自由記述の回答数



まず、UBISDの良い点として、「C. 建物・設備」を挙げる者が最も多く、建物・設備・機材が、良い・新しい・近代的などの意見が多くあった。このカテゴリーは日本側の援助によるところ大であり、その援助が有意義であったと評価できる。一方、建物・設備を改善すべきとする意見の中には、機材が足りない、機材が高価であるために使用が制限されるとの意見が多くあった。実際、1994年度からISD全体で受講生を増加させようとの労働福祉省の意図があり、UBISDでも志願者のほとんどを入学させる方針のようである。そのため、特に自動車系のコースにおいて、受講生が機材に触れる機会が減少しているようである。

次に、「A. 授業・訓練」のカテゴリーを良い点として挙げる者が多くあった。知識・技能を習得できる、授業・訓練が今役立っているなどの意見であり、全体的に見て修了生は訓練活動そのものを肯定的に捉えている。この点は「F. 労働市場への参入」とも関連するが、全体として見れば、UBISDの訓練を受けて知識・技能を習得し、良い職業に就くというシステムに満足しているものと考えられる。

一方、改善すべきとの意見の多くは、訓練期間と訓練内容・構成に関するものである。

まず、訓練期間を長くすべきとの意見が多くあった。これは、実際に企業で働いてみて、UBISDで学び足りなかった、すなわち、自分の知識・技能の、不足・未熟さを感じている修了生が多いことを示すとともに、Gカテゴリーに分類した、教育省下の教育と異なりキャリアパスに乗ることのできないUBISDの存在についての意見も含んでいるものと考えられる。

訓練内容については、実技訓練を効率的・システマティックにすべきとの意見が多くあり、この点は「指導員・スタッフ」のBカテゴリーに分類された改善点と密接に関係している。Bカテゴリーでは、指導員が良いという意見が多く、指導員そのものの質は十分であると判断できる。しかし、実技訓練時の指導員の責任、指導員の不在、指導員の不足が改善点として挙げられており、実技訓練において指導員数が不足しているために、受講生全体に目が届かない状況があると考えられる。

今回、予想外の項目として挙げられた要素が、「D. 規律」であり、28の肯定的意見を得た（改善点に挙げられた項目も、3つは肯定的意見である）。本文第Ⅲ章4. 3節の管理者による評価でも述べたが、このような労働者としての資質を備えることも大きな非金銭的効果であり、特にUBISDの社会的評価が問われるウボン周辺では就職の際に大きなプラス要因として働くものと考えられる。

以上から、建物・設備、指導員・スタッフ、受講生という3つの要素の投入で生ずる授業・訓練は、数量的な問題はあるものの、概ね良好に機能していると考えられる。しかし、UBISDという一つのシステムと外部システムとの関わりについては、就職に有利であるとの意見を除き、改善すべきとの意見が多くあった。特に、インプラント・トレーニングについて、「受講生を受講学科と同じ分野の企業に送るべき」という修了生からの意見は重要であろう。インプラント・トレーニングとして他業種に修了生を送れば、それまでの訓練内容のほとんどが活かされない。この点について、管理側は事前調査を詳細に行うなどの対策が必要であろう。また、「ニーズの把握」は、UBISDが労働市場で必要とされる人材を養成する上で必要不可欠な事柄であり、さらに広報活動は修了生を好ましい状態で労働市場に送り出す上で重要な役割を果たすものと考えられる。

表S3-4(a) 自由記述の集計結果 (UBISDの良い点)

A. 授業・訓練 (41) (*1)	
知識・技術の習得 (12)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仕事に直接役立つ知識・技術を身につけることができる</li> <li>・ 職に就く前に技術を身につけることができる</li> <li>・ 要求される仕事を完全にこなせるようになる など</li> </ul>
授業・訓練 (16)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実技訓練が今の仕事に役立っている</li> <li>・ 自分の技能をチェックできる</li> <li>・ 仕事への責任感とまじめさが身につく</li> </ul>
カリキュラム (9)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ カリキュラム・訓練計画がよい</li> <li>・ 訓練システムがよい</li> </ul>
理解の容易さ (4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ (訓練内容の) 理解が容易である</li> </ul>
B. 指導員・スタッフ (22)	
指導員 (18)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指導員がよい</li> <li>・ 指導員の質が高い</li> <li>・ 指導員が高い知識と技能を持っている</li> <li>・ 指導員の教え方が上手である</li> </ul>
スタッフ (4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ すべてのスタッフがよい</li> <li>・ 日本人専門家の指導がよい</li> </ul>
C. 建物・設備 (47)	
(訓練用)建物・設備 (39)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 訓練設備 (機械) がよい</li> <li>・ 訓練設備 (機械) が近代的である</li> <li>・ 訓練に必要な機械がすべて揃っている</li> </ul>
その他の設備 (8)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建物がきれい、インフラストラクチャーがよい</li> <li>・ 寮がきれいである</li> </ul>
D. 規律 (25)	
規律 (23)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ (訓練/生活の) 規律・規則がよい</li> <li>・ UBISDの規則を経験すれば、すべての職場に適應できる</li> <li>・ 服装、髪型、整列、生活上の規則などの規律・規則が訓練生の規律を高め、ワーカーとしての質を高める</li> </ul>
雰囲気 (2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 雰囲気がよい</li> <li>・ 一体感がある</li> </ul>
E. 受講生のアクセス (2)	
アクセスの容易さ (2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学費無料であり、費用が安い</li> <li>・ 職業訓練を受ける機会の無い人に訓練を提供している</li> </ul>
F. 労働市場への参入 (8)	
就職に有利 (8)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 良い仕事に就くことができ</li> <li>・ 機会が無く、仕事に就けなかった者にも就職の手助けをしてくれる</li> <li>・ UBISDがなければ、良い仕事に就くことはできなかった</li> <li>・ UBISDでは雇用される前の準備ができること など</li> </ul>

(\*1) 括弧内は回答した人数を表す。

表 S 3 - 4 (b) 自由記述の集計結果 (UBISDの改善すべき点)

A. 授業・訓練 (47)	
より多くの教科の提供 (4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・より多くの学科を提供すべき (2)</li> <li>・コンピューターの授業をするべき (1)</li> <li>・英語をもっと教えるべき (1)</li> </ul>
特定学科について (6)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車科を改善すべき (2)</li> <li>・技術進歩にあわせて、電気・電子系のすべての学科を改善すべき (1)</li> <li>・電気科を改善すべき (2)</li> <li>・家具製作とセラミック科を改善すべき (1)</li> </ul>
訓練内容 (20)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業内実技訓練に重点を置くべき (1)</li> <li>・実技訓練を多くすべき (2)</li> <li>・実技訓練を改善すべき (4)</li> <li>・実技訓練をより効率的にするべき (2)</li> <li>・理論の時間を重視すべき (5)</li> <li>・理論に基づいて実技訓練をするべき (2)</li> <li>・座学の時間が長すぎる (1)</li> <li>・訓練システムを改善すべき (1)</li> <li>・より近代的な指導技法を取り入れるべき (1)</li> <li>・UBISDはマニュアルを提供してほしい (1)</li> </ul>
訓練期間 (17)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練コースを (今よりも) 長くするべき (16)</li> <li>・訓練期間をコースによって変えるべき (1)</li> </ul>
B. 指導員・スタッフ (10)	
指導員・スタッフ (7)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導員は特定分野の経験をもっと積むべき (1)</li> <li>・指導員は訓練に対して責任感を持って指導すべき (3)</li> <li>・指導員は訓練中はその場所にいるべき (1)</li> <li>・警備員の態度を改めるべき (1)</li> </ul>
指導員数 (3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導員数が少なすぎる (実技訓練には足りない) (3)</li> </ul>
C. 建物・設備 (18)	
施設・設備 (18)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設備・機械類をもっと使えるようにしてほしい (2)</li> <li>・機械が高価なために使用が制限されるので、使い方が身に付かない。これを改善すべき (2)</li> <li>・機械、材料が十分でないため、増やしてほしい (順番を待たなければならない) (5)</li> <li>・設備を新しいものにするべき (5)</li> <li>・外部の講師を招き、新しい機械の指導をしてほしい (1)</li> <li>・設備・機械はマーケットにあったものにするべき (1)</li> <li>・壊れた機械は修理してほしい (1)</li> <li>・寮の改善 (1)</li> </ul>
D. 規律 (6)	
規則・規律 (6)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要のない規則などは改良すべき (3)</li> <li>・訓練生が規則を守るようにもっと努力すべき (3)</li> </ul>

(次ページに続く)

(表 S 3 - 4 (b)の継続)

E. 受講生のアクセス (1)	
入学者(1)	・より多く入学を許可すべき (1)
G. 外部システムとの連携 (16)	
インプラント・トレーニング (8)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講生を学科と同じ分野の企業に送るべき (7) (理由: 受講生はその企業に就職することが多く UBISD の訓練が活かせず、職場で困難さを感じる。)</li> <li>・受講生を採用する希望のある企業にのみ送るべき (1)</li> </ul>
ニーズの把握 (2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ニーズ調査を行い、市場のニーズに合ったコースを提供するべき (1)</li> <li>・指導員、訓練生を企業などに派遣し、もっと高度な知識を入手するべき (1)</li> </ul>
広報活動 (2)	・企業や一般の人が UBISD を知るように、もっと広報活動をするべき (2)
他教育機関との関連 (4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(訓練期間を長くして) 卒業者には職業高校と同等の資格を与えるべき (企業から評価されるため) (3)</li> <li>・上位の教育機関で教育を続けられるようにすべき (1)</li> <li>・普通高校と UBISD を卒業しても、職業高校卒業者の給料よりも低いという事実を考慮すべき (1)</li> </ul>

働市場に参入させるために、あるいは受講生を確保するために必要不可欠な事柄である。UBISD、労働省は、外部システムとの密接な関係を構築するために、このような点にも力を注ぐべきであろう。

### S 3. 3 訓練に関する諸課題

#### (1) UBISDの指導員の養成

現在、タイ政府は職業訓練施設の増設整備を図っている。したがって、職業訓練に従事する指導員を質・量ともに拡充していくことは今後の大きな課題である。中央(DSD)では、民間企業から指導員に足る知識と技能を持つ者を契約ベースで臨時雇用し、民間にはISDの施設を利用した訓練を提供するというシステムの構築を計画しているようである。民間企業の訓練を代替するためには設備の整備が必要不可欠であるとDSDは認識しており、民間企業にどれだけの利点を提供できるかという点が不確定要素であるが、有力な指導員獲得策として期待される。

UBISDでも常勤の指導員の他に外部からも契約ベースで指導員を採用しており、その主要なリクルート先は養成訓練の修了生である。従って、将来の指導員の養成もUBISDの重要な訓練効果の一つとして考えられる。

UBISDの指導員へのインタビューにおいて、10年前後の民間での経験の後、ISDの指導員として採用された者が複数いた。彼らの意見によると、指導員は政府職員であり、長期的に見れば安定性と賃金以外の諸手当の面で民間に比べて有利であり、また、ステータスの面からも社会的に認められているために、技術系公務員が民間に流出するケース

は現段階では稀であるとのことである。

常勤のインストラクターに対するインタビューによれば、技術レベルの向上の機会、すなわち訓練に派遣される機会は限られている。また、契約ベースの指導員の採用により負担は軽減されてはいるものの、日中の養成訓練に加え、夜間の向上訓練、特別向上訓練と、日々の訓練業務によって個人のアップグレードのための時間は多くは割けないものと考えられる。特に実技を担当する指導員は多忙であり、自らの技術レベルについても不安感を抱いているようであった。

中央の指導員訓練センター（旧NISD）の訓練に対する現場指導員からの評価は概して高い。良い設備を持っている、指導員の質が高い、高度な技術が学べる等、その質は現段階では高い位置にあると判断できるが、その一方で、企業の（もしくは地域の）ニーズが反映されていない、企業に比べれば設備が時代遅れである、機器がUBISDに無いために訓練内容を使う機会がない等の意見も多く聞かれた。逆に指導員訓練センターの指導員からは、研修期間が短いためすべてを教えきれないまま終了してしまうとの意見が多く、技術をどの程度まで教えるのかという問題とともに、訓練期間と効率の問題を検討していくことも必要であろう。

全体的に見て、向上訓練を現在よりも多く、そして継続的に受けたいとの希望を指導員は有している。しかし、指導員訓練センターの訓練や海外研修、企業研修に派遣される機会はほとんどなく、中央が指導員の質を高めるためのリーダーシップをとっているとは言い難い状況であった。そのため、各地域ISDでは持ち回りで学科毎にセミナーを開き、指導員のアップグレードに努めているようである。

指導員訓練センターの容量は限られており、さらに指導員の質よりも量を拡充しなければならないため、現状では将来的に新任指導員訓練の負担が大きくなると考えられる。どのような手段で指導員の継続的な質の向上を図るかも今後の課題である。

## (2) 日本人専門家からC/Pへの技術移転

日本人専門家の評判は概して高く、再び日本人専門家から技術を学びたいという意見に代表されるように、彼らの知識と技術水準が非常に高く評価されていた。C/Pが他の箇所へ異動しているケースもあったが、これは他の地域ISDへの異動や昇進によるものであり、民間への流出はほとんどない。異動の際の後任指導員への受け渡しは円滑に実施されているとのことであり、新しい職場での新たな技術移転という波及効果が期待できる。

また、過去の報告書では現地C/Pの英語能力の問題が報告されているが、今回の調査では逆に日本人専門家の英語能力に対する意見も多く聞かれた。技能面では多少の言語の問題はクリアーできるが、知識を伝達する際には言語は大きな障壁となり、今後双方の努力が必要と考えられる。

## (3) 設備の充実度、供与機材の活用状況

UBISD、NISDを見る限り主要機材は充足かつ有効に活用されており、またタイ側予算で購入された新しい機材も見られ、概ね問題はないと考えられる。しかし、一部の機械が故障しているが、スペアパーツが手に入らない、修理のための予算がない等の意見も

聞かれた。現在NISDに派遣されている専門家の意見では、最も憂慮すべきは機材のメンテナンスの問題とのことであり、単なる機械の取り扱いだけでなく、メンテナンスの方法等のアフターケアも含めた技術移転を行うことにより、供与機材はより有効に使用されると考えられる。一方、KISDの方は、一部の機材に老朽化が見られた。

指導員の意見として、機材のマニュアルが日本語で書かれているためにわからないとの意見が聞かれた。実務上は口頭で伝えられているために問題はないかもしれないが、マニュアルや日本人専門家が置いていった専門書が日本語であるために読むことができず、もどかしさを感じているようである。

#### (4) 企業とUBISDとの関係

ウボン地域の企業の管理者から、UBISDの情報がもっと欲しい、UBISDはもっとPRをすべきだとの意見を多く得た。これら企業との接点は、UBISDがインプラント・トレーニングを委託するときだけ、とのことであった。訪問企業はウボン地域では比較的規模の大きい企業であり、多くはインプラント・トレーニングを受け入れている企業である。その企業でこのような意見が聞かれることから、両者の関係が疎遠であると推測される。

UBISDの指導員からも、UBISDの改善すべき点として企業との関係の密接化をあげたものが多くいた。訓練内容の大部分は中央で定められているため、一部でミスマッチも見られるようである。また、UBISD、KISDの両組織の指導員から、建築系の受講生数が減少しているため、ISDはPRに努め、受講生を集めるべきであるとの意見を得たことは注目すべきである。

また、インプラント・トレーニングのモニタリング、フォローアップがなく、無責任なのではないかという企業管理者側の意見もあった。UBISDの目的は技能工の養成であり、受け入れ先である企業のニーズは最も注意深く把握しなければならず、両者の密接な関係を構築すべきであろう。

#### S 3-4. UBISDの発展のために検討すべき事項

本文第三章における費用対効果分析、および非金銭的効果の分析から、UBISDは、タイ東北地方の遊休青年の雇用促進のために職業訓練の機会を提供する、という設立目標に向かい、十分に効率の良い活動を行っていると評価された。しかし、修了生の自由記述、修了生の所属先でのインタビュー、UBISD指導員へのインタビュー等から、改善すべき点も提示された。

そこで、今後UBISDがさらに発展するために検討すべき事項を以下にまとめる。

##### (1) 指導員数、受講生数、設備の適正な数量的関係

1995年度からの急激な拡大について、当初全てのコースについて10カ月であった訓練期間を、訓練内容によって10カ月から6カ月に短縮したことは評価できる。しかし、より多くの修了生を輩出するために、1994年度からは入学志願者のほとんどを入学させ、

訓練を施しているようである。指導員や設備・機材の補充が無いままに受講生のみが増加すれば、当然のごとく指導が全体に行き届かない、機械に触れる機会が少なくなる等の弊害が生じる。指導員数、受講生数、施設・設備の間には適正な数量的関係があるはずである。それが崩れれば、修了生の質の低下にむすびつくおそれがある。

実際、実技訓練の効率を改善すべき、訓練期間が短いとの修了生からの意見も多い。受講生数を減らすことも一つの策であるが、幸い、収益率、感応度分析の結果、指導員数や設備を追加投資しても採算的にはまだ余裕がある。UBISDは、指導員数、受講生数、施設・設備の間に適正な関係を保つよう努力すべきであろう。

## (2) 訓練学科の改編

家具製作、セラミックでは、訓練修了後も職を見つけるのが難しく、雇用されても賃金は安いと、入学志願者が減少している。セラミックはウボン地域の伝統産業であり、訓練の廃止は一概に得策とは言えないが、遊休設備は機会費用を生むため、規模の縮小、他訓練への転用等の考慮、またはPRに努める等の対策が必要であると考えられる。

また、電気科、電子科では、ウボン地域にこの種の産業が発展していないため、多くの修了生がバンコクに流出するか、訓練内容を活かさない状況にあると推測される。しかしコンピューター関連の職務は増加傾向にあることから、このようなニーズに合わせた訓練内容の変更をしていくべきであろう。

他方、援助を実施した日本側にとっては、この潜在需要の問題はプロジェクト設計時に明らかにすべき事柄である。当初の設計がその後数十年に渡ってサービスを提供することから、より綿密な調査を行うべきと考えられる。

## (3) より実務に即した実技訓練

管理者の意見から、一般的な技術・知識の習得に加え、より職業に近い訓練を組み込むべきとの意見があった。その意味で独立採算性に基づくバンコクのドン・ポスト職業訓練校(S4参照)は参考すべき例であると思われる。もちろん、UBISDはもともと職業訓練に無縁であった者に訓練を施すことから、そのすべてを採用することは難しいが、可能な限り職場で働くことを想定した効率的な訓練の運営をしていくべきである。

## (4) インプラント・トレーニング委託企業の選定

バンコクの企業から、インプラント・トレーニング後に修了生を採用しても長続きしないという苦情があった。この原因は主にホームシックによるものであるが、ウボンでは競争力のあるUBISD修了生も、バンコクでは多くの場合未熟練労働者と同じ条件で働かされることも一因となっていると考えられる。最低賃金はウボンのそれよりもかなり高いが、生活環境を考慮するとウボンのほうが条件的によい場合も多い。従って、UBISDとしてはインプラント・トレーニングの委託先は、宿泊所を提供しない場合は委託しない等の修了生の雇用条件等にかかる基準を厳しくし、十分な調査の後に責任を持って生徒を派遣する必要がある。

また、バンコクでは受講した訓練コースと全く異なる業種で就労している者が多くいた。個人でその企業に就職したのではなく、インプラント・トレーニングの委託先がそ

の企業であったためである。異なる業種で働いている調査対象者の約半数から不満意見が述べられており、訓練内容が活かされない異業種への訓練委託は可能な限り避けるように努めるべきと考えられる。

また、UBISD自身がインプラント・トレーニングをバンコク近辺の企業にまで委託しているが、タイ東北地域の経済発展という上位目標からは、労働者の流出を促すこの方向性は疑問である。管轄地域ではすべての修了生を委託しきれないためとの考え方もできるが、しかし、可能な限り委託企業をタイ東北地域に限定することにより、UBISDの地域に対する貢献度はさらに向上するものと考えられる。

#### (5) インプラント・トレーニング期間／就職後のモニター／フォローアップ体制の確立

企業・工場における訓練現場を直接観察し、雇用側の意見をきく機会を持つことは、UBISDの訓練内容を供給先である民間企業のニーズに反映させていく上で重要なことである。

特に管轄のウボン地域での企業との交流を促進するべく、インプラント・トレーニング委託先企業に対して、訓練期間中や、修了生が就職した後も、UBISDから定期的に、モニター／フォローアップするシステムを確立して訓練内容に反映させるとともに、訓練を委託する新規企業の開拓も積極的に行うことが必要と思われる。

#### (6) 受講可能者の拡大

間接費用は訓練受講の際の障害となりうる。訓練受講を希望する者にとっては、むしろ将来の期待所得よりもそれが問題になるであろう。

タイ東北部の平均的家庭における月収入は、4,644バーツ<sup>15)</sup>であるが、養成訓練を受講するためには、UBISDの訓練は無償ではあるものの、食費、作業衣の購入のために、月に約1,000バーツの負担が必要とされる。そのために受講可能者は費用面でもある程度限られていると考えられる。UBISDは主に遊休青年に訓練機会を提供することを目的としているが、彼らは（特に農村部では）所得面でも恵まれていないと推測され、費用面での優遇、奨学金の貸与等も考慮すべきであろう。

また、UBISDの情報は農村部では入手しにくいために、まだ訓練への潜在需要はある。今後、職業訓練施設が拡大されれば、このような潜在需要をいかにして発掘するかという方策が要求されると考えられる。

#### (7) 社会的評価の向上

UBISDは労働省の管轄下であり、一般的に学歴として勘定されない教育機関であるため、企業に就労した後のキャリアパスに乗ることはない。そのため、企業内での昇進機会が制限されているという状況にある。現在、労働福祉省では、教育省管轄下の資格に匹敵する形で技能検定試験が実施されており、将来この資格の社会的評価が高まり、広く認知されることが期待される。

また、ISDは積極的な広報活動を行い、企業と密着した訓練活動を行うことにより、社会的評価を高めるよう努力すべきである。

<sup>15)</sup> Office of the Prime Minister, National Statistical Office(1992a)



#### (8) インストラクターの質と量の拡充

質、量ともに、職業訓練に従事するインストラクターの拡充が急務となっている。UBISDでも、民間からの契約インストラクターを積極的な活用を始めているが、受講生数と比較すると、数量的に十分とはいえない。1994年度のUBISDにおける常勤インストラクター1名が受け持つ生徒数は概して多く、自動車系で26.1、建築系で33.9、電気・電子系で16.1、機械系で32.7である。これらの人数は、県レベルのPCSDではさらに多くなる。

常勤のインストラクターへのインタビューによれば、技術レベルの向上の機会、すなわち訓練に派遣される機会は限られており、自らの技術レベルについても不安感を抱いているようであった。

インストラクター訓練は、今後、民間との連携が期待できる部分でもある。そのためには、各技術分野でどのレベルのインストラクターがどのくらい必要であるか、またどこから調達し、技術向上はどのように図るのか、という指導員のより詳細な需給状況を把握することが緊要である。さらに、質のよいインストラクター確保のための適切なインセンティブの導入も今後の課題として重要と考えられる。

#### (9) 長期的観点からの技術教育の提供

UBISDは、現在のマーケットニーズに見合った技能労働者を創出しようとしている。短期的に考えれば一切問題はないが、10年、20年というスパンで長期的に見た場合に、UBISD修了生は今後30年以上労働者として働くはずであり、その間に彼らの就労環境は確実に変化していくはずである。現在のバンコク周辺の技術的労働環境がウボン周辺に及ぶことを想定した技術教育の形態、例えば、機械を扱うことができるというだけではなく、基礎的知識を深め、技術適応力を高める等の対策が必要となるのではなかろうか。

また、技術訓練のみを提供するだけでなく、若者が、将来的にどのように生活していくのかについて考えることができるよう、将来的には東北タイ地方の重要な産業人材としてウボン周辺の企業に定着するよう、さまざまな観点から指導していくことが必要である。カリキュラムのなかに基礎教育的な訓練を積極的に組み入れることは、長期的な観点から有益と考えられる。

#### (10) 南南協力の推進

UBISDは、東北タイ地域の産業開発のための人材育成のために設立されたわけだが、タイ東北地域に位置しているという地理的な条件もあり、現在では、カンボジア、ラオス、ミャンマー等近隣諸国の職業技術訓練への協力の可能性も検討されている。ブノンベンでは、近く、職業訓練センターが設立される予定であり、UBISDに対して、インストラクター育成への協力を要請しており、南南協力が具体化しつつある。この南南協力の推進への貢献については、プロジェクト計画時点では想定されていなかった波及効果であるが、今後、タイ政府が主導となり、近隣諸国の職業訓練による人材開発にUBISDが貢献していけるよう、我が国としても効果的な側面的支援の実施を模索することも重要であると考えられる。

## S 4 現在のタイにおける職業訓練を取り巻く環境

現在のチュアン政権は、雇用と労働力の質の改善を大きな政策課題としており、教育及び職業訓練の改革に取り組んでいる。現在、各省庁が具体的な施策を策定し、実施段階に移している状況にある。そのいくつかを参考までに以下に示す。

また、現地調査において、ドン・ポスコ技術学校を訪問する機会を得た。その概要を併せて記載する。

### (1) 労働福祉省技能開発局と新規NISD

タイ政府は第7次国家経済社会計画の中で、在勤労働者に対するハイテク訓練の機会の提供促進を目的とした新規NISDの開設を掲げており、技能開発局は目下、新規NISDプロジェクトを計画・実施している。1996年度予算においては(1995年10月～1996年9月)、この新規NISDプロジェクトについて1,000百万バーツが計上されており、このうち80%が建物建築に、20%がその他管理費用にあてられる予定である。

なお、この新規NISDの開設に伴い、技能開発局が、NISD、地域ISD、PCSDそれぞれの訓練機関にて実施する技能訓練の内容を、表S 4-1に示すレベルにより明確に区分し、タイ国における学校制度外職業訓練全体の整備を図っていく予定である。

表 S 4 - 1 技能開発局によるレベル別職業訓練システムの内容

レベル1：中央職業訓練センター (National Institute for Skill Development - 新NISD -)	急速な経済発展にともなう産業界の人材ニーズ、特にハイテク産業等における技術・技能の高度化に対応できる質の高い一般労働力の供給を目指し、通常のISDより高度な技術訓練(CNC操作等)を提供するとともに、在職者への向上訓練を拡充することを目的とする。
レベル2：地域職業訓練センター (Regional Institute for Skill Development - 地域ISD)	現在、12の地域ISDが全国に配置されており、これらの職業訓練センターは、各地域の産業のニーズに適応した基礎技術訓練を実施している。レベル3の小規模訓練施設よりも施設・設備ともに大規模であり、受講生のための宿泊施設もある。
レベル3：小規模訓練施設 (Provincial Centre for Skill Development - PCSD)	各県レベルでの小規模のトレーニングセンターで、地元村落のニーズをより反映させた小規模な技術訓練を行なうことにより、物理的な条件により、各地域のISDへのアクセスが困難な村落住民にも技術訓練の機会を提供することを目的とする。

出所：国際協力事業団資料

### (2) 国家技能開発委員会 (National Committee for Skill Development)

タイの労働力の国際競争力の底上げをはかるには、比較的教育水準の高い労働者を養成する必要があることを認識し、公立の職業訓練学校やセンターの供給する訓練サービスの質の改善を図るよう、民間、政府機関の職業技能訓練にかかわる機関の調整・統一による人的資源開発の向上を目的として設置されていたが、その役割・機能が十分に果

たされてこなかった。この経緯を踏まえ、1995年12月からは、委員長のポストを、労働大臣より首相自らが引き継ぎ、同委員会を閣僚レベルの委員会に格上げすることにより機能強化を図りつつ、具体的な法整備等を促進していく予定である。同委員会は、商工会議所、金融関係、製造関係等の民間団体及び技能訓練を所管する省庁からの31のメンバーにより構成され、職業技術訓練にかかるニーズの確認や各関係団体の役割分担等を設定・調整していくことが期待されている。また委員会の下部組織として、各県レベルでは、地域における訓練の調整、ニーズの把握を促進するよう各ガバナーを議長とするサブコミッティーが形成されている。

### (3) Training Promotion Act (1996年より実施予定)

国際競争力を維持していく上で、労働力の質の向上は重要な問題であり、企業における人的資源の開発への投資を積極的に進める必要があるという認識から、職業技能訓練に対する民間の積極的な参加を促進する手段として、政府は税制上の優遇措置を含めた職業技能訓練推進のための法令を検討している。具体的には、企業内訓練のための購入する機械、設備に関する税金控除や、訓練生(トレイニー)として採用する場合は、最低賃金以下でも雇用可能である、などが検討されている。

### (4) 技能開発基金 (Skill Development Fund)

労働者の再教育を支援することを目的として、技能向上や新技術取得を希望する労働者及びそれを促進する企業等に対して融資を行うための技能開発基金の設立が予定されており、1996年度予算にも回転資金が計上されている。基金の具体的な内容については、同基金設立のために労働福祉省内に設置されたワーキンググループ(座長は技能開発局次長)より1995年に提出された検討結果を踏まえ、技能開発委員会でさらに検討を進めている。

### (5) 特別投資奨励地域

バンコク首都圏中心の経済発展は、バンコクと地方との極端な所得格差、急激な人口増加による首都圏のスラム化と環境汚染等の歪みをもたらした。政府は、地域開発戦略の一環として、首都圏に集中した工業地帯の地方分散化を図るため、80年代後半より、地方への投資奨励をしている。バンコク、サムトラカン、サムトサコン、パトムタニ、ノンタブリ、ナコンパトム、サムトソンクラム、ラチャブリ、カンチャナブリ、スパンブリ、アントン、アユタヤ、サラブリ、ナコンナヨク、チャーチャンサオ、チョンブリを除き、レムチャバン工業団地を含む全ての県の区域(60県)を特別投資奨励地域とし、税金等の面で特別優遇措置を図り、バンコクから地方への企業誘致を促進している。

### (6) ドン・ボスコ技術学校(Don Bosco Technical School)

イタリアカトリック系の宗教団体が50年前に設立し、管理運営している。ここでは、本調査研究の対象であるUBISDと同様に、低所得層でかつ成績優秀である青少年に対して、2年間の技術訓練を無償で実施している。また、学校制度内教育として、高校(M

6レベル)及びDiplomaレベルの職業教育も行っている他、夜間 Diploma コースや2年間の技術訓練養成コースを提供している。ここでの訓練はかなり厳しいが、職業高校卒業の資格を取得した修了生のレベルはどの企業でも高く評価されている。

ここでのインストラクターは主としてドン・ポスコ技術学校訓練出身者であり、訓練修了生に対して、高等教育への進学をサポートしつつ (Diplomaコースの学費を20%割引する等)、パートタイムのインストラクター (始めは助手) として雇用するシステムをとりいれ、有能なインストラクター人材を確保している。

このように高学位取得をサポートしながらインストラクターとして雇用することは、インストラクターにとっても大きなメリットであり、かつドン・ポスコ技術学校自身の訓練内容の向上にも貢献している。

また、高学年の訓練においては積極的に実地研修をとりいれ、訓練生による車の修理、部品の生産等の収益で運営費の約62%をまかなっているという。このような実地訓練を経ているからこそ、卒業生は企業からの評価は高く、エントリーレベルから熟練技術者・職長として雇用される。さらに、技術面のみならず、常識、対人法等、管理者として必要な科目もとりいれており、インストラクターと訓練生との精神的なつながりも非常に強い。







JICA

